

館林市第6次総合計画実施計画書
(第2期総合戦略アクションプラン)
【重要事業】

～里沼の息づく 次世代へ安心をつなぐ 暮らしやすいまち 館林～

令和7～9年度

館 林 市

目 次

1. 計画の概要	1
(1) 計画の目的	
(2) 計画の位置付け	
(3) 計画期間	
(4) 基本構想について	
(5) 総合戦略について	
2. 計画の基本的フレーム	3
(1) 人口フレーム	
(2) 財政フレーム	
① 重要事業費集計表	
② 今後の財政見通し	
3. 政策・施策の体系図	5
4. 重要事業一覧	7
5. 重要事業実施計画の内容	14
I 危機対応能力が高く 良好な生活環境で暮らせる 安全安心なまち	14
II 地域で支え合い 生涯健康で暮らせる 幸福感の高いまち	26
III 育てる幸せを感じ 生涯にわたり互いに学び続ける 家庭と文化を築くまち	46
IV 都市と自然が調和し 人と産業が躍動する 魅力あるまち	84
V 公民連携を推進し 地域経営の視点を持つ 持続可能なまち	134
6. 参考資料	145
(1) 総合計画指標一覧	
(2) 総合戦略 重要業績評価指標(KPI)一覧	
(3) 館林市役所行政機構図(令和7年度)	

1. 計画の概要

(1) 計画の目的

事業実施計画は、館林市第6次総合計画基本構想で掲げた将来都市像「里沼の息づく 次世代へ安心をつなぐ 暮らしやすいまち 館林」を実現し、人口ビジョンで掲げた将来展望人口を維持するために、基本構想及び基本計画で定めた施策目的、総合戦略で定めた基本目標の達成に向け、市が実施する事業計画を示すものです。

(2) 計画の位置付け

総合計画は、市の将来都市像及び基本目的を示す「基本構想」と基本構想を実現するための施策の方向を明らかにした「基本計画」、そしてその基本計画を具現化するための事業概要を示した「実施計画」の3層で構成されています。また、目指す方向が同様であることから、「総合戦略」と一体的に策定しています。

本市では、「実施計画」の重点施策を取りまとめた「重要事業実施計画」を作成しており、重要事業実施計画は、市が重点的に施策を実施する事務事業として位置づけられるものです。

重要事業の選定にあたっては、厳しい財政状況を勘案しながら、補助制度・交付税制度の改革など、国や県の最新の動向を踏まえつつ、総合計画の達成貢献度や緊急性、市民ニーズなどの視点から精査し選定しました。

(3) 計画期間

第6次総合計画の計画期間は令和12年度までとなっていますが、重要事業実施計画の期間は、当該年度を含む3か年とします。これは、社会経済状況の変化や、市民生活を取り巻く環境の変化に柔軟に対応するため、毎年度ローリングを実施し、財政状況を反映させるなど事務事業の見直しを行おうとするものです。また、将来展望人口を維持するために取り組む総合戦略の期間は令和3年度から令和7年度までの5年間とします。

年度	R3 2021	R4 2022	R5 2023	R6 2024	R7 2025	R8 2026	R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030
基本構想	10年間									
基本計画	【前期基本計画】5年間					【後期基本計画】5年間				
実施計画	3年間			3年間						
	3年間		3年間							
	3年間	3年間		3年間						
総合戦略	【第2期総合戦略】5年間					【次期総合戦略】5年間				

(4)基本構想について

○将来都市像

— 私たちが目指す館林の将来の姿を描いています —

「里沼の息づく 次世代へ安心をつなぐ 暮らしやすいまち 館林」

災害多発期、人口減少化時代といった多くの課題を抱える中で、人口を維持し、市の健全な発展を図るために、日本遺産に認定された「里沼」をはじめとした、先人から引き継がれた美しい環境を今後も保全しながら、自然との共生を図ります。また、郷土に誇りを持ち、地域の課題を共有できる、協働、共創、公民連携によるまちづくりを進めるとともに、自然災害、環境問題、人口問題、産業構造など、あらゆる面において強靱で持続可能な里沼のまちを目指します。

○基本目的

— 将来都市像を実現するため、5つの基本目的達成を目指します —

- I 危機対応能力が高く 良好な生活環境で暮らせる 安全安心なまち
- II 地域で支え合い 生涯健康で暮らせる 幸福感の高いまち
- III 育てる幸せを感じ 生涯にわたり互いに学び続ける 家庭と文化を築くまち
- IV 都市と自然が調和し 人と産業が躍動する 魅力あるまち
- V 公民連携を推進し 地域経営の視点を持つ 持続可能なまち

(5)総合戦略について

○総合戦略基本目標

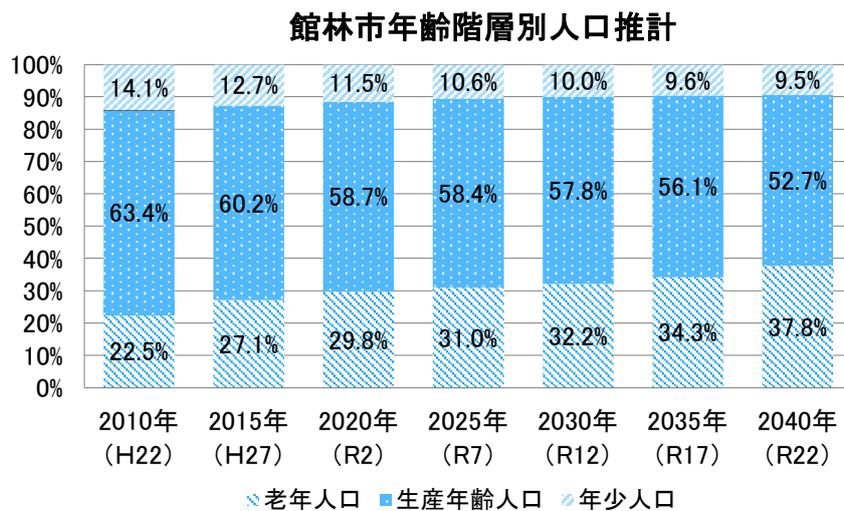
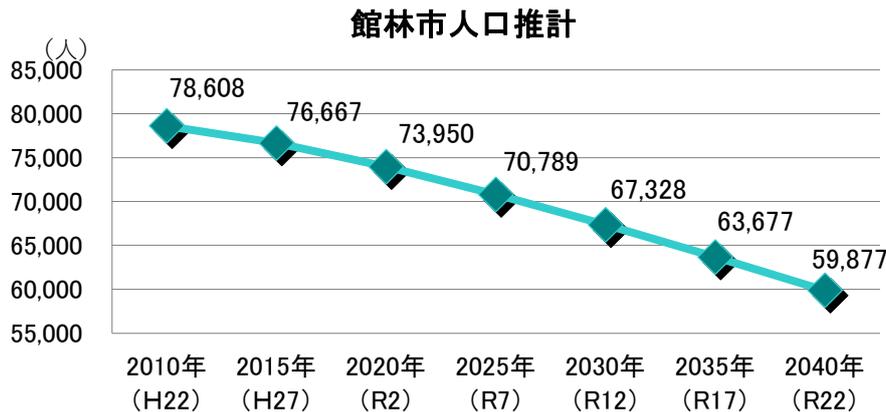
— 持続可能な社会形成のために4つの基本目標達成を目指します —

- 1 豊かな地域をつくとともに、安心して働けるようにする
- 2 本市とのつながりを築き、新しい人の流れをつくる
- 3 結婚・出産・子育ての希望をかなえる
- 4 人が集う、安心して暮らすことができる魅力的な地域をつくる

2. 計画の基本的フレーム

(1)人口フレーム

本市の総人口は、令和2年時点では約74,000人でしたが、国立社会保障・人口問題研究所の推計では、令和12年には67,328人、令和22年には59,877人に減少すると予測されています。年齢別に見ても少子高齢化が加速し、年少人口や生産年齢人口が減少し、老年人口が増加すると見込まれています。重要事業実施計画においては、少子高齢化の進行により、財政規模の縮小が余儀なくされるなか、人々が住み続けたいと思う魅力ある都市づくりを推進するため、事業の選定においても選択と集中により事務事業を厳選し重要事業の位置付けを行いました。



【出典：国立社会保障・人口問題研究所】

(2)財政フレーム

①重要事業費集計表

(単位：千円)

基本目的		事業数	令和7年度	令和8年度	令和9年度	計
I	危機対応能力が高く良好な生活環境で暮らせる安全安心なまち	11	1,124,815	1,073,822	1,070,005	3,268,642
II	地域で支え合い生涯健康で暮らせる幸福感の高いまち	18	1,381,208	1,379,584	1,380,384	4,141,176
III	育てる幸せを感じ生涯にわたり互いに学び続ける家庭と文化を築くまち	37	3,353,494	3,397,014	3,647,346	10,397,854
IV	都市と自然が調和し人と産業が躍動する魅力あるまち	48	3,974,109	3,662,686	3,812,180	11,448,975
V	公民連携を推進し地域経営の視点を持つ持続可能なまち	9	755,115	505,721	496,621	1,757,457
合計		123	10,588,741	10,018,827	10,406,536	31,014,104

※重要事業(細事業)を含む事業数及び予算額

②今後の財政見通し

本市は、財政健全化法に基づく指標において、健全性を維持していますが、公共施設の整備や更新などにより、指標への影響が見込まれています。

また、市税において、市民税や固定資産税の増額などにより、前年度比で5.9%の増が見込まれますが、歳出においては、年々増加する社会保障費や公共施設等の老朽化対策、さらには、少子化対策やDX推進への対応など、様々な課題に対処するため、新たな財源確保対策にも取り組んでいく必要があります。

このような状況にありましても、財政の健全性に留意しながら、引き続き、歳出の見直しを図るとともに、自主財源の確保に努め、本計画に掲げた重要事業を着実に実施します。

◆歳入

□市税

納税者人口、市内企業の動向、地価公示価格の推移などにより税目ごとに推計し積算します。

□地方交付税

総務省が策定する「地方財政計画」の総額、本市における基準財政収入額及び基準財政需要額の推計により積算します。

□国県補助金

補助対象要件を的確に把握し、歳出を計画するなど、国県の補助制度を最大限に活用します。

□市債

後年度の公債費負担や市債残高など、財政の健全性に留意しながら、適切に市債を活用します。

◆歳出

□人件費

職員定員適正化方針を基本とし、退職者や新規採用者数を勘案し計上します。

□扶助費

現状を踏まえ、個別の事業ごとに精査し計上します。

□投資的経費

道路などの社会資本整備のほか、重要事業に掲げた事業を精査し計上します。

令和7年度 館林市一般会計予算(案)

【歳入】 (単位:千円)

区 分	予 算	構成比
市税	12,160,706	38.1%
地方交付税	3,510,000	11.0%
国・県支出金	7,107,247	22.3%
市債	1,535,000	4.8%
(うち臨時財政対策債)	0	0.0%
その他	7,637,047	23.8%
合 計	31,950,000	100.0%

【歳出】 (単位:千円)

区 分	予 算	構成比
義務的経費	14,799,573	46.3%
人件費	5,833,232	18.2%
扶助費	6,672,213	20.9%
公債費	2,294,128	7.2%
投資的経費	3,529,902	11.0%
その他	13,620,525	42.7%
合 計	31,950,000	100.0%

3. 政策・施策の体系図

将来都市像	基本目的	No.	分野 ※総合戦略と連動	施策目的
里沼の息づく 次世代へ安心をつなぐ 暮らしやすいまち 館林	基本目的Ⅰ 安全と環境 危機対応能力が高く 良好な生活環境で暮らせる 安全安心なまち	01	防災 ※	防災意識や危機対応力を高め、自助・共助・公助が一体となった災害に強いまちになる
		02	防犯	地域と市が連携して、防犯に取り組む安全安心なまちになる
		03	自然環境	人と環境にやさしい快適な生活が送れるまちになる
		04	ごみ・資源	ごみを減らして資源を生かす循環型のまちになる
	基本目的Ⅱ 福祉と健康 地域で支え合い 生涯健康で暮らせる 幸福感の高いまち	05	地域福祉	地域で支え合い、誰もが安心して暮らせるまちになる
		06	高齢者	高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせるまちになる
		07	障がい	障がいのある方誰もが安心して自分らしく暮らせるまちになる
		08	社会保障	市民が安心して生活できるよう社会保障の機能が充実したまちになる
		09	健康	心身ともに健康で、いきいきと暮らせるまちになる
		10	医療	適切な医療がいつでも受けられるまちになる
	基本目的Ⅲ 子育てと学び 育てる幸せを感じ 生涯にわたり互いに学び続ける 家庭と文化を築くまち	11	子育て ※	社会全体で健やかな子どもの成長を支え、子育ての喜びを感じられるまちになる
		12	学校教育	自ら学ぶ意欲とたくましく生きる力を身につけた未来を担う子どもが育つまちになる
		13	青少年	心身ともに健全な子どもが育つ家庭や地域の教育力が高いまちになる
		14	生涯学習	生涯にわたって学び続けることができ、生きがいと活力に満ちたまちになる
		15	文化 ※	地域の歴史や伝統、芸術や文化に誇りをもち、魅力ある文化を育み、心豊かに暮らせるまちになる
		16	スポーツ ※	スポーツを生活に取り入れ、誰もがスポーツを楽しめるまちになる
	基本目的Ⅳ 経済と都市 都市と自然が調和し 人と産業が躍動する 魅力あるまち	17	産業 ※	新しい産業と既存産業が調和して発展するまちになる
		18	商業 ※	事業者が元気で活力のあるまちになる
		19	労働環境 ※	生き生きと安心して働ける環境が整ったまちになる
		20	農業 ※	安全で魅力ある農産物を安定して提供できるまちになる
		21	観光 ※	多くの人から愛される活力と魅力あるまちになる
		22	まちのにぎわい ※	人が集まり、市民自らがつくる、にぎわいと魅力あるまちになる
		23	土地利用	地域性に応じた土地利用ができていくまちになる
		24	道路・交通 ※	人や物が安全で快適に移動できるまちになる
		25	居住環境	快適な居住環境で暮らしやすいまちになる
		26	公園・緑地	花と緑に囲まれ、憩いと安らぎのあふれた、ガーデンシティと言われるまちになる
	基本目的Ⅴ 行政経営 公民連携を推進し 地域経営の視点を持つ 持続可能なまち	27	市民協働	市民と行政が共創して発展できるまちになる
		28	人権の尊重	市民一人一人の人権が尊重され、誰もが安心して平和に暮らせるまちになる
		29	行政活動 ※	時代に対応できる自立した持続可能なまちになる
		30	情報の共有 ※	市政の透明性を高め、誰もがまちへの愛着と誇りのあるまちになる

総合戦略		基本目標		施策の方向				
1	2	3	4					
			○	①防災意識の向上による防災組織の育成 ②危険箇所の早期発見による安全確保 ③大規模災害に備えた連携体制の整備 ④排水施設整備による被害防止 ⑤総合的な空き家対策の推進 ⑥消防団の人材育成と設備の充実 ⑦災害予防のための環境整備 ⑧国土強靱化計画を踏まえた備蓄の確保				
豊かな地域をつくるとともに、安心して働けるようにする	本市とのつながりを築き、新しい人の流れをつくる	結婚・出産・子育ての希望をかなえる	人が集う、安心して暮らすことができる魅力的な地域をつくる	①啓発と相談体制の充実 ②防犯意識の向上による防犯環境形成 ③空き家の適正管理				
				①多様な協力連携による自然環境の保全 ②環境意識の高揚による各種活動の推進 ③地球温暖化対策の推進 ④各種調査による状況把握及び指導による公害防止 ⑤公共下水道及びし尿処理施設の計画的な更新				
				①ごみを減らす（産まない）仕組みづくり ②地域と行政が一体となった普及啓発 ③効率的なごみ処理施設の運営				
				①多機関連携による包括的な相談窓口の整備 ②地域活動やボランティアの担い手の育成 ③民生委員・児童委員などとの連携 ④生活困窮者世帯などへの就労支援の実施 ⑤災害発生に備えた平時からの情報共有				
				①高齢者の社会参加の促進と自立した生活の支援 ②高齢者の権利擁護の促進 ③地域包括支援センターの機能充実 ④地域包括ケア会議の活性化 ⑤住民主体の生活支援が行われる地域づくりの推進 ⑥認知症支援体制の充実 ⑦地域で取り組む介護予防活動の促進				
				①基幹相談支援センターの設置 ②地域生活支援拠点などの整備 ③児童発達支援センターの設置 ④精神障がいにも対応した地域包括ケアシステムの構築 ⑤障がい者総合支援センターの役割の充実 ⑥障害者総合支援法に基づいた支援の継続				
				①被保険者の資格適用の適正化 ②医療費助成 ③適用、給付、相談体制の充実 ④介護予防と給付適正化の推進 ⑤ひとり親家庭などへの支援の充実				
				①健康寿命延伸のための取組推進 ②きめ細やかな保健指導の実施 ③自主的な健康づくりの推進 ④疾病の早期発見や早期治療 ⑤心の健康づくりの促進 ⑥かかりつけ医の重要性の周知 ⑦スポーツの普及、振興を図る事業の展開 ⑧感染症対策の充実				
				①疾病予防、特定健康診査などの保健事業の実施 ②課題の抜本的解決のための国に対する働きかけ ③公立館林厚生病院と医師会の連携による診療体制の充実 ④救急業務体制の強化・整備 ⑤市民への救急医療に対する広報や教育 ⑥公立館林厚生病院を中心とした救急医療体制の充実 ⑦地域一体の医療体制づくりの推進				
				①妊娠・出産・子育て期の切れ目のない支援 ②地域子育て支援の推進 ③質の高い保育サービスの充実				
				①学習環境や生活環境の充実 ②夢と希望の実現に向けた支援の充実 ③地域の教育力を生かした学校運営 ④確かな学力と豊かな心を育む教育の推進 ⑤「自助」や「共助」の意識を育む教育の推進 ⑥教育活動における食育の充実				
				①家庭の教育力回復を図る取組 ②子どもの健全育成を促進する学びの機会の提供 ③地域社会における子どもの安全安心の確保				
				①生涯学習理念の普及啓発 ②生涯学習情報提供・相談体制の充実 ③課題解決型の学習活動の促進と人材の育成・活用 ④多様化する学習ニーズへの対応と個性に応じた学びの場の創出 ⑤生涯学習・社会教育施設の適正な維持更新と機能充実				
							○	①芸術文化活動の拠点施設の充実 ②芸術文化活動の推進 ③郷土の歴史文化を学ぶ機会の充実 ④歴史文化の活用 ⑤文化財の保護・継承環境の整備 ⑥日本遺産を活用した地域の魅力発信や環境整備
							○	①スポーツ環境の充実 ②スポーツ活動への支援 ③競技スポーツの推進 ④スポーツ施設の適正管理
○				①新規団地の造成と拡張 ②企業の誘致・拡張の推進 ③企業の連携・事業承継の支援 ④産学官連携の推進 ⑤経営の支援				
○				①技術と個性がある商店の集積 ②アントレプレナーの発掘・育成と遊休不動産の活用 ③経営の支援 ④たてばやしブランドの構築と認知度の向上				
○				①若年層の市内就職の促進 ②雇用の促進 ③ワーク・ライフ・バランスの趣旨普及と取組促進 ④勤労者向け融資制度の維持				
○				①営農環境の整備 ②付加価値の向上と効率化 ③食に対する意識の向上				
	○			①観光資源の創出と活用 ②多様な観光客への対応 ③連携によるブランドの発信 ④四季を通して愛される公園づくり ⑤観光資源の保護・保存・育成と普及啓発				
	○	○		①地方創生施策の推進 ②空き家の利活用の推進 ③技術と個性がある商店の集積 ④アントレプレナーの発掘・育成と遊休不動産の活用 ⑤コンパクトシティの推進 ⑥ウォーカーブルなまちづくりの推進 ⑦健全な市街地の形成 ⑧市民協働によるまちづくり				
				①コンパクトシティの推進 ②地域に合わせた土地利用の検討 ③用途地域の見直し ④開発許可制度の運用 ⑤適正な市街化区域の設定 ⑥地籍調査の推進				
			○	①幹線道路の整備 ②道路の利便性と安全性の向上 ③移動の安全性の向上 ④連携による交通安全対策の推進 ⑤移動環境の確保				
				①良質な住宅の供給 ②健全な市街地の形成 ③空き家の利活用の推進 ④群馬東部水道企業団との連携強化 ⑤ウォーカーブルなまちづくりの推進				
				①公園の災害時活用の検討 ②公園・緑地の魅力の向上 ③適切な緑の管理 ④市民協働による緑化推進 ⑤緑地の保全				
				①地域活動の活性化 ②市民協働の推進				
				①恒久平和への意識高揚 ②人権尊重理念の啓発 ③男女共同参画の推進 ④多文化共生の地域づくり				
			○	①総合計画及び総合戦略の着実な実施 ②行政改革の断行 ③公民連携の推進 ④近隣市町との連携 ⑤財政運営の健全化 ⑥公共施設等の最適化 ⑦自主財源の確保 ⑧適正な選挙事務の執行 ⑨適切な監査の実施 ⑩ICT化の推進 ⑪職員の人材育成				
	○			①市政情報の提供と共有 ②市政情報の共有 ③公平な入札執行				

4. 事業一覧

基本 目的	施策 目的	整理 番号	款項目	事業名	担当課	備考	新規	総合 戦略	ページ
I 危機対応能力が高く 良好な生活環境で暮らせる 安全安心なまち									
01 防災：防災意識や危機対応力を高め、自助・共助・公助が一体となった災害に強いまちになる									
		1	9・1・4	防災関係	安全安心課			○	15
		2	8・3・2	幹線排水路整備事業	道路河川課			○	16
		3	8・6・1	空家対策関係	建築課	再掲 (7)		○	17
		4	8・6・2	住宅・建築物耐震改修等事業	建築課			○	18
		5	下水道 事業会計	管渠整備費（公共）	下水道課	再掲 (10)		○	19
02 防犯：地域と市が連携して、防犯に取り組む安全安心なまちになる									
		6	2・1・12	防犯関係事業	安全安心課		○	○	20
		7	8・6・1	空家対策関係	建築課	再掲 (3)		○	21
03 自然環境：人と環境にやさしい快適な生活が送れるまちになる									
		8	4・2・2	環境政策事業	地球環境課				22
		9	4・2・2	水質浄化対策事業	地球環境課				23
		10	下水道 事業会計	管渠整備費（公共）	下水道課	再掲 (5)		○	24
04 ごみ・資源：ごみを減らして資源を生かす循環型のまちになる									
		11	4・3・1	ごみ減量化事業	地球環境課				25
II 地域で支え合い 生涯健康で暮らせる 幸福感の高いまち									
05 地域福祉：地域で支え合い、誰もが安心して暮らせるまちになる									
		12	3・1・1	生活困窮者自立支援事業	社会福祉課				27
		13	3・3・1	生活保護総務	社会福祉課				28
06 高齢者：高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせるまちになる									
		14	3・4・2	生きがいと健康づくり推進事業	高齢障がい政策課				29
		15	3・4・3	高齢者在宅サービス推進事業	高齢障がい政策課				30
		16	介護保険 特別会計	認知症総合支援事業	介護保険課				31
07 障がい：障がいのある方誰もが安心して自分らしく暮らせるまちになる									
		17	3・1・2	地域生活支援事業	高齢障がい政策課				32
		18	3・1・2	発達障がい者支援事業	高齢障がい政策課				33

※各事業が新規又重要事業(細事業)を含む場合や総合戦略に該当する場合は、「新規」・「重要事業」・「総合戦略」欄に「○」としています

4. 事業一覧

基本 目的	施策 目的	整理 番号	款項目	事業名	担当課	備考	新規	総合 戦略	ページ
08 社会保障：市民が安心して生活できるよう社会保障の機能が充実したまちなる									
		19	3・1・4	福祉医療費助成事業	保険年金課				34
		20	国民健康 保険特別 会計	特定健康診査等事業費	健康推進課	再掲 (29)			35
		21	国民健康 保険特別 会計	保健衛生普及費	保険年金課				36
		22	3・2・4	母子・寡婦家庭及び父子家庭 福祉事業	子育て支援課				37
09 健康：心身ともに健康で、いきいきと暮らせるまちなる									
		23	4・1・3	健康づくり推進事業	健康推進課				38
		24	4・1・3	生活習慣病予防事業	健康推進課				39
		25	4・1・4	感染症予防事業	健康推進課				40
		26	4・1・5	予防接種事業	健康推進課	再掲 (32)			41
10 医療：適切な医療がいつでも受けられるまちなる									
		27	4・1・2	地域医療対策事業	健康推進課				42
		28	4・1・7	夜間急病診療所管理運営	健康推進課				43
		29	国民健康 保険特別 会計	特定健康診査等事業費	健康推進課	再掲 (20)			44
Ⅲ 育てる幸せを感じ 生涯にわたり互いに学び続ける 家庭と文化を築くまち									
11 子育て：社会全体で健やかな子どもの成長を支え、子育ての喜びを感じられるまちなる									
		30	4・1・3	母子保健対策事業	健康推進課			○	47
		31	4・1・3	妊娠・出産包括支援事業	健康推進課			○	48
		32	4・1・5	予防接種事業	健康推進課	再掲 (26)			49
		33	3・2・1	地域子ども・子育て支援事業 (ファミリー・サポート・セン ター事業)	子育て支援課			○	50
		34	3・2・1	地域で子どもを支えるネット ワーク事業	子育て支援課				51
		35	3・2・1	少子化対策事業 (結婚新生活支援事業)	子育て支援課				52
		36	3・2・1	少子化対策事業 (こども誕生祝金支給事業)	子育て支援課				53
		37	3・2・1	地域子ども・子育て支援事業 (地域子育て支援拠点事業ほか)	こども課		○	○	54
		38	3・2・1	地域子ども・子育て支援事業 (放課後児童健全育成事業)(放課 後児童クラブ施設整備事業)	こども課		○		55
		39	3・2・2	子どものための教育・保育施 設運営	こども課				56

※各事業が新規又重要事業(細事業)を含む場合や総合戦略に該当する場合は、「新規」・「重要事業」・「総合戦略」欄に「○」としています

4. 事業一覧

基本 目的	施策 目的	整理 番号	款項目	事業名	担当課	備考	新規	総合 戦略	ページ
		40	3・2・3	認定こども園化事業	こども課				57
12 学校教育：自ら学ぶ意欲とたくましく生きる力を身につけた未来を担う子どもが育つまちになる									
		41	10・2・3	小学校施設整備事業	教育総務課				58
		42	10・3・3	中学校施設整備事業	教育総務課				59
		43	10・1・3	学力向上対策事業	学校教育課				60
		44	10・1・3	英語教育推進事業	学校教育課				61
		45	10・1・3	学校運営協議会事業	学校教育課				62
		46	10・1・4	「心の教室相談員」配置事業	学校教育課				63
		47	10・2・1	教諭補助員設置事業	学校教育課				64
		48	10・2・1	特別支援教育介助員設置事業	学校教育課				65
		49	10・3・1	中学校学習等支援教諭補助員 設置事業	学校教育課				66
		50	10・3・1	特別支援教育介助員設置事業	学校教育課				67
		51	10・3・2	部活動振興事業	学校教育課				68
		52	10・5・10	向井千秋記念子ども科学館 ROCKET事業	向井千秋記念子 ども科学館	再掲 (59)		○	69
		53	10・6・3	給食センター運営	学校給食センター		○		70
13 青少年：心身ともに健全な子どもが育つ家庭や地域の教育力が高いまちになる									
		54	10・5・3	青少年健全育成事業	生涯学習課				71
		55	10・5・4	公民館学級講座開設事業	生涯学習課	再掲 (58)			72
14 生涯学習：生涯にわたって学び続けることができ、生きがいと活力に満ちたまちになる									
		56	10・5・1	人権教育促進事業	生涯学習課				73
		57	10・5・4	公民館運営	生涯学習課				74
		58	10・5・4	公民館学級講座開設事業	生涯学習課	再掲 (55)			75
		59	10・5・10	向井千秋記念子ども科学館 ROCKET事業	向井千秋記念子 ども科学館	再掲 (52)		○	76
15 文化：地域の歴史や伝統、芸術や文化に誇りを持ち、魅力ある文化を育み、心豊かに暮らせるまちに									
		60	2・1・1	市史編さん事業	文化振興課				77
		61	2・1・1	日本遺産推進事業	文化振興課	再掲 (90)		○	78
		62	10・5・6	文化財保護管理	文化振興課		○		79

※各事業が新規又重要事業(細事業)を含む場合や総合戦略に該当する場合は、「新規」・「重要事業」・「総合戦略」欄に「○」としています

4. 事業一覧

基本 目的	施策 目的	整理 番号	款項目	事業名	担当課	備考	新規	総合 戦略	ページ
		63	10・5・7	文化会館運営	文化振興課		○		80
16 スポーツ：スポーツを生活に取り入れ、誰もがスポーツを楽しめるまちになる									
		64	8・5・3	公園競技施設管理運営	スポーツ振興課		○		81
		65	10・6・1	体育・スポーツの振興 (生涯スポーツ振興事業)	スポーツ振興課			○	82
		66	10・6・2	体育施設管理運営	スポーツ振興課				83
IV 都市と自然が調和し 人と産業が躍動する 魅力あるまち									
17 産業：新しい産業と既存産業が調和して発展するまちになる									
		67	7・1・8	産業団地造成事業	産業政策課			○	85
		68	7・1・1	事業承継支援事業	商工課			○	86
		69	7・1・2	商業金融対策事業	商工課			○	87
		70	7・1・3	工業振興対策	商工課			○	88
		71	7・1・8	企業誘致・支援事業	産業政策課			○	89
18 商業：事業者が元気で活力のあるまちになる									
		72	7・1・1	商工総務	商工課			○	90
		73	7・1・1	デジタル地域通貨発行事業	商工課				91
		74	7・1・2	創業支援事業	商工課	再掲 (94)		○	92
		75	7・1・2	たてばやし商業支援事業	商工課	再掲 (95)		○	93
19 労働環境：生き生きと安心して働ける環境が整ったまちになる									
		76	5・1・1	雇用安定対策事業	商工課			○	94
		77	5・1・1	勤労者金融対策	商工課				95
20 農業：安全で魅力ある農産物を安定して提供できるまちになる									
		78	6・1・3	担い手育成支援事業	農業振興課			○	96
		79	6・1・3	新規就農支援事業	農業振興課			○	97
		80	6・1・3	スマート農業推進事業	農業振興課			○	98
		81	6・1・3	農商工連携推進事業	農業振興課			○	99
		82	6・1・4	畜産振興対策事業	農業振興課				100
		83	6・1・5	小規模農村整備事業	ほ場整備課				101

※各事業が新規又重要事業(細事業)を含む場合や総合戦略に該当する場合は、「新規」・「重要事業」・「総合戦略」欄に「○」としています

4. 事業一覧

基本 目的	施策 目的	整理 番号	款項目	事業名	担当課	備考	新規	総合 戦略	ページ
		84	6・1・5	ほ場整備事業	ほ場整備課			○	102
		85	6・1・1	農業委員会運営	農業委員会事務局				103
21 観光：多くの人から愛される活力と魅力あふれるまちになる									
		86	7・1・4	観光事業	つつじのまち観光課			○	104
		87	7・1・5	公園管理	つつじのまち観光課			○	105
		88	7・1・5	つつじ保護育成事業	つつじのまち観光課	再掲 (112)			106
		89	7・1・5	つつじが岡ふれあいセンター 運営事業	つつじのまち観光課			○	107
		90	2・1・1	日本遺産推進事業	文化振興課	再掲 (61)		○	108
22 まちのにぎわい：人が集まり、市民自らがつくる、にぎわいと魅力あるまちになる									
		91	2・1・6	まちひとしごと創生推進事業	企画課	再掲 (119)	○	○	109
		92	8・6・1	空家対策事業	企画課	再掲 (107)		○	110
		93	7・1・2	まちなか商業活性化事業	商工課			○	111
		94	7・1・2	創業支援事業	商工課	再掲 (74)		○	112
		95	7・1・2	たてばやし商業支援事業	商工課	再掲 (75)		○	113
		96	8・4・1	都市計画総務	都市計画課	再掲 (99)			114
		97	8・4・2	中央通り線道路改良事業	都市計画課	再掲 (102)		○	115
		98	8・4・4	市街地推進事業	都市計画課		○	○	116
23 土地利用：地域性に応じた土地利用ができていくまちになる									
		99	8・4・1	都市計画総務	都市計画課	再掲 (96)			117
		100	8・4・5	地籍調査事業	都市計画課				118
24 道路・交通：人や物が安全で快適に移動できるまちになる									
		101	2・1・11	公共交通整備事業	安全安心課		○	○	119
		102	8・4・2	中央通り線道路改良事業	都市計画課	再掲 (97)		○	120
		103	8・2・2	道路維持管理	道路河川課				121
		104	8・2・3	道路新設改良事業	道路河川課				122
		105	8・2・3	道のでこぼこ解消事業（歩道 整備）	道路河川課				123
		106	8・2・3	茂林寺前駅西口整備事業	道路河川課				124

※各事業が新規又重要事業（細事業）を含む場合や総合戦略に該当する場合は、「新規」・「重要事業」・「総合戦略」欄に「○」としています

4. 事業一覧

基本 目的	施策 目的	整理 番号	款項目	事業名	担当課	備考	新規	総合 戦略	ページ
25 居住環境：快適な居住環境で暮らしやすいまちになる									
		107	8・6・1	空家対策事業	企画課	再掲 (92)		○	125
		108	8・6・1	公営住宅ストック総合改善事業	建築課				126
		109	8・4・3	西部第一南土地区画整理事業	区画整理課				127
		110	8・4・3	西部第一中土地区画整理事業	区画整理課				128
		111	8・4・3	西部第二土地区画整理事業	区画整理課				129
26 公園・緑地：花と緑に囲まれ、憩いと安らぎのあふれた、ガーデンシティと言われるまちになる									
		112	7・1・5	つつじ保護育成事業	つつじのまち観光課	再掲 (88)			130
		113	8・5・1	緑化推進一般事業	緑のまち推進課				131
		114	8・5・1	花と緑推進事業	緑のまち推進課				132
V 公民連携を推進し 地域経営の視点を持つ 持続可能なまち									
27 市民協働：市民と行政が共創して発展できるまちになる									
		115	2・1・10	区行政運営	行政課				135
		116	2・1・7	市民活動推進事業	共生社会推進課				136
28 人権の尊重：市民一人一人の人権が尊重され、誰もが安心して平和に暮らせるまちになる									
		117	2・1・7	男女共同参画推進事業	共生社会推進課				137
29 行政活動：時代に対応できる自立した持続可能なまちになる									
		118	2・1・6	政策調整推進事業	企画課				138
		119	2・1・6	まちひとしごと創生推進事業	企画課	再掲 (91)	○	○	139
		120	2・1・6	ふるさと納税事業	企画課			○	140
		121	2・1・8	情報化推進事業	企画課			○	141
		122	2・1・5	市有財産管理費	財政課			○	142
30 情報の共有：市政の透明性を高め、誰もがまちへの愛着と誇りのあるまちになる									
		123	2・1・2	広聴広報事業	秘書課		○	○	143

※各事業が新規又重要事業(細事業)を含む場合や総合戦略に該当する場合は、「新規」・「重要事業」・「総合戦略」欄に「○」としています

5. 重要事業実施計画の内容

基本目的Ⅰ 安全と環境

「危機対応能力が高く 良好な生活環境で暮らせる 安全安心なまち」

◆01 防災

施策目的 防災意識や危機対応能力を高め、
自助・共助・公助が一体となった災害に強いまちになる

◆02 防犯

施策目的 地域と市が連携して、防犯に取り組む安全安心なまちになる

◆03 自然環境

施策目的 人と環境にやさしい快適な生活が送れるまちになる

◆04 ごみ・資源

施策目的 ごみを減らして資源を生かす循環型のまちになる

【令和7年度事業】実施計画書

整理番号	1	重要事業	○	総合戦略	○	担当部署	安全安心課 危機管理・国土強靱化係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R5)	当初予算額 (R6)	当初予算額 (R7)	
9・1・4	防災関係			40,763千円	38,861千円	68,690千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶ I_危機対応能力が高く良好な生活環境で暮らせる安全安心なまち
施策目的	▶ 01_防災意識や危機対応力を高め、自助・共助・公助が一体となった災害に強いまちになる
施策の方向	▶ 1_防災意識の向上による防災組織の育成
施策の方向	▶ 8_国土強靱化計画を踏まえた備蓄の確保

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	・自助・共助・公助が一体となり、防災意識や危機管理対応力の高い災害に強いまちづくりを推進する。 ・事前防災・減災と迅速な復旧に資する施策に計画的に取り組み、強靱な地域づくりを推進する。
----------------	---

令和7年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

①防災関係事業【重要事業】	<ul style="list-style-type: none"> ・防災士が地域の地域防災の活性化を支援し、安全・安心なまちづくりに寄与することを側面的に支援する。 ・国土強靱化計画を踏まえ、必要な備蓄品等を購入し、防災体制の充実を図る。 ・防災情報伝達システムの運用により、情報伝達手段の多様化を図る。 ・大規模地震時における出火防止を目的に、感震ブレイカーの普及促進を図る。 ・避難行動要支援者の円滑かつ迅速な避難を図るために、個別避難計画を作成する。 ・自主防災組織への資機材整備等に係る補助や地区防災計画の作成支援を行い、地域の防災力向上を図る。
---------------	---

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和7年度	令和8年度	令和9年度
事業 スケジュール	①防災関係事業【重】	<ul style="list-style-type: none"> ・防災士連絡会補助金 ・災害時用備蓄品の購入 ・防災情報伝達システムの運用及び更新 ・県防災行政無線の更新整備 ・Jアラート受信設備改修 ・感震ブレイカー等設置費補助 ・個別避難計画の作成 ・自主防災組織資機材整備等補助 	<ul style="list-style-type: none"> ・防災士連絡会補助金 ・災害時用備蓄品の購入 ・防災情報伝達システムの運用 ・感震ブレイカー等設置費補助 ・個別避難計画の作成 ・自主防災組織資機材整備等補助 	<ul style="list-style-type: none"> ・防災士連絡会補助金 ・災害時用備蓄品の購入 ・防災情報伝達システムの運用 ・感震ブレイカー等設置費補助 ・個別避難計画の作成 ・自主防災組織資機材整備等補助
	事業費	68,690	33,045	33,045
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	34,700	0	0
	その他	3,525	2,700	2,700
	一般財源	30,465	30,345	30,345

【関連する指標】

総合計画 指標	指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
自主防災組織の組織率		92.42	目標値	92.42	93.93	95.45	98.48	100
	単位：%		実績値	92.42	93.93	93.93		
			目標値					
	単位：		実績値					

【令和7年度事業】実施計画書

整理番号	2	重要事業	○	総合戦略	○	担当部署	道路河川課 整備係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R5)	当初予算額 (R6)	当初予算額 (R7)	
8・3・2	幹線排水路整備事業			30,320千円	44,601千円	33,516千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶ I_危機対応能力が高く良好な生活環境で暮らせる安全安心なまち
施策目的	▶ 01_防災意識や危機対応力を高め、自助・共助・公助が一体となった災害に強いまちになる
施策の方向	▶ 4_排水施設整備による被害防止

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	雨水の急激な流出・冠水を抑制し、排水機能を強化するため、準用河川・幹線排水路などの排水施設について多角的かつ経済的に整備改修し災害を未然に防ぐ。
----------------	--

令和7年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

幹線排水路整備事業【重要事業】 ①宮田2号幹線排水路整備事業 調整池掘削 500㎡ 完成済の設計結果に基づき、用地買収が完了し調整池掘削及び工事中用搬入路を築造中だが、大規模調整池を含む排水路完成までには多大な費用と時間を要する。このことから、調整池掘削（土工のみ）を行うなど、比較的安価な方策から実施し効果を見極めたうえで、事業を推進する方針とする。	
②準用河川茂林寺川浚渫 515m 準用河川茂林寺川は館林市の南部に位置し、上流域が市街化区域に位置していることもあり氾濫等が発生した場合の被害は大きい。昭和の終期に整備されて以来、毎年除草対応はしているものの、浚渫は一度も行われておらず、断面が阻害されている状況が見受けられる。早期の流下能力（断面）確保のための経済的かつ効果的な対策として浚渫を実施し、事後効果を検証するものとする。	

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和7年度	令和8年度	令和9年度
事業 スケジュール		幹線排水路整備事業【重】 ①宮田2号幹線排水路整備事業 調整池掘削 500m ² ②準用河川茂林寺川浚渫 515m（茂林寺橋～谷田川）	幹線排水路整備事業【重】 ①宮田2号幹線排水路整備事業 調整池掘削 2,000m ² ②中島幹線排水路整備事業 路線測量・予備設計	幹線排水路整備事業【重】 ①宮田2号幹線排水路整備事業 調整池掘削 1,500m ² ②中島幹線排水路整備事業 用地測量・詳細設計
	事業費	33,516	38,042	34,225
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	24,500	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	9,016	36,000	36,000

【関連する指標】

総合計画 指標	指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
	準用河川及び幹線排水路の整備率	78.4	目標値	78.5	78.5	78.6	78.7	78.8
		単位：	実績値	78.5	78.5	78.5		
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和7年度事業】実施計画書

整理番号	3	重要事業	○	総合戦略	○	担当部署	建築課 住宅施設係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R5)	当初予算額 (R6)	当初予算額 (R7)	
8・6・1	空家対策関係			3,972千円	3,984千円	13,921千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶ I_危機対応能力が高く良好な生活環境で暮らせる安全安心なまち
施策目的	▶01_防災意識や危機対応力を高め、自助・共助・公助が一体となった災害に強いまちになる
施策目的	▶02_地域と市が連携して、防犯に取り組む安全安心なまちになる
施策の方向	▶5_総合的な空き家対策の推進
施策の方向	▶3_大規模災害に備えた連携体制の整備

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	空き家所有者の自発的な空き家除却を促進し、地域の住環境改善を図る。
----------------	-----------------------------------

令和7年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

空家対策関係事業【重要事業】

○空き家除却助成金

良好で快適な生活環境の形成を図るために、防災・防犯上危険な空き家を所有する者が、その空き家を除却する場合に、市が除却費用の一部を助成する。

○空き家等の適正管理指導

空き家の周辺住民に影響を及ぼしている空き家所有者等に対し、適切な管理を促すため、情報の提供及び助言等を行うもの。

○空家実態調査業務委託及び空家等対策計画改正

市内全域の空家を調査し、件数や分布状況を把握する。また、調査結果を基に、市の空家対策を総合的かつ計画的に推進するため館林市空家等対策計画を改正する。

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和7年度	令和8年度	令和9年度
事業 スケジュール		空家対策関係事業【重】 ○空き家除却助成金 ○適正管理通知 ○空家実態調査 ○空家等対策計画改正	空家対策関係事業【重】 ○空き家除却助成金 ○適正管理通知	空家対策関係事業【重】 ○空き家除却助成金 ○適正管理通知
	事業費	13,921	3,984	3,984
財源	国庫	5,058	900	900
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	8,863	3,084	3,084

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	空き家除却助成金利用件数（累計）	4	目標値	13	26	39	52	65
		単位：件	実績値	17	26	46		
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和7年度事業】実施計画書

整理番号	4	重要事業	○	総合戦略	○	担当部署	建築課	建築指導係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R5)	当初予算額 (R6)	当初予算額 (R7)		
8・6・2	住宅・建築物耐震改修等事業			3,698千円	3,686千円	2,328千円		

【総合計画との関連】

基本目的	▶ I_危機対応能力が高く良好な生活環境で暮らせる安全安心なまち
施策目的	▶ 01_防災意識や危機対応力を高め、自助・共助・公助が一体となった災害に強いまちになる
施策の方向	▶ 7_災害予防のための環境整備

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	地震による木造住宅及びブロック塀の倒壊等の被害から市民の命と財産を守る。
令和7年度事業計画（主要な事業とその取組内容）	
住宅・建築物耐震改修等事業【重要事業】	
○木造住宅耐震診断者派遣事業 木造住宅耐震診断者による耐震性診断を実施し結果を通知する。	
○木造住宅耐震改修補助事業 耐震診断の結果、倒壊する可能性がある又は高いと診断された木造住宅について、耐震診断、耐震改修設計及び耐震改修工事を行い、「一応倒壊しない」までの基準に住宅を改修した方に補助金を交付する。	
○木造住宅耐震シェルター等設置補助事業 耐震診断の結果、倒壊する可能性がある又は高いと診断された木造住宅について、耐震シェルターや耐震ベッドなどの設置により圧死を防ぎ地震被害を軽減する施策を行った方に補助金を交付する。	
○ブロック塀等撤去費補助事業 道路等に面する危険なブロック塀等を撤去する方に補助金を交付する。	

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和7年度	令和8年度	令和9年度
事業 スケジュール		住宅・建築物耐震改修等事業【重】	住宅・建築物耐震改修等事業【重】	住宅・建築物耐震改修等事業【重】
	事業費	2,328	2,328	2,328
財源	国庫	1,164	1,164	1,164
	県費	397	397	397
	市債	0	0	0
	その他	690	690	690
	一般財源	77	77	77

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	木造住宅耐震診断戸数	7	目標値	25	25	25	25	20
		単位：戸	実績値	4	8	12		
活動指標	木造住宅耐震改修補助戸数	0	目標値	1	1	2	2	1
		単位：戸	実績値	0	1	0		
活動指標	木造住宅耐震シェルター等設置補助戸数	0	目標値	1	1	1	1	1
		単位：戸	実績値	0	0	0		
活動指標	ブロック塀等撤去費補助件数	2	目標値	10	10	10	10	6
		単位：件	実績値	2	3	1		

【令和7年度事業】実施計画書

整理番号	5	重要事業	○	総合戦略	○	担当部署	下水道課 工務係・計画推進係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R5)	当初予算額 (R6)	当初予算額 (R7)	
下水道事業会計	管渠整備費 (公共)			459,476 千円	461,161 千円	464,939 千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶ I_危機対応能力が高く良好な生活環境で暮らせる安全安心なまち
施策目的	▶01_防災意識や危機対応力を高め、自助・共助・公助が一体となった災害に強いまちになる
	▶03_人と環境にやさしい快適な生活が送れるまちになる
施策の方向	▶4_排水施設整備による被害防止
	▶5_公共下水道及びし尿処理施設の計画的な更新

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	衛生的で快適な生活環境の向上及び河川や沼の水質保全に寄与するため、汚水きよの整備を計画的に進める。また、発生が懸念される集中豪雨による浸水被害を防止するべく、雨水きよの整備を計画的に進め、安全安心なまちをつくる。
----------------	--

令和7年度事業計画 (主要な事業とその取組内容)

管きよ整備費 (公共) 【重要事業】

- ①各種計画策定・見直し
- ②汚水きよの整備
- ③雨水きよの整備

【事業スケジュール】

(単位：千円)

		令和7年度	令和8年度	令和9年度
事業 スケジュール		管きよ整備費 (公共) 【重】 ①各種計画策定・見直し ②汚水きよの整備 ③雨水きよの整備	管きよ整備費 (公共) 【重】 ①各種計画策定・見直し ②汚水きよの整備 ③雨水きよの整備	管きよ整備費 (公共) 【重】 ①各種計画策定・見直し ②汚水きよの整備 ③雨水きよの整備
	事業費	464,939	464,939	464,939
財源	国庫	204,706	204,706	204,706
	県費	0	0	0
	市債	209,500	209,500	209,500
	その他	50,733	50,733	50,733
	一般財源	0	0	0

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	公共下水道雨水きよの整備率	74.4	目標値	74.8	75.0	75.2	75.4	75.6
		単位：%	実績値	70.2	70.6	71.1		
活動指標	下水道水洗化率	89.6	目標値	90.2	90.5	90.8	91.1	91.4
		単位：%	実績値	90.8	91.0	91.6		
			目標値					
			単位：	実績値				

【令和7年度事業】実施計画書

整理番号	6	重要事業	○	総合戦略	○	担当部署	安全安心課 交通防犯係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R5)	当初予算額 (R6)	当初予算額 (R7)	
2・1・12	防犯関係事業			22,673千円	20,670千円	18,652千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶ I_危機対応能力が高く良好な生活環境で暮らせる安全安心なまち
施策目的	▶ 02_地域と市が連携して防犯に取り組む安全安心なまちになる
施策の方向	▶ 2_防犯意識の向上による防犯環境形成

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	犯罪の発生を未然に防止し、市域の治安の向上を図るため、防犯啓発やパトロール等を行う。
----------------	--

令和7年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

①防犯関係事業【重要事業】	<ul style="list-style-type: none"> ・ LED防犯灯設置 市設置のLED防犯灯の維持管理及び新規設置 ・ 防犯カメラ設置工事 ・ 防犯カメラ設置費補助（行政区） 行政区が設置する防犯カメラ設置費用の一部を補助 ・ 家庭用防犯カメラ設置費補助【新規事業】 高齢者が設置する家庭用防犯カメラ設置費用の一部を補助 ・ 防犯関連団体補助 館林警察署管内防犯協会、館林市防犯協会等に対し活動費を補助。 ・ 特殊詐欺対策機器購入費補助 高齢者の特殊詐欺被害の未然防止を目的に、特殊詐欺対策機器購入者に補助金を交付。 ・ 犯罪被害者支援等見舞金 犯罪被害者等の経済的負担軽減を図るため見舞金を支給
---------------	---

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和7年度	令和8年度	令和9年度	
事業 スケジュール	①防犯関係事業【重】	<ul style="list-style-type: none"> ・ LED防犯灯修繕 ・ 防犯カメラ設置工事 ・ 防犯カメラ設置費補助（行政区） ・ 家庭用防犯カメラ設置費補助【新】 ・ 防犯関連団体補助 ・ 特殊詐欺対策機器購入費補助金 ・ 犯罪被害者等見舞金 	<ul style="list-style-type: none"> ・ LED防犯灯修繕 ・ 防犯カメラ設置工事 ・ 防犯カメラ設置費補助（行政区） ・ 家庭用防犯カメラ設置費補助 ・ 防犯関連団体補助 ・ 特殊詐欺対策機器購入費補助金 ・ 犯罪被害者等見舞金 ・ LED防犯灯更新 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 防犯カメラ設置工事 ・ 家庭用防犯カメラ設置費補助 ・ 防犯関連団体補助 ・ 特殊詐欺対策機器購入費補助金 ・ 犯罪被害者等見舞金 	
	事業費	18,652	18,652	18,652	
	財源	国庫	0	0	0
		県費	0	0	0
		市債	0	0	0
その他		2,000	2,000	1,000	
	一般財源	16,652	16,652	17,652	

【関連する指標】

指標	現状値 (R元年度)	区分	年度					
			R3	R4	R5	R6	R7	
総合計画 指標	刑法犯認知件数 ※数値は年集計	目標値	602	586	569	553	536	520
		実績値	単位：	537	502	550		
		目標値						
		実績値	単位：					

【令和7年度事業】実施計画書

整理番号	7	重要事業	○	総合戦略	○	担当部署	建築課	住宅施設係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R5)	当初予算額 (R6)	当初予算額 (R7)		
8・6・1	空家対策関係			3,972千円	3,984千円	13,921千円		

【総合計画との関連】

基本目的	▶ I_危機対応能力が高く良好な生活環境で暮らせる安全安心なまち
施策目的	▶01_防災意識や危機対応力を高め、自助・共助・公助が一体となった災害に強いまちになる
施策目的	▶02_地域と市が連携して、防犯に取り組む安全安心なまちになる
施策の方向	▶5_総合的な空き家対策の推進
施策の方向	▶3_大規模災害に備えた連携体制の整備

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	空き家所有者の自発的な空き家除却を促進し、地域の住環境改善を図る。
----------------	-----------------------------------

令和7年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

空家対策関係事業【重要事業】

○空き家除却助成金

良好で快適な生活環境の形成を図るために、防災・防犯上危険な空き家を所有する者が、その空き家を除却する場合に、市が除却費用の一部を助成する。

○空き家等の適正管理指導

空き家の周辺住民に影響を及ぼしている空き家所有者等に対し、適切な管理を促すため、情報の提供及び助言等を行うもの。

○空家実態調査業務委託及び空家等対策計画改正

市内全域の空家を調査し、件数や分布状況を把握する。また、調査結果を基に、市の空家対策を総合的かつ計画的に推進するため館林市空家等対策計画を改正する。

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和7年度	令和8年度	令和9年度
事業 スケジュール		空家対策関係事業【重】 ○空き家除却助成金 ○適正管理通知 ○空家実態調査 ○空家等対策計画改正	空家対策関係事業【重】 ○空き家除却助成金 ○適正管理通知	空家対策関係事業【重】 ○空き家除却助成金 ○適正管理通知
	事業費	13,921	3,984	3,984
財源	国庫	5,058	900	900
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	8,863	3,084	3,084

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	空き家除却助成金利用件数（累計）	4	目標値	13	26	39	52	65
		単位：件	実績値	17	26	46		
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和7年度事業】実施計画書

整理番号	8	重要事業	○	総合戦略	担当部署	地球環境課 環境政策係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R5)	当初予算額 (R6)	当初予算額 (R7)
4・2・2	環境政策事業			11,782千円	11,900千円	11,594千円

【総合計画との関連】

基本目的	▶ I_危機対応能力が高く良好な生活環境で暮らせる安全安心なまち
施策目的	▶ 03_人と環境にやさしい快適な生活が送れるまちになる
施策の方向	▶ 2_環境意識の高揚による各種活動の推進
施策の方向	▶ 3_地球温暖化対策の推進

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ・ 温室効果ガスの削減や再生可能エネルギーの普及、省エネルギーを推進し、地球温暖化防止及び本市の暑さ対策を推進する。 ・ 環境マネジメントシステム (EMS) の運用を通じて、第三次環境基本計画・たてばやし5つのゼロ宣言の進行管理、環境法令・環境リスク管理をおこない、地球環境にやさしい行政活動を推進する。
----------------	--

令和7年度事業計画 (主要な事業とその取組内容)

①環境政策事業【重要事業】	<ul style="list-style-type: none"> ・ 気候変動対策 気候変動対策本部の運営 (たてばやし5つのゼロ宣言・熱中症対策) 第三次環境基本計画 (たてばやし5つのゼロ宣言) の進行管理 館林市蓄電池設備等設置補助金の交付 ・ 環境マネジメントシステムの運用 PDCAサイクルで継続的に改善を図り、職員の意識改革、日々の業務における環境配慮活動を促進する。 省エネ法、温対法、県条例への対応 第5次館林市地球温暖化対策実行計画 (事務事業編) の運用 第6次館林市地球温暖化対策実行計画 (事務事業編) の策定 ・ 環境審議会の運営 良好で快適な環境の保全及び創造に関する重要事項について調査審議する。
---------------	--

【事業スケジュール】

(単位：千円)

		令和7年度	令和8年度	令和9年度	
事業 スケジュール	①環境政策事業【重要事業】	<ul style="list-style-type: none"> ・ 気候変動対策 ・ 環境マネジメントシステムの運用 ・ 環境審議会の運営 	<ul style="list-style-type: none"> ①環境政策事業【重要事業】 ・ 気候変動対策 ・ 環境マネジメントシステムの運用 ・ 環境審議会の運営 	<ul style="list-style-type: none"> ①環境政策事業【重要事業】 ・ 気候変動対策 ・ 環境マネジメントシステムの運用 ・ 環境審議会の運営 	
	事業費	11,594	11,594	11,594	
	財源	国庫	0	0	0
		県費	0	0	0
		市債	0	0	0
その他		877	877	877	
	一般財源	10,717	10,717	10,717	

【関連する指標】

指標	現状値 (R元年度)	区分	年度					
			R3	R4	R5	R6	R7	
総合計画 指標	【市民アンケート】環境にやさしい暮らしを実践している市民の割合 (現状値：平成30年度)	93.6	目標値	95.0	95.4	95.9	96.4	96.8
		単位：%	実績値	96.5	96.6	98.8		
活動指標	第三次館林市環境基本計画施策の取組 達成状況 (現状値：令和2年度)	51.4	目標値	60.0	62.5	65.0	67.5	70.0
		単位：%	実績値	65.2	63.4	68.5		
			目標値					
			単位：	実績値				

【令和7年度事業】実施計画書

整理番号	9	重要事業	○	総合戦略	担当部署	地球環境課 環境保全係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R5)	当初予算額 (R6)	当初予算額 (R7)
4・2・2	水質浄化対策事業			21,396千円	21,296千円	21,155千円

【総合計画との関連】

基本目的	▶ I_危機対応能力が高く良好な生活環境で暮らせる安全安心なまち
施策目的	▶ 03_人と環境にやさしい快適な生活が送れるまちになる
施策の方向	▶ 5_公共下水道及びし尿処理施設の計画的な更新

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	日本遺産「里沼」の水辺環境を後世に引継ぐため、生活排水対策として合併処理浄化槽への転換を推進するとともに、水辺環境保全に対する市民の意識啓発を図る。
----------------	--

令和7年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

①水質浄化対策事業【重要事業】

- ・ 合併処理浄化槽設置費補助
生活排水による水質汚濁を防止するため、単独処理浄化槽及びくみ取り槽から合併処理浄化槽への転換に対し補助金を交付
- ・ 合併処理浄化槽管理費補助
浄化槽の適正な維持管理を図るため、浄化槽の清掃に対し補助金を交付
- ・ 水辺環境保全団体の活動支援
加法師川清掃活動

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和7年度	令和8年度	令和9年度
事業 スケジュール		①水質浄化対策事業【重】 ・ 合併処理浄化槽設置費補助 ・ 合併処理浄化槽管理費補助 ・ 水辺環境保全団体の活動支援	①水質浄化対策事業【重】 ・ 合併処理浄化槽設置費補助 ・ 合併処理浄化槽管理費補助 ・ 水辺環境保全団体の活動支援	①水質浄化対策事業【重】 ・ 合併処理浄化槽設置費補助 ・ 合併処理浄化槽管理費補助 ・ 水辺環境保全団体の活動支援
	事業費	21,155	21,155	21,155
財源	国庫	10,020	10,020	10,020
	県費	5,815	5,815	5,815
	市債	0	0	0
	その他	18	18	18
	一般財源	5,302	5,302	5,302

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
総合計画 指標	BOD数値（城沼中央の水質）	8.3	目標値	7.2	6.65	6.1	5.55	5以下
		単位：mg/L	実績値	6.0	9.0	9.6		
活動指標	合併処理浄化槽設置費補助件数	17	目標値	30	30	30	30	30
		単位：件	実績値	30	26	30		
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和7年度事業】実施計画書

整理番号	10	重要事業	○	総合戦略	○	担当部署	下水道課 工務係・計画推進係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R5)	当初予算額 (R6)	当初予算額 (R7)	
下水道事業会計	管渠整備費 (公共)			459,476 千円	461,161 千円	464,939 千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶ I_危機対応能力が高く良好な生活環境で暮らせる安全安心なまち
施策目的	▶01_防災意識や危機対応力を高め、自助・共助・公助が一体となった災害に強いまちになる
	▶03_人と環境にやさしい快適な生活が送れるまちになる
施策の方向	▶4_排水施設整備による被害防止
	▶5_公共下水道及びし尿処理施設の計画的な更新

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	衛生的で快適な生活環境の向上及び河川や沼の水質保全に寄与するため、汚水きよの整備を計画的に進める。また、発生が懸念される集中豪雨による浸水被害を防止するべく、雨水きよの整備を計画的に進め、安全安心なまちをつくる。
----------------	--

令和7年度事業計画 (主要な事業とその取組内容)

管きよ整備費 (公共) 【重要事業】

- ①各種計画策定・見直し
- ②汚水きよの整備
- ③雨水きよの整備

【事業スケジュール】

(単位：千円)

		令和7年度	令和8年度	令和9年度
事業 スケジュール	管きよ整備費 (公共) 【重】	管きよ整備費 (公共) 【重】	管きよ整備費 (公共) 【重】	管きよ整備費 (公共) 【重】
	①各種計画策定・見直し	①各種計画策定・見直し	①各種計画策定・見直し	①各種計画策定・見直し
	②汚水きよの整備	②汚水きよの整備	②汚水きよの整備	②汚水きよの整備
	③雨水きよの整備	③雨水きよの整備	③雨水きよの整備	③雨水きよの整備
	事業費	464,939	464,939	464,939
財源	国庫	204,706	204,706	204,706
	県費	0	0	0
	市債	209,500	209,500	209,500
	その他	50,733	50,733	50,733
	一般財源	0	0	0

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	公共下水道雨水きよの整備率	74.4	目標値	74.8	75.0	75.2	75.4	75.6
		単位：%	実績値	70.2	70.6	71.1		
活動指標	下水道水洗化率	89.6	目標値	90.2	90.5	90.8	91.1	91.4
		単位：%	実績値	90.8	91.0	91.6		
			目標値					
			単位：	実績値				

【令和7年度事業】実施計画書

整理番号	11	重要事業	○	総合戦略	担当部署	地球環境課 資源対策係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R5)	当初予算額 (R6)	当初予算額 (R7)
4・3・1	ごみ減量化事業			12,165千円	12,462千円	11,160千円

【総合計画との関連】

基本目的	▶ I_危機対応能力が高く良好な生活環境で暮らせる安全安心なまち
施策目的	▶04.ごみを減らして資源を生かす循環型のまちになる
施策の方向	▶2.地域と行政が一体となった普及啓発

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	3R（リデュース、リユース、リサイクル）の普及啓発により、ごみの減量化、分別の徹底、適正処分に対する意識醸成・行動変容を促進し、持続可能な循環型社会を形成する。
----------------	--

令和7年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

①ごみ減量化事業【重要事業】	<ul style="list-style-type: none"> ・ごみ減量化器具購入費助成金 生ごみ処理槽、生ごみ処理容器、生ごみ処理機の購入費の一部を助成する。 ・再生資源集団回収事業助成金 集団回収を行う団体に対し、回収量に応じた助成金を交付する。 ・廃棄物減量等推進員 地域での3Rの普及啓発を図るため、区長等に委嘱するとともに活動を支援する。 ・廃棄物減量等推進審議会 市民や事業者で構成される審議会で3R施策・計画を審議する。
----------------	---

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和7年度	令和8年度	令和9年度	
事業 スケジュール	①ごみ減量化事業【重】	<ul style="list-style-type: none"> ・ごみ減量化器具購入費助成金 ・再生資源集団回収事業助成金 ・廃棄物減量等推進員 ・廃棄物減量等推進審議会 	<ul style="list-style-type: none"> ・ごみ減量化器具購入費助成金 ・再生資源集団回収事業助成金 ・廃棄物減量等推進員 ・廃棄物減量等推進審議会 	<ul style="list-style-type: none"> ・ごみ減量化器具購入費助成金 ・再生資源集団回収事業助成金 ・廃棄物減量等推進員 ・廃棄物減量等推進審議会 	
	事業費	11,160	11,160	11,160	
	財源	国庫	0	0	0
		県費	0	0	0
		市債	0	0	0
その他		7,686	7,686	7,686	
	一般財源	3,474	3,474	3,474	

【関連する指標】

	指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
総合計画 指標	1人1日当たりのごみ排出量 ※新ごみ処理基本計画の策定により、令和5年度から目標値変更	944	目標値	795	756	922	909	896
		単位：g/人・日	実績値	935	930	912		
			目標値					
			実績値					

基本目的Ⅱ 福祉と健康
「地域で支え合い 生涯健康で暮らせる 幸福感の高いまち」

◆05 地域福祉

施策目的 地域で支え合い、だれもが安心して暮らせるまちになる

◆06 高齢者

施策目的 高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせるまちになる

◆07 障がい

施策目的 障がいのある方誰もが安心して自分らしく暮らせるまちになる

◆08 社会保障

施策目的 市民が安心して生活できるような社会保障の機能が充実したまちになる

◆09 健康

施策目的 心身ともに健康で、いきいきと暮らせるまちになる

◆10 医療

施策目的 適切な医療がいつでも受けられるまちになる

【令和7年度事業】実施計画書

整理番号	12	重要事業	○	総合戦略	担当部署	社会福祉課 保護係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R5)	当初予算額 (R6)	当初予算額 (R7)
3・1・1	生活困窮者自立支援事業			14,765 千円	12,835 千円	13,099 千円

【総合計画との関連】

基本目的	▶II_地域で支え合い生涯健康で暮らせる幸福感の高いまち
施策目的	▶05_地域で支え合い誰もが安心して暮らせるまちになる
施策の方向	▶4_生活困窮者世帯などへの就労支援の実施

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ・相談支援員（任用職員）1名、就労支援員（任用職員）1名を雇用し、現に生活に困窮している者が生活保護に至らないよう相談業務を行い、早期に包括的な支援を行う。 ・離職等により経済的に困窮し住居を喪失、もしくは喪失しそうな者に対し住居確保給付金を支給し安定した住居の確保と就労自立を図る。（原則3か月間 最長9か月間） ・生活困窮世帯の児童生徒に早期からの学習習慣の定着と進学に向けた支援を行い、高校卒業後の就労機会の拡充を図り、貧困の連鎖の解消を図る。 ・生活が困窮した世帯に対し、企業及び個人から募った食品や必要物品を提供することで、自立へ向けた意欲の推進を図ると共に生活の基盤となる食や住居のセーフティーネットを構築し、支え合う地域づくりを目的とする。
----------------	--

令和7年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

生活困窮者自立支援事業【重要事業】	
国の制度改正等に応じ生活困窮者へ必要な支援を行う。	
①生活困窮者自立支援事業	住居確保給付金の相談及び支給決定業務 令和7年度予定 48世帯 総合支援資金特例貸付相談業務（貸付業務は社会福祉協議会）
②子どもの学習支援	小学生及び中学生を対象とし、シルバー人材センターの「おさらい教室」により、生活保護受給世帯及び準要保護世帯へ学習支援を行う。市内小・中学校に周知し、利用促進を行う。 平成29年度～ シルバー人材センターの「おさらい教室」（国語・算数）を活用した委託事業（小学生） 平成30年度～ 中学生を対象に「おさらい教室」（英語）を実施 令和7年度予定 小学生 20人、中学生 19人
③生活困窮者等のための地域づくり事業	令和5年度～ フードドライブ事業、フードバンク事業、ライフライン支援事業

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和7年度	令和8年度	令和9年度	
事業 スケジュール	①生活困窮者自立支援事業 ②子どもの学習支援事業 ③生活困窮者等のための地域づくり事業		①生活困窮者自立支援事業 ②子どもの学習支援事業 ③生活困窮者等のための地域づくり事業	①生活困窮者自立支援事業 ②子どもの学習支援事業 ③生活困窮者等のための地域づくり事業	
	事業費	13,099	12,599	12,599	
	財源	国庫	8,586	8,555	8,555
		県費	0	0	0
		市債	0	0	0
その他		32	32	32	
	一般財源	4,481	4,012	4,012	

【関連する指標】

指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
			R3	R4	R5	R6	R7
		目標値					
	単位：	実績値					
		目標値					
	単位：	実績値					

【令和7年度事業】実施計画書

整理番号	13	重要事業	○	総合戦略		担当部署	社会福祉課 保護係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R5)	当初予算額 (R6)	当初予算額 (R7)	
3・3・1	生活保護総務			23,314 千円	20,078 千円	20,062 千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶II_地域で支え合い生涯健康で暮らせる幸福感の高いまち
施策目的	▶05_地域で支え合い誰もが安心して暮らせるまちになる
施策の方向	▶4_生活困窮者世帯などへの就労支援の実施

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ・診療報酬明細点検（任用職員1名を配置）の充実を図る。 ・就労支援員（任用職員1名）の配置により、業務の適正化と自立支援を図る。 ・面接相談員（任用職員1名）の配置により、業務の適正化を図る。 ・生活保護支援員（警察0B）（任用職員1名）の配置により、不正受給を防止し、業務の適正化を図る。 ・生活保護システムを用い、生活保護の事務処理省力化を図り、生活保護費算定事務、ケース記録等の定例事務処理及び医療・統計・介護などの処理を迅速化し、それにより本来の業務（相談、援助、調査等）に従事し、生活保護の適正実施を推進する。 ・医療扶助オンラインシステムを令和6年3月より本格運用。 ・社会福祉主事資格を取得し、業務の適正化を図る。
----------------	--

令和7年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

生活保護総務【重要事業】
 業務に応じた会計年度職員の業務管理を行い、生活保護制度を適正に運営する。
 生活保護制度改正に対応できるようシステム管理を行う。
 医療扶助オンラインシステムの運用を開始する。
 人事異動に伴い、資格取得が必要な場合は適宜対応する。

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和7年度	令和8年度	令和9年度
事業 スケジュール	生活保護総務【重】			
	事業費	20,062	20,062	20,062
財源	国庫	9,748	9,748	9,748
	県費	198	0	0
	市債	0	0	0
	その他	68	68	68
	一般財源	10,048	10,246	10,246

【関連する指標】

総合計画 指標	指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
	生活保護受給世帯から自立した世帯数	19	目標値	19	19	19	19	19
		単位：世帯	実績値	11	9	11		
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和7年度事業】実施計画書

整理番号	14	重要事業	○	総合戦略		担当部署	高齢障がい政策課 高齢者支援係
款・項・目	事業名				当初予算額 (R5)	当初予算額 (R6)	当初予算額 (R7)
3・4・2	生きがいと健康づくり推進事業				4,520千円	4,013千円	3,707千円

【総合計画との関連】

基本目的	▶II_地域で支え合い生涯健康で暮らせる幸福感の高いまち
施策目的	▶06_高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせるまちになる
施策の方向	

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	高齢者の自主的活動等を援助することにより、高齢者にふさわしい魅力ある地域社会を築く。
----------------	--

令和7年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

生きがいと健康づくり推進事業【重要事業】

- ・高齢者クラブ活動費補助
館林市寿連合会、地区寿連合会、各单位クラブに対する補助
- ・高齢者魅力ある地域づくり事業費補助
- ・コミュニティサロン設置運営費補助
社会福祉協議会の実施するふれあい・いきいきサロン設置運営事業への補助

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和7年度	令和8年度	令和9年度
事業 スケジュール		生きがいと健康づくり推進事業【重】 ・高齢者クラブ活動促進費補助 ・高齢者魅力ある地域づくり事業費補助 ・コミュニティサロン事業費補助	生きがいと健康づくり推進事業【重】 ・高齢者クラブ活動促進費補助 ・高齢者魅力ある地域づくり事業費補助 ・コミュニティサロン事業費補助	生きがいと健康づくり推進事業【重】 ・高齢者クラブ活動促進費補助 ・高齢者魅力ある地域づくり事業費補助 ・コミュニティサロン事業費補助
	事業費	3,707	3,700	3,700
財源	国庫	0	0	0
	県費	897	890	890
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	2,810	2,810	2,810

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
総合計画 指標	コミュニティサロンの件数	39	目標値	41	42	43	44	45
			実績値	35	34	34		
活動指標	寿連合会の会員数	3,404	目標値	3,269	3,202	3,135	3,068	3,000
			実績値	2,719	2,456	2,362		
			目標値					
			実績値					

【令和7年度事業】実施計画書

整理番号	15	重要事業	○	総合戦略		担当部署	高齢障がい政策課 高齢者支援係
款・項・目	事業名				当初予算額 (R5)	当初予算額 (R6)	当初予算額 (R7)
3・4・3	高齢者在宅サービス推進事業				50,824千円	48,897千円	46,317千円

【総合計画との関連】

基本目的	▶II_地域で支え合い生涯健康で暮らせる幸福感の高いまち
施策目的	▶06_高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせるまちになる
施策の方向	

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	高齢者が安全で安心して在宅生活を送ることができるよう、さまざまなサービスを提供し支援する。
----------------	---

令和7年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

高齢者在宅サービス推進事業【重要事業】

- ①緊急通報装置設置事業
- ②保険適用外はり・きゅう・マッサージ施術料助成
- ③ひとり暮らし高齢者等配食サービス事業
- ④寝具乾燥殺菌事業
- ⑤在宅ねたきり高齢者等出張理・美容サービス事業
- ⑥救急医療情報キット設置事業
- ⑦認知症高齢者権利擁護事業
- ⑧市民後見人養成事業
- ⑨介護用車両購入費等補助金交付
- ⑩介護慰労金
- ⑪尿漏れパット給付事業
- ⑫日常生活用具給付事業
- ⑬成年後見制度推進事業委託料
- ⑭高齢期難聴者補聴器購入補助事業

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和7年度	令和8年度	令和9年度
事業 スケジュール		高齢者在宅サービス推進事業【重】	高齢者在宅サービス推進事業【重】	高齢者在宅サービス推進事業【重】
	事業費	46,317	45,200	46,000
財源	国庫	0	0	0
	県費	1,213	560	1,200
	市債	0	0	0
	その他	7,937	7,900	7,900
	一般財源	37,167	36,740	36,900

【関連する指標】

指標	現状値 (R元年度)	区分	年度					
			R3	R4	R5	R6	R7	
総合計画 指標	【市民アンケート】高齢者（福祉・サービス、社会参加など）の対策の満足度	25.2	目標値	-	-	29.2	-	31.2
		単位：%	実績値	-	-	-		
活動指標	配食サービス利用人数（高齢者いきいきプラン）	115	目標値	120	122	125	120	122
		単位：人	実績値	114	106	104		
活動指標	市民後見人養成講座受講者延人数（高齢者いきいきプラン）	62	目標値	77	77	92	75	85
		単位：人	実績値	69	69	75		
			目標値					
			実績値					

【令和7年度事業】実施計画書

整理番号	16	重要事業	○	総合戦略		担当部署	介護保険課	地域包括ケア係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R5)	当初予算額 (R6)	当初予算額 (R7)		
介護保険特別会計	認知症総合支援事業			4,575 千円	4,051 千円	4,320 千円		

【総合計画との関連】

基本目的	▶II_地域で支え合い生涯健康で暮らせる幸福感の高いまち
施策目的	▶06_高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせるまちになる
施策の方向	▶6_認知症支援体制の充実

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	認知症になっても本人の意向が尊重され、できる限り住み慣れた地域で暮らし続けられるため、早期診断・早期対応に向けた支援を行うとともに、医療機関や介護サービス関係者等との連携を図り、認知症またはその疑いのある人やその家族に対する支援を行う。
----------------	--

令和7年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

認知症総合支援事業【重要事業】
認知症初期集中支援チームや、認知症地域支援推進員の配置、認知症カフェ等の認知症関係事業のほか相談窓口の周知を継続する。

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和7年度	令和8年度	令和9年度
事業 スケジュール	認知症総合支援事業【重】 認知症地域支援推進員配置 認知症初期集中支援チーム委託 認知症カフェ運営 チームオレンジ設置		認知症総合支援事業【重】 認知症地域支援推進員配置 認知症初期集中支援チーム委託 認知症カフェ運営 チームオレンジ設置	認知症総合支援事業【重】 認知症地域支援推進員配置 認知症初期集中支援チーム委託 認知症カフェ運営 チームオレンジ設置
	事業費	4,320	4,320	4,320
財源	国庫	1,656	1,656	1,656
	県費	828	828	828
	市債	0	0	0
	その他	18	18	18
	一般財源	1,818	1,818	1,818

【関連する指標】

指標	現状値 (R元年度)	区分	年度					
			R3	R4	R5	R6	R7	
総合計画 指標	認知症初期集中支援推進事業 支援依頼件数	8	目標値	10	10	11	12	13
		単位：	実績値	1	2	0		
活動指標	認知症地域支援推進員の配置	1	目標値	2	3	4	-	-
		単位：人	実績値	5	5	5		
活動指標	認知症カフェの開催（高齢者いきいき プラン）	22	目標値	24	24	24	24	24
		単位：回	実績値	13	21	24		
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和7年度事業】実施計画書

整理番号	17	重要事業	○	総合戦略	担当部署	高齢障がい政策課 障がい福祉係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R5)	当初予算額 (R6)	当初予算額 (R7)
3・1・2	地域生活支援事業			91,939 千円	96,059 千円	94,484 千円

【総合計画との関連】

基本目的	▶Ⅱ_地域で支え合い生涯健康で暮らせる幸福感の高いまち
施策目的	▶07_障がいのある方誰もが安心して自分らしく暮らせるまちになる
施策の方向	▶1_基幹相談支援センターの設置
施策の方向	▶6_障害者総合支援法に基づいた支援の継続

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	障がい者（児）が、自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、地域の特性や利用者の状況に応じ、柔軟な形態により事業を効果的・効率的に実施し、福祉の増進を図るとともに、障がいの有無に関わらず市民が相互に人格と個性を尊重し安心して暮らすことのできる地域社会の実現に寄与する。
令和7年度事業計画（主要な事業とその取組内容）	
地域生活支援事業【重要事業】	
①相談支援事業 障がい者及びその介護を行う方からの相談に応じ、必要な情報の提供をしたり、権利擁護のために必要な援助を行う。	
②日中一時支援事業 障がい者を施設等で一時的に預かり、日中活動の場の提供や見守り、日常的な訓練等を行う。	
③地域活動支援センター事業 就労が困難な障がい者に対し、創作的活動や生産活動の機会、地域との交流の場を提供する。	
④日常生活用具給付等事業 障がい者に対し、自立生活支援用具等の日常生活用具を給付する。	

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和7年度	令和8年度	令和9年度
事業 スケジュール	地域生活支援事業【重】	地域生活支援事業【重】	地域生活支援事業【重】	地域生活支援事業【重】
	①相談支援事業 ②日中一時支援事業 ③地域活動支援センター事業 ④日常生活用具給付等事業 ⑤移動支援事業 ⑥福祉ホーム事業 ⑦意思疎通支援事業 ⑧入浴サービス事業 ⑨身体障がい者自動車運転免許取得費・自動車改造費補助事業 ⑩成年後見制度利用支援事業 ⑪在宅血液透析患者支援事業	①相談支援事業 ②日中一時支援事業 ③地域活動支援センター事業 ④日常生活用具給付等事業 ⑤移動支援事業 ⑥福祉ホーム事業 ⑦意思疎通支援事業 ⑧入浴サービス事業 ⑨身体障がい者自動車運転免許取得費・自動車改造費補助事業 ⑩成年後見制度利用支援事業 ⑪在宅血液透析患者支援事業	①相談支援事業 ②日中一時支援事業 ③地域活動支援センター事業 ④日常生活用具給付等事業 ⑤移動支援事業 ⑥福祉ホーム事業 ⑦意思疎通支援事業 ⑧入浴サービス事業 ⑨身体障がい者自動車運転免許取得費・自動車改造費補助事業 ⑩成年後見制度利用支援事業 ⑪在宅血液透析患者支援事業	
事業費		94,484	94,484	94,484
財源	国庫	17,698	17,698	17,698
	県費	11,337	11,337	11,337
	市債	0	0	0
	その他	1,837	1,837	1,837
	一般財源	63,612	63,612	63,612

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
総合計画 指標	相談支援専門員数	13	目標値	15	17	18	19	20
		単位：人	実績値	21	15	18		
総合計画 指標	障がい福祉サービスの満足度	48.2	目標値	51.8	53.9	55.9	58.0	60.0
		単位：%	実績値	47.7	-	-		
			目標値					
			実績値					

【令和7年度事業】実施計画書

整理番号	18	重要事業	○	総合戦略		担当部署	高齢障がい政策課 障がい福祉係
款・項・目	事業名				当初予算額 (R5)	当初予算額 (R6)	当初予算額 (R7)
3・1・2	発達障がい者支援事業				7,804 千円	8,274 千円	8,568 千円

【総合計画との関連】

基本目的	▶II_地域で支え合い生涯健康で暮らせる幸福感の高いまち
施策目的	▶07_障がいのある方誰もが安心して自分らしく暮らせるまちになる
施策の方向	▶3_児童発達支援センターの設置

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	発達障がい者が地域で安心して生活していくことができるように、発達障がい者の乳幼児期からの各ライフステージに応じ、一貫した支援体制を整備し、社会全体で発達障がい者を支える仕組みを充実させる。
----------------	--

令和7年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

発達障がい者支援事業【重要事業】

①人材育成支援事業

早期療育等の指導者、保健師、保育士、教諭など当事者とかかわる人材を育成するため、研修・講演会を開催するとともに、各ライフステージにおける一貫した技術支援が行える指導者を養成する。

②地域啓発事業

発達障がいについて、市民や企業等の地域住民が理解を深めるための講演会を開催するとともに、世界自閉症啓発デー・発達障害啓発週間でイベントを行う。

③早期発達支援事業

効果の検証された科学的根拠に基づき療育を行うことができるNPO法人に業務委託し、自閉スペクトラム症の対応に不安を抱える親子への個別支援を実施する。

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和7年度	令和8年度	令和9年度				
事業 スケジュール	発達障がい者支援事業【重】	①人材育成支援事業 ②地域啓発事業 ③早期発達支援事業	①人材育成支援事業 ②地域啓発事業 ③早期発達支援事業	①人材育成支援事業 ②地域啓発事業 ③早期発達支援事業				
	事業費				8,568	8,568	8,568	
	財源				国庫	1,588	1,588	1,588
					県費	795	795	795
市債		0	0	0				
その他		15	15	15				
一般財源		6,170	6,170	6,170				

【関連する指標】

総合計画 指標	指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
障がい福祉サービスの満足度		48.2	目標値	51.8	53.9	55.9	58.0	60.0
	単位：%		実績値	47.7	—	—		
			目標値					
	単位：		実績値					

【令和7年度事業】実施計画書

整理番号	19	重要事業	○	総合戦略	担当部署	保険年金課	給付年金係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R5)	当初予算額 (R6)	当初予算額 (R7)	
3・1・4	福祉医療費助成事業			520,573 千円	556,807 千円	552,082 千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶II_地域で支え合い生涯健康で暮らせる幸福感の高いまち
施策目的	▶08.市民が安心して生活できるよう社会保障の機能が充実したまちになる
施策の方向	▶2.医療費助成

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	子ども、重度心身障がい者並びに母子家庭及び父子家庭等の親と子に対し、保険診療の自己負担分を助成することで健康管理と福祉の増進を図る。
----------------	--

令和7年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

○福祉医療費助成事業【重要事業】	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 県内医療機関受診分の現物給付 ・ 県外医療機関受診分の償還払い ・ 療養費（柔整・補装具・マッサージ等）の支給 ・ 高額療養費の精算事務 ・ 日本スポーツ振興センター災害共済給付金との調整事務 ・ 福祉医療費助成対象者の資格認定及び更新勧奨 ・ 受給資格者証の更新事務（母子・父子家庭等、重度心身障がい者、高齢重度障がい者） ・ 福祉医療費補助金事務 	

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和7年度	令和8年度	令和9年度	
事業 スケジュール	事業費	552,082	552,082	552,082	
	財源	国庫	0	0	0
		県費	254,998	254,998	254,998
		市債	0	0	0
		その他	11,100	11,100	11,100
一般財源		285,984	285,984	285,984	

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	福祉医療費給付件数	185,657	目標値	179,468	176,374	173,280	170,186	167,091
		単位：件	実績値	158,211	161,904	194,306		
			目標値					
			単位：	実績値				

【令和7年度事業】実施計画書

整理番号	20	重要事業	○	総合戦略		担当部署	健康推進課	健康づくり係
款・項・目	事業名				当初予算額 (R5)	当初予算額 (R6)	当初予算額 (R7)	
国民健康保険特別会計	特定健康診査等事業費				64,097千円	65,999千円	66,624千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶II_地域で支え合い生涯健康で暮らせる幸福感の高いまち
施策目的	▶08.市民が安心して生活できるよう社会保障の機能が充実したまちになる
施策目的	▶10.適切な医療がいつでも受けられるまちになる
施策の方向	▶3.適用.給付.相談体制の充実
施策の方向	▶1.被保険者の資格適用の適正化

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	特定健康診査及び特定保健指導は、メタボリックシンドロームに着目したもので、実施することが医療保険者に義務付けられている。国民健康保険の被保険者の生活習慣病の発生及び重症化を未然に予防し、生活習慣の改善を図るため、特定健康診査、特定保健指導を実施する。
----------------	---

令和7年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

40歳から74歳の被保険者に、特定健康診査の受診券を発送する。被保険者は、集団健診か個別健診のどちらかを選択して受診することができ、特定健康診査受診後の結果により、対象者を選定し、生活習慣病予防のための特定保健指導を実施する。

■特定健康診査【重要事業】

- ・場所 集団健診は、公益法人群馬県健康づくり財団に委託して、保健センター及び公民館で実施する。
個別健診は、館林市邑楽郡医師会に委託して、各医療機関に個別に受診する。
- ・期間 集団健診は、6月～11月
個別健診は、6月～10月

■特定保健指導【重要事業】

- ・集団健診受診者に対しては、公益法人群馬県健康づくり財団に委託し、個別健診受診者に対しては、健康推進課で事業を実施する。
- ・指導効果を高めるため、対象者の優先順位を設けて、指導を実施する。
- ・未実施者に関しては、専門職による勧奨を実施する。
- ・集団健診会場では、会場限定で特定保健指導初回面接を実施することで、対象者の負担軽減と効果的な指導を行う。

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和7年度	令和8年度	令和9年度
事業 スケジュール	■特定健康診査【重】	■特定健康診査【重】	■特定健康診査【重】	■特定健康診査【重】
	受診券発送 5月	受診券発送 5月	受診券発送 5月	受診券発送 5月
	集団健診 6月～11月	集団健診 6月～11月	集団健診 6月～11月	集団健診 6月～11月
	個別健診 6月～10月	個別健診 6月～10月	個別健診 6月～10月	個別健診 6月～10月
	■特定保健指導【重】 9月～	■特定保健指導【重】 9月～	■特定保健指導【重】 9月～	■特定保健指導【重】 9月～
事業費		66,624	66,624	66,624
財源	国庫	0	0	0
	県費	24,902	24,902	24,902
	市債	0	0	0
	その他	14	14	14
	一般財源	41,708	41,708	41,708

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
総合計画 指標	特定健診の受診率	37.8	目標値	45.2	48.9	52.6	56.3	60
		単位：%	実績値	36.7	37.8	39.1		
活動指標	特定保健指導実施率	21.4	目標値	30.6	35.2	39.8	44.4	49
		単位：%	実績値	18.1	18.2	17.6		
			目標値					
			単位：	実績値				

【令和7年度事業】実施計画書

整理番号	21	重要事業	○	総合戦略	担当部署	保険年金課	国保係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R5)	当初予算額 (R6)	当初予算額 (R7)	
国民健康保険特別会計	保健衛生普及費			24,177千円	24,440千円	24,769千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶Ⅱ_地域で支え合い生涯健康で暮らせる幸福感の高いまち
施策目的	▶08_市民が安心して生活できるよう社会保障の機能が充実したまちになる
施策の方向	▶1_被保険者の資格適用の適正化

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	国民健康保険に加入する被保険者の健康維持及び疾病の早期発見を図る。また、医療機関を受診してかかった医療費や、ジェネリック医薬品に切り替えたときの差額を通知することにより、被保険者の健康や医療費に対する意識を高めるとともに、本市の国民健康保険の健全な運営を図ることを目的とする。さらに、病気の早期発見等のために、短期人間ドック健診費用を助成する。
令和7年度事業計画（主要な事業とその取組内容）	
<p>■短期人間ドック健診費助成【重要事業】 短期人間ドックの健診費用を助成することで、病気の発生を未然に防ぐことや病気の早期発見に有効な人間ドックの受診を促進する。 1泊2日コース 助成額 40,000円/人 日帰りコース 助成額 20,000円/人</p> <p>■医療費通知及びジェネリック医薬品差額通知の送付【重要事業】 医療費通知は、健康に対する意識を高めるとともに、確定申告の医療費控除で使用できるものとなっている。また、ジェネリック医薬品差額通知は、被保険者の医療費負担の抑制にもつながり、有益な市民サービスを図っている。 ・医療費通知 年3回 ・ジェネリック医薬品差額通知 年2回</p>	

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和7年度	令和8年度	令和9年度
事業 スケジュール	■短期人間ドック【重】 申請受付 4月1日～4月25日 実施医療機関 5医療機関 実施期間 6月2日～3月31日	■短期人間ドック【重】 申請受付 4月1日～4月25日 実施医療機関 5医療機関 実施期間 6月1日～3月31日	■短期人間ドック【重】 申請受付 4月1日～4月25日 実施医療機関 5医療機関 実施期間 6月1日～3月31日	■短期人間ドック【重】 申請受付 4月1日～4月25日 実施医療機関 5医療機関 実施期間 6月1日～3月31日
	■医療費及びジェネリック医薬品差額通知【重】 医療費通知 7月 12月 2月 ジェネリック医薬品差額通知 8月 2月			
事業費		24,769	24,769	24,769
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	24,769	24,769	24,769

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	短期人間ドック健診費助成件数	843	目標値	895	922	948	974	1,000
		単位：件	実績値	864	888	812		
活動指標	ジェネリック医薬品使用割合	74.8	目標値	75.1	76.4	77.6	78.8	80
		単位：%	実績値	76.4	77.9	79.9		
			目標値					
			単位：	実績値				

【令和7年度事業】実施計画書

整理番号	22	重要事業	○	総合戦略	担当部署	子育て支援課	子育て支援係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R5)	当初予算額 (R6)	当初予算額 (R7)	
3・2・4	母子・寡婦家庭及び父子家庭福祉事業			12,074 千円	11,087千円	11,362千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶Ⅱ_地域で支え合い生涯健康で暮らせる幸福感の高いまち
施策目的	▶08_市民が安心して生活できるよう社会保障の機能が充実したまちになる
施策の方向	▶5_ひとり親家庭などへの支援の充実

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	ひとり親家庭への相談体制を充実し、生活の安定・経済支援・就労支援等を行う。
----------------	---------------------------------------

令和7年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

1	ひとり親家庭への経済的支援 義務教育の入学時と卒業時の祝金事業（ぼんちゃんPay10,000円分）
2	母子父子自立支援相談 ・母子・父子家庭の経済的自立を目指すため、ひとり親家庭の主体的な能力開発及び資格取得の取組みに対し、相談及び経済的支援を行う。 ・ひとり親家庭の親の就業に有効な能力の向上や資格の取得を支援・就業情報の提供 ・母子家庭等自立支援教育訓練給付金、高等職業訓練促進給付金、ひとり親家庭高卒認定試験合格支援補助事業 ・就業相談会の開催
3	養育費確保支援事業 養育費確保のための、公正証書等作成経費や養育費保証契約締結経費及び養育費請求調停申立等にかかった経費を補助し、離婚後のひとり親家庭における子どもの健やかな成長・発達に必要な養育費の安定した確保を支援する。 (1)養育費公正証書等作成支援補助金：公正証書等の作成に関する本人負担費用を補助（上限30,000円） (2)養育費保証促進補助金：民間保証会社との間で保証契約を締結した際の初回保証料を補助（上限50,000円） (3)養育費請求調停申立等経費補助金：養育費の受け取りに係る弁護士費用（着手金）を補助（上限100,000円）

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和7年度	令和8年度	令和9年度
事業 スケジュール	①母子家庭等自立支援教育訓練給付金事業		①母子家庭等自立支援教育訓練給付金事業	①母子家庭等自立支援教育訓練給付金事業
	②母子家庭等高等職業訓練促進給付金等事業		②母子家庭等高等職業訓練促進給付金等事業	②母子家庭等高等職業訓練促進給付金等事業
	③ひとり親家庭高等学校卒業認定試験合格支援事業		③ひとり親家庭高等学校卒業認定試験合格支援事業	③ひとり親家庭高等学校卒業認定試験合格支援事業
	④養育費確保支援事業		④養育費確保支援事業	④養育費確保支援事業
	事業費		11,362	11,362
財源	国庫	2,836	2,836	2,836
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	28	28	28
	一般財源	8,498	8,498	8,498

【関連する指標】

指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
			R3	R4	R5	R6	R7
総合計画 指標	児童扶養手当受給者のうち自立支援のための能力開発及び資格取得のための各種支援事業を活用している人の人数	目標値	11	11	11	12	12
		実績値	5	5	4		
		目標値					
		実績値					

【令和7年度事業】実施計画書

整理番号	23	重要事業	○	総合戦略		担当部署	健康推進課	健康づくり係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R5)	当初予算額 (R6)	当初予算額 (R7)		
4・1・3	健康づくり推進事業			3,222千円	3,321千円	2,931千円		

【総合計画との関連】

基本目的	▶II_地域で支え合い生涯健康で暮らせる幸福感の高いまち
施策目的	▶09_心身ともに健康でいきいきと暮らせるまちになる
施策の方向	▶3_自主的な健康づくりの推進

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	健康の保持・増進に関する啓発活動や健康づくりを実践する個人、団体等への支援を通じて、「自分の健康は自分で守る」という市民の健康意識の向上及び健康寿命の延伸を図る。 令和7年度中に策定予定の健康づくり計画（第4次）策定する。
----------------	--

令和7年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

健康づくり推進事業【重要事業】

- ①健康づくり計画（健康たてばやし21第4次）の策定
- ②食生活改善推進員の活動支援及び推進員の養成
 - ・推進員活動支援、資質向上のための研修会開催（リーダー研修会、推進員研修会）
 - ・市民を対象とした減塩推進活動の実施
 - ・食生活改善推進員の養成（健康大学の開催）
- ③健康づくり推進懇話会による市民の健康づくり推進
- ④健康づくり講演会開催による健康情報の発信
- ⑤市民への減塩及び野菜摂取の推進と活動量計・アプリを利用した健康ウォーキングの推進

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和7年度	令和8年度	令和9年度
事業 スケジュール	健康づくり推進事業【重】	健康づくり計画（健康たてばやし21第4次）の策定	健康づくり計画（健康たてばやし21第4次）の周知啓発	健康づくり計画（健康たてばやし21第4次）の周知啓発
	①健康づくり計画（健康たてばやし21第4次）の策定	②食生活改善推進員活動 研修会開催・減塩推進活動 健康大学の開催	②食生活改善推進員活動 研修会開催・減塩推進活動 健康大学の開催	②食生活改善推進員活動 研修会開催・減塩推進活動 健康大学の開催
	③健康づくり推進懇話会会議開催	③健康づくり推進懇話会会議開催	③健康づくり推進懇話会会議開催	③健康づくり推進懇話会会議開催
	④健康づくり講演会の開催	④健康づくり講演会の開催	④健康づくり講演会の開催	④健康づくり講演会の開催
	⑤減塩・野菜摂取の推進と活動量計事業の実施	⑤減塩・野菜摂取の推進と活動量計事業の実施	⑤減塩・野菜摂取の推進と活動量計事業の実施	⑤減塩・野菜摂取の推進と活動量計事業の実施
事業費		2,931	2,931	2,931
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	84	84	84
	一般財源	2,847	2,847	2,847

【関連する指標】

指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
			R3	R4	R5	R6	R7
活動指標 食生活改善推進員数	82	目標値	83	84	84	85	85
	単位：人	実績値	64	67	63		
活動指標 ベジ活応援登録店舗数 (R2年度開始)	-	目標値	10	20	30	40	50
	単位：数	実績値	27	24	20		
活動指標 活動量計利用者数 (R2年度開始)	-	目標値	40	80	120	160	200
	単位：人	実績値	66	54	49		
		目標値					
		実績値					

【令和7年度事業】実施計画書

整理番号	24	重要事業	○	総合戦略		担当部署	健康推進課	健康づくり係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R5)	当初予算額 (R6)	当初予算額 (R7)		
4・1・3	生活習慣病予防事業			111,103千円	103,973千円	104,676千円		

【総合計画との関連】

基本目的	▶II_地域で支え合い生涯健康で暮らせる幸福感の高いまち
施策目的	▶09_心身ともに健康でいきいきと暮らせるまちになる
施策の方向	▶2_きめ細やかな保健指導の実施
	▶4_疾病の早期発見や早期治療

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	生活習慣病の予防や重症化予防のため、健康増進法に基づく健康増進事業を中心に、保健事業を実施し、市民の健康寿命の延伸を図る。
令和7年度事業計画（主要な事業とその取組内容）	
生活習慣病予防事業【重要事業】	
①健康手帳の交付 各種健康診査・がん検診の受診結果、血圧測定結果等を自ら記録し管理する。	
②健康教育 生活習慣病予防および重症化予防のための講演会、健康教室、運動教室の実施	
③健康相談 市民および健診事後指導者へ生活習慣改善に向けた個別相談の実施。（ヘルスアップ相談会、市役所出張健康相談、窓口相談、電話相談等）	
④健康診査及びがん検診 生活習慣病予防健診・生保特定健診・歯周病検診・骨粗しょう症検診・肝炎ウイルス検診・胃がんリスク検診・がん検診（肺がん・胃がん・大腸がん・子宮頸がん・乳がん・前立腺がん）	
⑤訪問指導 検診事後指導者及び療養上の保健指導が必要な者に対し、訪問し保健指導を実施	

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和7年度	令和8年度	令和9年度
事業 スケジュール	生活習慣病予防【重】		生活習慣病予防【重】	生活習慣病予防【重】
	①健康手帳の交付		①健康手帳の交付	①健康手帳の交付
	②健康教育		②健康教育	②健康教育
	③健康相談		③健康相談	③健康相談
	④健康診査及びがん検診		④健康診査及びがん検診	④健康診査及びがん検診
	⑤訪問指導		⑤訪問指導	⑤訪問指導
事業費		104,676	104,676	104,676
財源	国庫	2,118	2,118	2,118
	県費	4,339	4,339	4,339
	市債	0	0	0
	その他	5,132	5,132	5,132
	一般財源	93,087	93,087	93,087

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
総合計画 指標	大腸がん検診受診率	6.9	目標値	18.7	24.1	29.4	34.7	40.0
		単位：%	実績値	6.2	6.6	6.6		
総合計画 指標	子宮頸がん検診受診率	18.5	目標値	24.3	30.7	37.1	43.6	50.0
		単位：%	実績値	16.7	18.2	18.5		
総合計画 指標	乳がん検診受診率	20.1	目標値	22.5	29.4	36.3	43.2	50.0
		単位：%	実績値	18.2	20.2	18.9		
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和7年度事業】実施計画書

整理番号	25	重要事業	○	総合戦略	担当部署	健康推進課	地域医療係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R5)	当初予算額 (R6)	当初予算額 (R7)	
4・1・4	感染症予防事業			7,349 千円	5,242 千円	6,128 千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶II_地域で支え合い生涯健康で暮らせる幸福感の高いまち
施策目的	▶09_心身ともに健康でいきいきと暮らせるまちになる
施策の方向	▶8_感染症対策の充実

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	感染症予防法に基づき、結核のまん延防止やその他の感染症の予防に努める。
----------------	-------------------------------------

令和7年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

感染症予防事業【重要事業】

- ・結核健康診断
（問診・胸部レントゲン撮影・対象40歳以上）
- ・感染症予防のための薬剤散布
（台風等によるマンホールからの汚水噴出時の消毒作業）
- ・市民への啓発、マスクや消毒液等の備蓄

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和7年度	令和8年度	令和9年度
事業 スケジュール		感染症予防【重】 ・結核健康診断 ・台風等によるマンホールからの汚水噴出時の消毒作業 ・市民への啓発、マスクや消毒液等の備蓄	感染症予防【重】 ・結核健康診断 ・台風等によるマンホールからの汚水噴出時の消毒作業 ・市民への啓発、マスクや消毒液等の備蓄	感染症予防【重】 ・結核健康診断 ・台風等によるマンホールからの汚水噴出時の消毒作業 ・市民への啓発、マスクや消毒液等の備蓄
	事業費	6,128	6,128	6,128
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	3	3	3
	一般財源	6,125	6,125	6,125

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	広報紙掲載	9	目標値	7	7	6	5	4
		単位：回	実績値	2	3	1		
活動指標	結核健康診断	5,845	目標値	5,897	5,922	5,948	5,974	6,000
		単位：人	実績値	5,121	5,432	5,435		
			目標値					
			単位：	実績値				

【令和7年度事業】実施計画書

整理番号	26	重要事業	○	総合戦略	担当部署	健康推進課	地域医療係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R5)	当初予算額 (R6)	当初予算額 (R7)	
4・1・5	予防接種事業			266,523 千円	299,503 千円	306,460 千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶II_地域で支え合い生涯健康で暮らせる幸福感の高いまち
基本目的	▶III_育てる幸せを感じ生涯にわたり互いに学び続ける家庭と文化を築くまち
施策目的	▶09_心身ともに健康でいきいきと暮らせるまちになる
施策目的	▶11_社会全体で健やかな子どもの成長を支え、子育ての喜びを感じられるまちになる
施策の方向	▶8_感染症対策の充実
施策の方向	▶1_妊娠・出産・子育て期の切れ目のない支援

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	予防接種を行い、感染症の恐れのある疾病の発症及びまん延を予防し、公衆衛生の向上と健康の増進を図る。
令和7年度事業計画（主要な事業とその取組内容）	
予防接種【重要事業】 ・ 带状疱疹予防接種が今年度より新たに定期接種化される。 ・ 子宮頸がん予防ワクチン接種は、キャッチアップ接種対象者で令和4年4月1日～令和7年3月31日までに1回以上接種した場合、令和8年3月末まで公費負担で受けられる接種期間が延長となる。（令和7年度限り） ①定期予防接種 ロタ、B型肝炎、五種混合、四種混合、ヒブ、小児用肺炎球菌、二種混合、BCG、麻しん風しん、水痘、日本脳炎、子宮頸がん（含：経過措置対象）、高齢者インフルエンザ、高齢者肺炎球菌、新型コロナウイルス、带状疱疹 ②任意予防接種 おたふくかぜ、骨髄移植等の理由による定期予防接種ワクチン再接種、風しん、高齢者用肺炎球菌、带状疱疹、新型コロナウイルス	

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和7年度	令和8年度	令和9年度
事業 スケジュール		予防接種事業【重】 ①定期予防接種 ・ 子宮頸がん（経過措置対象接種期間延長） ・ 带状疱疹予防接種（定期接種化開始） ②任意予防接種費用助成	予防接種事業【重】 ①定期予防接種 ②任意予防接種費用助成	予防接種事業【重】 ①定期予防接種 ②任意予防接種費用助成
事業費		306,460	306,460	306,460
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	1,763	0	0
	一般財源	304,697	306,460	306,460

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	予防接種の接種率（麻しん風しん第1期）	91.7	目標値	92.8	93.4	93.9	94.5	95
		単位：%	実績値	98.5	109.3	96.3		
活動指標	予防接種の接種率（麻しん風しん第2期）	94.8	目標値	94.9	94.9	95	95	95
		単位：%	実績値	97.9	97.3	97.8		

【令和7年度事業】実施計画書

整理番号	27	重要事業	○	総合戦略		担当部署	健康推進課	地域医療係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R5)	当初予算額 (R6)	当初予算額 (R7)		
4・1・2	地域医療対策事業			11,179 千円	11,384 千円	10,373 千円		

【総合計画との関連】

基本目的	▶II_地域で支え合い生涯健康で暮らせる幸福感の高いまち
施策目的	▶10_適切な医療がいつでも受けられるまちになる
施策の方向	▶6_公立館林厚生病院を中心とした救急医療体制の充実

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	①救急医療在宅当番医制 館林市邑楽郡医師会の協力のもと、休祝日における救急医療患者に対し、応急的な診療を行い適切な医療を提供する。 ②休日歯科診療所 館林邑楽歯科医師会が運営する休祝日歯科診療業務に対し助成する。 ③電話健康相談事業 市民の健康保持増進を図ることを目的に着目した事業。併せて健康増進により医療の抑制を図る。
----------------	--

令和7年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

地域医療対策事業【重要事業】

- ①救急医療在宅当番医制
 診療日：日曜日・祝日・年末年始
 診療時間：内科・外科：9時～17時 耳鼻科9時～13時
- ②休日歯科診療所
 診療日：日曜日・祝日・年末年始
 診療時間：9時～12時
- ③電話健康相談事業
 「たてばやし健康ダイヤル」
 電話番号 0120-374-215
 受付時間 24時間 年中無休

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和7年度	令和8年度	令和9年度
事業 スケジュール		地域医療対策事業【重】 ・館林市邑楽郡医師会に委託料の支出 ・館林邑楽歯科医師会に負担金を支出 ・電話健康相談事業委託料	地域医療対策事業【重】 ・館林市邑楽郡医師会に委託料の支出 ・館林邑楽歯科医師会に負担金を支出 ・電話健康相談事業委託料	地域医療対策事業【重】 ・館林市邑楽郡医師会に委託料の支出 ・館林邑楽歯科医師会に負担金を支出 ・電話健康相談事業委託料
	事業費	10,373	10,373	10,373
財源	国庫	0	0	0
	県費	469	469	469
	市債	0	0	0
	その他	3,033	3,033	3,033
	一般財源	6,871	6,871	6,871

【関連する指標】

	指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
総合計画 指標	【市民アンケート】医療体制充実度の満足度	24.9	目標値	-	-	28.9	-	30.9
		単位：	実績値	-	-	-		
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和7年度事業】実施計画書

整理番号	28	重要事業	○	総合戦略		担当部署	健康推進課	地域医療係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R5)	当初予算額 (R6)	当初予算額 (R7)		
4・1・7	夜間急病診療所管理運営			38,554 千円	42,314 千円	38,622 千円		

【総合計画との関連】

基本目的	▶II_地域で支え合い生涯健康で暮らせる幸福感の高いまち
施策目的	▶10_適切な医療がいつでも受けられるまちになる
施策の方向	▶7_地域一体の医療体制づくりの推進

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	地域住民の夜間急病患者に対し、応急的な診療を行い適切な医療を提供する。
令和7年度事業計画（主要な事業とその取組内容）	
夜間急病診療所運営及び施設管理【重要事業】 ・休日当番医（外科）への参加（奇数月の第2日曜日）	

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和7年度	令和8年度	令和9年度	
事業 スケジュール	夜間急病診療所運営及び施設管理【重】 ・夜間診療 診療日時：月～土曜日（年未年始・祝日を除く）午後7時～10時 ・休日当番医 診療日時：奇数月の第2日曜日 午前9時～午後5時	夜間急病診療所運営及び施設管理【重】 ・夜間診療 診療日時：月～土曜日（年未年始・祝日を除く）午後7時～10時 ・休日当番医 診療日時：奇数月の第2日曜日 午前9時～午後5時	夜間急病診療所運営及び施設管理【重】 ・夜間診療 診療日時：月～土曜日（年未年始・祝日を除く）午後7時～10時 ・休日当番医 診療日時：奇数月の第2日曜日 午前9時～午後5時	夜間急病診療所運営及び施設管理【重】 ・夜間診療 診療日時：月～土曜日（年未年始・祝日を除く）午後7時～10時 ・休日当番医 診療日時：奇数月の第2日曜日 午前9時～午後5時	
	事業費	38,622	38,622	38,622	
	財源	国庫	0	0	0
		県費	0	0	0
		市債	0	0	0
その他		5,494	5,494	5,494	
一般財源	33,128	33,128	33,128		

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
総合計画 指標	館林市夜間急病診療所の認知度	92.6	目標値	-	-	-	-	95.0
		単位：	実績値	-	-	-		
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和7年度事業】実施計画書

整理番号	29	重要事業	○	総合戦略		担当部署	健康推進課	健康づくり係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R5)	当初予算額 (R6)	当初予算額 (R7)		
国民健康保険特別会計	特定健康診査等事業費			64,097千円	65,999千円	66,624千円		

【総合計画との関連】

基本目的	▶II_地域で支え合い生涯健康で暮らせる幸福感の高いまち
施策目的	▶08.市民が安心して生活できるよう社会保障の機能が充実したまちになる
施策目的	▶10.適切な医療がいつでも受けられるまちになる
施策の方向	▶3.適用.給付.相談体制の充実
施策の方向	▶1.被保険者の資格適用の適正化

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	特定健康診査及び特定保健指導は、メタボリックシンドロームに着目したもので、実施することが医療保険者に義務付けられている。国民健康保険の被保険者の生活習慣病の発生及び重症化を未然に予防し、生活習慣の改善を図るため、特定健康診査、特定保健指導を実施する。
----------------	---

令和7年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

40歳から74歳の被保険者に、特定健康診査の受診券を発送する。被保険者は、集団健診か個別健診のどちらかを選択して受診することができ、特定健康診査受診後の結果により、対象者を選定し、生活習慣病予防のための特定保健指導を実施する。

■特定健康診査【重要事業】

- ・場所 集団健診は、公益法人群馬県健康づくり財団に委託して、保健センター及び公民館で実施する。
個別健診は、館林市邑楽郡医師会に委託して、各医療機関に個別に受診する。
- ・期間 集団健診は、6月～11月
個別健診は、6月～10月

■特定保健指導【重要事業】

- ・集団健診受診者に対しては、公益法人群馬県健康づくり財団に委託し、個別健診受診者に対しては、健康推進課で事業を実施する。
- ・指導効果を高めるため、対象者の優先順位を設けて、指導を実施する。
- ・未実施者に関しては、専門職による勧奨を実施する。
- ・集団健診会場では、会場限定で特定保健指導初回面接を実施することで、対象者の負担軽減と効果的な指導を行う。

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和7年度	令和8年度	令和9年度
事業 スケジュール	■特定健康診査【重】	■特定健康診査【重】	■特定健康診査【重】	■特定健康診査【重】
	受診券発送 5月 集団健診 6月～11月 個別健診 6月～10月			
	■特定保健指導【重】 9月～	■特定保健指導【重】 9月～	■特定保健指導【重】 9月～	■特定保健指導【重】 9月～
事業費		66,624	66,624	66,624
財源	国庫	0	0	0
	県費	24,902	24,902	24,902
	市債	0	0	0
	その他	14	14	14
	一般財源	41,708	41,708	41,708

【関連する指標】

総合計画 指標	指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	特定健診の受診率	37.8	目標値	45.2	48.9	52.6	56.3	60
		単位：%	実績値	36.7	37.8	39.1		
活動指標	特定保健指導実施率	21.4	目標値	30.6	35.2	39.8	44.4	49
		単位：%	実績値	18.1	18.2	17.6		
			目標値					
			単位：	実績値				

基本目的Ⅲ 子育てと学び

「育てる幸せを感じ 生涯にわたり互いに学び続ける 家庭と文化を築くまち」

◆ 1.1 子育て

施策目的 社会全体で健やかな子供の成長を支え、
子育ての喜びを感じられるまちになる

◆ 1.2 学校教育

施策目的 自ら学ぶ意欲とたくましく生きる力を身に着けた
未来を担う子どもが育つまちになる

◆ 1.3 青少年

施策目的 心身ともに健全な子供が育つ家庭や地域の教育力が高いまちになる

◆ 1.4 生涯学習

施策目的 生涯にわたって学び続けることができ、
生きがいと活力に満ちたまちになる

◆ 1.5 文化

施策目的 地域の歴史や伝統、芸術や文化に誇りをもち、
魅力ある文化を育み、心豊かに暮らせるまちになる

◆ 1.6 スポーツ

施策目的 スポーツを生活に取り入れ、誰もがスポーツを楽しめるまちになる

【令和7年度事業】実施計画書

整理番号	30	重要事業	○	総合戦略	○	担当部署	健康推進課 健康推進課	母子保健第1係 母子保健第2係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R5)	当初予算額 (R6)	当初予算額 (R7)		
4・1・3	母子保健対策事業			64,175千円	64,378千円	62,710千円		

【総合計画との関連】

基本目的	▶Ⅲ_育てる幸せを感じ生涯にわたり互いに学び続ける家庭と文化を築くまち
施策目的	▶11_社会全体で健やかな子どもの成長を支え、子育ての喜びを感じられるまちになる
施策の方向	▶1_妊娠・出産・子育て期の切れ目のない支援

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	母性並びに乳幼児の健康の保持及び増進を図り、健やかな成長を促すための様々な支援を行う。
----------------	---

令和7年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

母子保健対策事業【重要事業】

①母性並びに乳幼児の健康の保持増進

- ・乳幼児健康診査、妊婦や新生児・産婦等を対象とした家庭訪問事業、健康相談（乳幼児発達相談、健診事後相談（おひさま広場）、子育て相談（のびのび相談）等）、健康教育（ママパパ学級、離乳食教室等）
- ・妊娠届出の受理、母子健康手帳の交付、保健指導
- ・妊婦（多胎妊婦）を対象とした健康診査費用の一部を助成、医療機関委託、他に、妊婦歯科健康診査や新生児聴覚検査、産婦健康診査（産後2週間及び1か月の産婦健康診査）費用の一部を医療機関委託にて助成

②地域における子育て支援の充実

- ・不妊治療、不育症治療に要する費用の一部助成や母子保健推進員活動の実施、未熟児養育医療給付、全妊婦を対象とした妊婦初産科受診料支援事業

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和7年度	令和8年度	令和9年度	
事業 スケジュール	事業スケジュール	母子保健対策事業【重】 ・各種健康診査 ・健康相談 ・健康教育 ・訪問指導 ・不妊治療費助成 ・未熟児養育医療給付 ・母子保健推進員による地域子育て支援 ・妊婦初産科受診料支援事業	母子保健対策事業【重】 ・各種健康診査 ・健康相談 ・健康教育 ・訪問指導 ・不妊治療費助成 ・未熟児養育医療給付 ・母子保健推進員による地域子育て支援 ・妊婦初産科受診料支援事業	母子保健対策事業【重】 ・各種健康診査 ・健康相談 ・健康教育 ・訪問指導 ・不妊治療費助成 ・未熟児養育医療給付 ・母子保健推進員による地域子育て支援 ・妊婦初産科受診料支援事業	
	事業費	62,710	62,710	62,710	
	財源	国庫	4,762	4,762	4,762
		県費	968	968	968
		市債	0	0	0
その他		0	0	0	
一般財源		56,980	56,980	56,980	

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
総合計画 指標	妊婦家庭訪問実施率	90.4	目標値	91.4	91.9	92.4	92.9	93.4
		単位：%	実績値	95.1	95.2	96.9		
総合計画 指標	乳幼児健康診査受診率	98.3	目標値	98.4	98.4	98.4	98.5	98.5
		単位：%	実績値	98.6	98.9	98.6		
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和7年度事業】実施計画書

整理番号	31	重要事業	○	総合戦略	○	担当部署	健康推進課 健康推進課	母子保健第1係 母子保健第2係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R5)	当初予算額 (R6)	当初予算額 (R7)		
4・1・3	妊娠・出産包括支援事業			65,410 千円	70,567千円	81,685 千円		

【総合計画との関連】

基本目的	▶Ⅲ_育てる幸せを感じ生涯にわたり互いに学び続ける家庭と文化を築くまち
施策目的	▶11_社会全体で健やかな子どもの成長を支え、子育ての喜びを感じられるまちになる
施策の方向	▶1_妊娠・出産・子育て期の切れ目のない支援

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	妊婦から子育て世帯が安心して生み育てるため、妊娠から出産・子育てまで切れ目のない支援を行う。保健センター内に母子保健コーディネーター及び困難事例対応職員を配置し、様々な関係機関との連携・情報共有を図り、妊娠期から子育て期までワンストップで支援を行う。 令和7年度に、こども家庭センターを開設し、相談支援体制の充実を図る。
令和7年度事業計画（主要な事業とその取組内容）	
○母子保健コーディネーター事業【重要事業】 妊産婦に必要な情報提供・関係機関との連携・情報共有を図り支援を行う。また、セルフプラン・支援プランの作成、定期的なフォロー等を実施する。	
○産前産後サポート事業【重要事業】 妊娠中及び生後27日までの全戸訪問事業、産前産後サポーター派遣事業、子育てサロン、多胎妊産婦交流事業、子育て支援モバイルサービス事業、子育て応援冊子配布事業等を実施する。	
○産後ケア事業【重要事業】 出産直後の産婦の健康面の悩みや育児不安などを解消するため、助産師による心身のケアや休養等の支援を行う。	
○妊婦のための支援給付事業（出産・子育て応援給付金事業）【重要事業】 妊婦等包括相談支援事業（妊娠期から出産・子育て期まで一貫して相談に応じ、必要な支援につなぐ伴走型相談相談支援の実施）とともに、出産妊婦のための支援給付（経済的支援として、妊婦の認定後1人あたり5万円、出産後、妊娠している子どもの数×5万円を給付する）事業を一体的に行う。 （※館林市デジタル地域通貨または現金のいずれかで給付。地域通貨選択者：2,000ポイント追加付与） また、伴走型相談支援で来所者にアプリ等のダウンロードや外国人の多言語対応のため、施設内Wi-Fiを整備し、相談環境の充実を図る。	
○子育て支援誕生祝品給付事業【重要事業】 子どもの誕生に際し、早期に使用する品物を現物給付することで、子育て世帯の経済的な負担軽減を図るとともに、少子化対策へつなげる。	

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和7年度	令和8年度	令和9年度	
事業 スケジュール	事業費	81,685	77,799	77,799	
	財源	国庫	61,601	59,011	59,011
		県費	8,186	7,539	7,539
		市債	0	0	0
		その他	1,874	1,874	1,874
一般財源		10,024	9,375	9,375	

【関連する指標】

総合戦略 KPI	指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
子育て支援モバイルサービス事業		61.8	目標値	63.8	64.8	65.8	66.8	67.8
		単位：%	実績値	58.3	89.6	85.9		

【令和7年度事業】実施計画書

整理番号	32	重要事業	○	総合戦略	担当部署	健康推進課	地域医療係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R5)	当初予算額 (R6)	当初予算額 (R7)	
4・1・5	予防接種事業			266,523 千円	299,503 千円	306,460 千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶II_地域で支え合い生涯健康で暮らせる幸福感の高いまち
基本目的	▶III_育てる幸せを感じ生涯にわたり互いに学び続ける家庭と文化を築くまち
施策目的	▶09_心身ともに健康でいきいきと暮らせるまちになる
施策目的	▶11_社会全体で健やかな子どもの成長を支え、子育ての喜びを感じられるまちになる
施策の方向	▶8_感染症対策の充実
施策の方向	▶1_妊娠・出産・子育て期の切れ目のない支援

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	予防接種を行い、感染症の恐れのある疾病の発症及びまん延を予防し、公衆衛生の向上と健康の増進を図る。
令和7年度事業計画（主要な事業とその取組内容）	
予防接種【重要事業】 ・ 带状疱疹予防接種が今年度より新たに定期接種化される。 ・ 子宮頸がん予防ワクチン接種は、キャッチアップ接種対象者で令和4年4月1日～令和7年3月31日までに1回以上接種した場合、令和8年3月末まで公費負担で受けられる接種期間が延長となる。（令和7年度限り） ①定期予防接種 ロタ、B型肝炎、五種混合、四種混合、ヒブ、小児用肺炎球菌、二種混合、BCG、麻しん風しん、水痘、日本脳炎、子宮頸がん（含：経過措置対象）、高齢者インフルエンザ、高齢者肺炎球菌、新型コロナウイルス、带状疱疹 ②任意予防接種 おたふくかぜ、骨髄移植等の理由による定期予防接種ワクチン再接種、風しん、高齢者用肺炎球菌、带状疱疹、新型コロナウイルス	

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和7年度	令和8年度	令和9年度
事業 スケジュール		予防接種事業【重】 ①定期予防接種 ・ 子宮頸がん（経過措置対象接種期間延長） ・ 带状疱疹予防接種（定期接種化開始） ②任意予防接種費用助成	予防接種事業【重】 ①定期予防接種 ②任意予防接種費用助成	予防接種事業【重】 ①定期予防接種 ②任意予防接種費用助成
事業費		306,460	306,460	306,460
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	1,763	0	0
	一般財源	304,697	306,460	306,460

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	予防接種の接種率（麻しん風しん第1期）	91.7	目標値	92.8	93.4	93.9	94.5	95
		単位：%	実績値	98.5	109.3	96.3		
活動指標	予防接種の接種率（麻しん風しん第2期）	94.8	目標値	94.9	94.9	95	95	95
		単位：%	実績値	97.9	97.3	97.8		

【令和7年度事業】実施計画書

整理番号	33	重要事業	○	総合戦略	○	担当部署	子育て支援課	子育て支援係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R5)	当初予算額 (R6)	当初予算額 (R7)		
3・2・1	地域子ども・子育て支援事業 (ファミリー・サポート・センター事業)			450千円	200千円	152千円		

【総合計画との関連】

基本目的	▶Ⅲ_育てる幸せを感じ生涯にわたり互いに学び続ける家庭と文化を築くまち
施策目的	▶11_社会全体で健やかな子どもの成長を支え、子育ての喜びを感じられるまちになる
施策の方向	▶2_地域子育て支援の推進

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	ファミリー・サポート・センター事業を実施し、本市の子育て支援の充実を図る。
----------------	---------------------------------------

令和7年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

【ファミリー・サポート・センター事業】	<ul style="list-style-type: none"> ・「館林市子ども・子育て支援事業計画」に基づき、子育て支援の充実を図る事業の1つとして実施。 ・「育児の援助を受けたい人」と「育児の援助を行いたい人」で構成される会員組織で、アドバイザーが会員同士で子育てを支え合う活動の連絡、管理を行う。 援助の一例：保育施設等への児童の送迎。冠婚葬祭、病氣、外出の際の預かり等 ・総合福祉センター指定管理者へ委託（実施主体：館林市社会福祉協議会）
○ファミリー・サポート・センター 利用者負担軽減補助金	<p>低所得世帯の利用料金を一部助成する（市単独補助）</p> <p>補助の目的：低所得世帯の利用に対し、料金の一部助成を行うことにより、子育て世帯の経済的負担を軽減し、子育て支援の充実を図る。</p>
【補助概要】	<ul style="list-style-type: none"> ・ 健常児 利用1時間あたり300円補助 ・ 病児 利用1時間あたり600円補助 ・ 病後児 利用1時間あたり400円補助

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和7年度	令和8年度	令和9年度
事業スケジュール		<ul style="list-style-type: none"> ・総合福祉センター指定管理者へ委託（館林市社会福祉協議会） ・利用者負担軽減補助（低所得世帯の利用料金一部助成） 	<ul style="list-style-type: none"> ・総合福祉センター指定管理者へ委託（館林市社会福祉協議会） ・利用者負担軽減補助（低所得世帯の利用料金一部助成） 	<ul style="list-style-type: none"> ・総合福祉センター指定管理者へ委託（館林市社会福祉協議会） ・利用者負担軽減補助（低所得世帯の利用料金一部助成）
事業費		152	152	152
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	152	152	152

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
総合戦略 KPI	ファミリー・サポート・センターの延べ登録者数	345	目標値	405	465	525	585	645
			実績値	401	415	438		
			目標値					
			実績値					

【令和7年度事業】実施計画書

整理番号	34	重要事業	○	総合戦略	担当部署	子育て支援課 こども相談係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R5)	当初予算額 (R6)	当初予算額 (R7)
3・2・1	地域で子どもを支えるネットワーク事業			2,200千円	2,200千円	2,500千円

【総合計画との関連】

基本目的	▶Ⅲ_育てる幸せを感じ生涯にわたり互いに学び続ける家庭と文化を築くまち
施策目的	▶11_社会全体で健やかな子どもの成長を支え、子育ての喜びを感じられるまちになる
施策の方向	▶2_地域子育て支援の推進

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	子どもの貧困対策・虐待防止策として、地域における子どもの居場所の確保や地域の中で子どもたちを支える体制整備を進めていく。(令和元(H31)年度より館林市社会福祉協議会に子どもに関わる相談と居場所づくりの立ち上げを担う「子どもの総合相談窓口事業」を委託している)
----------------	--

令和7年度事業計画(主要な事業とその取組内容)

子どもの総合相談窓口事業委託

①子どもに関わる相談を専用電話・メール・対面等で受け、解決できない場合は関係機関につなぐなど断らない窓口の役割を強化する。場合によっては、社協の【ふくしの総合相談窓口】とも連携し、子どもだけにとどまらない、その家庭の問題を総合的にアセスメントし必要な支援につなげ解決を図る。

②子どもの居場所づくり支援事業

子どもの居場所を立ち上げたい地域住民やボランティア団体に対して、必要な情報提供や連携強化等を行うほか、市内の子どもの居場所の立ち上げにつなげる。

【事業スケジュール】

(単位：千円)

		令和7年度	令和8年度	令和9年度
		子どもの総合相談窓口事業委託	子どもの総合相談窓口事業委託	子どもの総合相談窓口事業委託
事業スケジュール				
事業費		2,500	2,500	2,500
財源	国庫	1,666	1,666	1,666
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	834	834	834

【関連する指標】

指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
			R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	子どもの居場所の数	目標値	2	2	3	3	4
		実績値	2	2	3		
		目標値					
		実績値					

【令和7年度事業】実施計画書

整理番号	35	重要事業	○	総合戦略		担当部署	子育て支援課	子育て支援係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R5)	当初予算額 (R6)	当初予算額 (R7)		
3・2・1	少子化対策事業（結婚新生活支援事業）			11,215 千円	14,119 千円	14,124千円		

【総合計画との関連】

基本目的	▶Ⅲ_育てる幸せを感じ生涯にわたり互いに学び続ける家庭と文化を築くまち
施策目的	▶11_社会全体で健やかな子どもの成長を支え、子育ての喜びを感じられるまちになる
施策の方向	▶2_地域子育て支援の推進

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	本市においても、出生数が減少していることから、少子化が急加速で進んでおり課題となっている。「結婚・出産・子育ての希望をかなえる」基本目標の「結婚を希望する人への支援」の取り組みの一つとして婚姻に伴う経済的負担を減らし、結婚しやすい環境づくりを整備する。
----------------	--

令和7年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

少子化対策事業（結婚新生活支援事業）	
（概要）新婚世帯に対し、結婚に伴う新生活のスタートアップに係るコストを支援する。	
・補助対象：婚姻に伴う住宅取得費用又は、住宅賃借費用、引越費用、住宅リフォーム費用	
・対象世帯：夫婦共に婚姻日における年齢が39歳以下かつ世帯所得500万円未満の新規に婚姻した世帯	
・補助額：1世帯当たり上限30万円 夫婦ともに29歳以下の場合、1世帯当たり上限60万円	

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和7年度	令和8年度	令和9年度
事業 スケジュール	結婚新生活支援事業 制度周知 相談 申請受付・審査 補助決定及び振込		結婚新生活支援事業 制度周知 相談 申請受付・審査 補助決定及び振込	結婚新生活支援事業 制度周知 相談 申請受付・審査 補助決定及び振込
	事業費	14,124	14,124	14,124
財源	国庫	0	0	0
	県費	7,050	7,050	7,050
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	7,074	7,074	7,074

【関連する指標】

指標	現状値 (R元年度)	区分	年度					
			R3	R4	R5	R6	R7	
活動指標	結婚新生活支援事業申請件数	R3新規	目標値	10	19	29	38	48
		単位：件	実績値	18	25	28		
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和7年度事業】実施計画書

整理番号	36	重要事業	○	総合戦略	担当部署	子育て支援課 子育て支援係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R5)	当初予算額 (R6)	当初予算額 (R7)
3・2・1	少子化対策事業（こども誕生祝金支給事業）			11,902 千円	10,121 千円	11,125千円

【総合計画との関連】

基本目的	▶Ⅲ_育てる幸せを感じ生涯にわたり互いに学び続ける家庭と文化を築くまち
施策目的	▶11_社会全体で健やかな子どもの成長を支え、子育ての喜びを感じられるまちになる
施策の方向	▶2_地域子育て支援の推進

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	次代を担う子どもの誕生に祝意を示し、健やかな成長を願うとともに、子育て家庭を応援するため、お祝い金を支給する。
----------------	---

令和7年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

少子化対策事業（こども誕生祝金支給事業）

（概要）

出生届提出後にその保護者を対象に新生児1人当たり3万円のぽんちゃんPay（ポイントで付与）を窓口即日交付。こどもが誕生したことを祝福する。

まずは第1子・第2子の出産を促し少子化対策につなげるため、令和7年度より出生順にかかわらず一律の給付額とする。

令和7年度予算 出生児童数 370人×ぽんちゃんPay3万円分=11,100,000円

（参考）令和6年度祝金

第1子→1万円分

第2子→1万円分

第3子以降→11万円分

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和7年度	令和8年度	令和9年度
事業 スケジュール		こども誕生祝金支給事業 制度周知 申請受付・審査 補助決定及び給付	こども誕生祝金支給事業 制度周知 申請受付・審査 補助決定及び給付	こども誕生祝金支給事業 制度周知 申請受付・審査 補助決定及び給付
	事業費	11,125	11,125	11,125
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	11,125	11,125	11,125

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	こども誕生祝金給付件数（全出生数）	R4新規	目標値	-	400	380	380	380
		単位：件	実績値	-	335	360		
活動指標	こども誕生祝金給付件数（第三子以降）	R4新規	目標値	-	80	80	80	80
		単位：件	実績値	-	56	66		
			目標値					
			単位：					
			実績値					

【令和7年度事業】実施計画書

整理番号	37	重要事業	○	総合戦略	○	担当部署	こども課 入園給付係・施設支援係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R5)	当初予算額 (R6)	当初予算額 (R7)	
3・2・1	地域子ども・子育て支援事業 (地域子育て支援拠点事業ほか)			46,971千円	48,352千円	63,462千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶Ⅲ_育てる幸せを感じ生涯にわたり互いに学び続ける家庭と文化を築くまち
施策目的	▶11_社会全体で健やかな子どもの成長を支え、子育ての喜びを感じられるまちになる
施策の方向	▶2_地域子育て支援の推進

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	子ども・子育て支援新制度のもと、地域の実情に応じて市が策定した「館林市子ども・子育て支援事業計画」に従って事業を計画的に実施することで、教育・保育・子育て支援の充実を図る。
----------------	--

令和7年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

①地域子育て支援拠点事業【重要事業】	・地域子育て支援拠点事業委託料 乳幼児及びその保護者が相互の交流を行う場所を開設し、子育てについての相談や情報の提供、助言その他の援助を行う。
②延長保育事業	・延長保育事業補助金 保護者の就労形態の多様化や通勤時間の増加などに対応するため、通常保育の時間を超えて保育需要への対応を図る。
③病児・病後児保育事業	・病児・病後児保育事業委託料 多様な保育需要に対応するために、集団保育が不可能な病児・病後児の保育を委託により実施する。
④一時預かり事業（幼稚園型）	・幼稚園型一時預かり事業委託料 家庭において保育を受けることが一時的に困難となった幼稚園等在園児について、教育時間以降も預かり保育を行う。
⑤実費徴収に係る補給給付事業	・実費徴収補給給付補助金 保護者の世帯所得状況等を勘案し、各施設で実費徴収が可能とされている費用について助成する。
⑥乳児等通園支援事業【新規事業】	・乳児等通園支援事業 月一定時間の利用可能枠の中で、生後6か月から満3歳未満の未就園児について就労要件を問わず時間単位等で保育を実施する。 (令和8年度以降、給付制度へと移行予定。)

【事業スケジュール】

(単位：千円)

		令和7年度	令和8年度	令和9年度
事業 スケジュール	①地域子育て支援拠点事業【重】	・地域子育て支援拠点事業委託料	①地域子育て支援拠点事業【重】	①地域子育て支援拠点事業【重】
	②延長保育事業	・延長保育事業補助金	②延長保育事業	②延長保育事業
	③病児・病後児保育事業	・病児・病後児保育事業委託料	③病児・病後児保育事業	③病児・病後児保育事業
	④一時預かり事業（幼稚園型）	・幼稚園型一時預かり事業委託料	④一時預かり事業（幼稚園型）	④一時預かり事業（幼稚園型）
	⑤実費徴収に係る補給給付事業	・実費徴収補給給付補助金	⑤実費徴収に係る補給給付事業	⑤実費徴収に係る補給給付事業
	⑥乳児等通園支援事業【新】	・乳児等通園支援事業	・実費徴収補給給付補助金	・実費徴収補給給付補助金
事業費		63,462	51,688	51,688
財源	国庫	26,057	17,227	17,227
	県費	17,227	17,227	17,227
	市債	0	0	0
	その他	1,785	1,464	1,464
	一般財源	18,393	15,770	15,770

【関連する指標】

総合計画 指標	指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
総合計画 指標	市内5か所 (R5以降4か所) の地域子育て支援センターの利用登録率	79.4	目標値	81.3	82.2	83.1	84.1	85.0
		単位：%	実績値	66.4	70.3	67.6		
総合戦略 KPI	病児・病後児保育事業の登録者数	227	目標値	286	315	344	374	403
		単位：人	実績値	336	166	189		
総合計画 指標	【市民アンケート】子育て環境（保育施設、相談、交流の場など）の充実度の満足度	30.1	目標値	-	-	34.1	-	36.1
		単位：%	実績値	-	-	-		

【令和7年度事業】実施計画書

整理番号	38	重要事業	○	総合戦略	担当部署	こども課	施設支援係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R5)	当初予算額 (R6)	当初予算額 (R7)	
3・2・1	地域子ども・子育て支援事業 <small>(放課後児童健全育成事業) (放課後児童クラブ施設整備事業)</small>			184,200千円	178,136千円	279,555千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶Ⅲ_育てる幸せを感じ生涯にわたり互いに学び続ける家庭と文化を築くまち
施策目的	▶11_社会全体で健やかな子どもの成長を支え、子育ての喜びを感じられるまちになる
施策の方向	▶2_地域子育て支援の推進

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	小学校に就学している子どもで、保護者が就労により昼間家庭にいない子どもや、疾病、介護等により昼間家庭での養育ができない子どもを対象として、その放課後の時間帯において子どもに適切な遊び及び生活の場を提供し、子どもの「遊び」及び「生活」を支援することを通して、その子どもの健全育成を図ることを目的とする。
----------------	--

令和7年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

①放課後児童健全育成事業【重要事業】	<ul style="list-style-type: none"> ・委託料（子ども・子育て支援交付金交付要綱に基づき決定している：国1/3・県1/3・市1/3） ・市内全小学校区に17クラブ21支援が設置されている。 ・社会福祉法人、NPO法人、運営委員会、保護者会に委託している。（1支援はおおむね40人程度） ・支援員は、群馬県等が開催する認定資格研修を修了し、1支援あたり2名以上配置しなければならない。その他、支援員の資格は有していないが、補助員と呼ばれる支援員も配置し、各種研修等を受講し放課後児童クラブの質の向上を図っている。 ・開所時間は学童によって異なるが、通常は18時～19時半まで、土曜日や長期休暇中は早朝より開所して、保護者の就労を支援している。
②放課後児童クラブ施設整備事業【新規事業】	<ul style="list-style-type: none"> ・第二小学校区児童クラブ建築工事監理業務委託 ・第二小学校区児童クラブ建築工事 ・第二小学校区児童クラブ外構工事

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和7年度	令和8年度	令和9年度
事業 スケジュール		①放課後児童健全育成事業【重】（196,065） ・17クラブ21支援に業務委託（公設民営12、民設民営5） ②放課後児童クラブ施設整備事業【新】（83,490） ・第二小学校区児童クラブ建築工事監理業務委託 ・第二小学校区児童クラブ建築工事 第二小学校区児童クラブ外構工事	①放課後児童健全育成事業【重】（196,065） ・17クラブ21支援に業務委託（公設民営12、民設民営5）	①放課後児童健全育成事業【重】（196,065） ・17クラブ21支援に業務委託（公設民営12、民設民営5）
	事業費	279,555	196,065	196,065
財源	国庫	86,914	64,360	64,360
	県費	86,914	64,360	64,360
	市債	0	0	0
	その他	20,204	204	204
	一般財源	85,523	67,141	67,141

【関連する指標】

活動指標	指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
放課後児童クラブ利用児童数		925	目標値	927	928	929	931	932.0
		単位：人	実績値	844	810	813		
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和7年度事業】実施計画書

整理番号	39	重要事業	○	総合戦略	担当部署	こども課	入園給付係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R5)	当初予算額 (R6)	当初予算額 (R7)	
3・2・2	子どものための教育・保育施設運営			893,789千円	896,562千円	1,025,680千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶Ⅲ_育てる幸せを感じ生涯にわたり互いに学び続ける家庭と文化を築くまち
施策目的	▶11_社会全体で健やかな子どもの成長を支え、子育ての喜びを感じられるまちになる
施策の方向	▶3_質の高い保育サービスの充実

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	児童福祉法第45条の最低基準を維持するために委託料及び施設型給付費を支弁するとともに、幼児教育・保育の無償化への対応や多子世帯における保護者の保育料等の負担軽減を図る。
----------------	--

令和7年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

①子どものための教育・保育施設運営	<ul style="list-style-type: none"> ・ 民間保育所保育委託料 ・ 施設型給付費 保育実施委託児童の入園後の保護について、児童福祉法第45条の最低基準を維持するために委託料及び施設型給付費を支弁する。
②子育てのための施設等利用給付	<ul style="list-style-type: none"> ・ 施設等利用給付費 教育・保育給付の対象外である施設等の利用に対する負担金を給付する。
③子どものための教育・保育施設運営保育園一般経費【重要事業】	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第3子以降保育料・副食費無償化 特定教育・保育施設（子ども・子育て支援新制度に移行した保育園や認定こども園等）を利用する第3子以降の児童の保育料や副食費を無償化し、保護者の負担軽減の拡大を図る。
※影響額：23,994千円（うち保育料：16,392千円、副食費：7,602千円）	

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和7年度	令和8年度	令和9年度
事業 スケジュール	①子どものための教育・保育施設運営	<ul style="list-style-type: none"> ・ 民間保育所保育委託料 ・ 施設型給付費 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 民間保育所保育委託料 ・ 施設型給付費 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 民間保育所保育委託料 ・ 施設型給付費
	②子育てのための施設等利用給付	<ul style="list-style-type: none"> ・ 施設等利用給付費 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 施設等利用給付費 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 施設等利用給付費
	③子どものための教育・保育施設運営保育園一般経費【重】	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第3子以降保育料・副食費無償化 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第3子以降保育料・副食費無償化 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第3子以降保育料・副食費無償化
	事業費	1,025,680	1,025,680	1,025,680
	財源			
	国庫	479,135	479,135	479,135
	県費	228,603	228,603	228,603
	市債	0	0	0
	その他	24,326	24,326	24,326
	一般財源	293,616	293,616	293,616

【関連する指標】

指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
			R3	R4	R5	R6	R7
総合計画 指標	【市民アンケート】子育て環境（保育施設、相談、交流の場など）の充実度の満足度	目標値	-	-	34.1	-	36.1
		実績値	-	-	-	-	-
		目標値					
		実績値					

【令和7年度事業】実施計画書

整理番号	40	重要事業	○	総合戦略	担当部署	こども課 施設支援係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R5)	当初予算額 (R6)	当初予算額 (R7)
3・2・3	認定こども園化事業			25,729千円	943,854千円	56,331千円

【総合計画との関連】

基本目的	▶Ⅲ_育てる幸せを感じ生涯にわたり互いに学び続ける家庭と文化を築くまち
施策目的	▶12_自ら学ぶ意欲とたくましく生きる力を身につけた未来を担う子どもが育つまちになる
施策の方向	▶1_学習環境や生活環境の充実

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	少子化による園児の減少や共働き世帯の増加に対応するとともに、手厚い教育・保育の提供や国が示す制度への対応など、子育て環境のさらなる充実を図るため、教育・保育施設としての認定こども園化を推進する。
----------------	---

令和7年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

認定こども園化事業【重要事業】

- ・南こども園解体工事（旧南保育園解体工事）
- ・南こども園外構工事

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和7年度	令和8年度	令和9年度
事業 スケジュール		認定こども園化事業【重】 ・南こども園解体工事（旧南保育園解体工事）（40,667） ・南こども園外構工事（15,664）		
	事業費	56,331	0	0
財源	国庫	28,165	0	0
	県費	0	0	0
	市債	25,300	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	2,866	0	0

【関連する指標】

指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
			R3	R4	R5	R6	R7
		目標値					
	単位：	実績値					
		目標値					
	単位：	実績値					

【令和7年度事業】実施計画書

整理番号	41	重要事業	○	総合戦略	担当部署	教育総務課 施設整備係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R5)	当初予算額 (R6)	当初予算額 (R7)
10・2・3	小学校施設整備事業			6,041千円	18,391千円	8,623千円

【総合計画との関連】

基本目的	▶Ⅲ_育てる幸せを感じ生涯にわたり互いに学び続ける家庭と文化を築くまち
施策目的	▶12_自ら学ぶ意欲とたくましく生きる力を身につけた未来を担う子どもが育つまちになる
施策の方向	▶1_学習環境や生活環境の充実

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	良好な教育環境を確保するため、老朽化した施設・設備の改修を行う。
----------------	----------------------------------

令和7年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

小学校施設整備事業【重要事業】 ・図書室空調設備更新工事（八九） ・一小トイレ改修工事設計 ※以下令和6年度繰越事業 ・図書室空調設備更新工事（一六美） ・十小3階教室空調設備更新工事 ・三小屋内運動場照明LED化工事
--

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和7年度	令和8年度	令和9年度
事業 スケジュール	小学校施設整備事業【重】	小学校施設整備事業【重】	小学校施設整備事業【重】	小学校施設整備事業【重】
	・図書室空調設備更新工事（八九） ・一小トイレ改修工事設計 ※以下令和6年度繰越事業 ・図書室空調設備更新工事（一六美） ・十小3階教室空調設備更新工事 ・三小屋内運動場照明LED化工事	・一小トイレ改修工事 ・屋内運動場照明LED化工事（一四六八美） ・十小2・3階教室空調設備更新工事 ・屋内運動場空調設計（一三五八美） ・屋内運動場空調設計（二四六七九十） ・六小会議室空調設備改修工事 ・六小屋上防水改修工事	・三小屋上防水改修工事 ・五小屋上防水改修工事 ・六小プール塗装工事 ・六小外壁改修工事 ・屋内運動場空調設置工事（一三五八美）	
事業費		8,623	264,283	285,365
財源	国庫	0	43,190	0
	県費	0	0	0
	市債	4,900	92,295	150,628
	その他	0	0	0
	一般財源	3,723	128,798	134,737

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	トイレの洋式化率	44.05	目標値	55.85	61.35	67.65	73.55	80
		単位：%	実績値	53.32	59.00	63.36		
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和7年度事業】実施計画書

整理番号	42	重要事業	○	総合戦略	担当部署	教育総務課 施設整備係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R5)	当初予算額 (R6)	当初予算額 (R7)
10・3・3	中学校施設整備事業			30,439千円	12,132千円	12,144千円

【総合計画との関連】

基本目的	▶Ⅲ_育てる幸せを感じ生涯にわたり互いに学び続ける家庭と文化を築くまち
施策目的	▶12_自ら学ぶ意欲とたくましく生きる力を身につけた未来を担う子どもが育つまちになる
施策の方向	▶1_学習環境や生活環境の充実

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	良好な教育環境を確保するため、老朽化した施設・設備の改修を行う。
----------------	----------------------------------

令和7年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

中学校施設整備事業【重要事業】

- ・ 四中図書室空調設備更新工事
- ・ 屋内運動場空調設計（一二三四多）
- ※以下令和6年度繰越事業
- ・ 屋内運動場照明LED化工事（二三多）

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和7年度	令和8年度	令和9年度
事業 スケジュール		中学校施設整備事業【重】 ・ 四中図書室空調設備更新工事 ・ 屋内運動場空調設計 （一二三四多） ※以下令和6年度繰越事業 ・ 屋内運動場照明LED化工事 （二三多）	中学校施設整備事業【重】 ・ 屋内運動場空調設置工事 （一二三四多） ・ 多中プール塗装工事	中学校施設整備事業【重】 ・ 校舎照明LED化工事 （一二三四） ・ 三中プール塗装工事
事業費		12,144	198,130	106,843
財源	国庫	0	0	33,084
	県費	0	0	0
	市債	11,700	190,500	59,500
	その他	0	0	0
	一般財源	444	7,630	14,259

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	トイレの洋式化率	70.34	目標値	73.56	75.17	76.78	78.39	80
		単位：%	実績値	70.79	81.85	81.85		
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和7年度事業】実施計画書

整理番号	43	重要事業	○	総合戦略	担当部署	学校教育課 指導係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R5)	当初予算額 (R6)	当初予算額 (R7)
10・1・3	学力向上対策事業			19,080千円	15,413千円	15,437千円

【総合計画との関連】

基本目的	▶Ⅲ_育てる幸せを感じ生涯にわたり互いに学び続ける家庭と文化を築くまち
施策目的	▶12_自ら学ぶ意欲とたくましく生きる力を身につけた未来を担う子どもが育つまちになる
施策の方向	▶1_学習環境や生活環境の充実

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	基礎学力の向上を目指し、教育方法の改善・充実を図る。また学力診断を通じて児童生徒の学力を把握し、実践指導に活かす。
----------------	---

令和7年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

①児童生徒学力向上対策事業【重要事業】	<ul style="list-style-type: none"> ・学力診断の実施 学力診断を実施して児童生徒の学力を把握し、実践指導に生かす。 小学校(CRT) 3～6年(国語・算数) 小学校(CRT) 5～6年(社会・理科) 中学校(CRT) 1～2年(国語・社会・数学・理科・英語) 中学校(NRT) 1年(国語・社会・数学・理科・英語) 心理検査「hyper-QU」 小学校6年、中学校1～2年 心理検査を実施し、結果分析をもとに生徒理解や学級経営を充実させることで、学力の向上を図る。 ・オンライン学習「ミライシード(AIドリル)」の実施 個別最適な学びの一助として、小学校3年生以上を対象にオンライン学習アプリ「ミライシード(AIドリル)」を活用する。
---------------------	---

【事業スケジュール】

(単位：千円)

		令和7年度	令和8年度	令和9年度
事業 スケジュール	①児童生徒学力向上対策事業【重】	①児童生徒学力向上対策事業【重】	①児童生徒学力向上対策事業【重】	①児童生徒学力向上対策事業【重】
	・学力診断の実施	・学力診断の実施	・学力診断の実施	・学力診断の実施
	・心理検査「hyper-QU」の実施	・心理検査「hyper-QU」の実施	・心理検査「hyper-QU」の実施	・心理検査「hyper-QU」の実施
	・オンライン学習「ミライシード(AIドリル)」の実施	・オンライン学習「ミライシード(AIドリル)」の実施	・オンライン学習「ミライシード(AIドリル)」の実施	・オンライン学習「ミライシード(AIドリル)」の実施
	事業費	15,437	15,437	15,437
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	15,437	15,437	15,437

【関連する指標】

	指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
総合計画 指標	標準学力テストで全国平均を上回る学校数(小学校)	11	目標値	11	11	11	11	11
		単位：校	実績値	7	4	5		
総合計画 指標	標準学力テストで全国平均を上回る学校数(中学校)	5	目標値	4	4	4	5	5
		単位：校	実績値	4	2	3		
			目標値					
			単位： 実績値					

【令和7年度事業】実施計画書

整理番号	44	重要事業	○	総合戦略	担当部署	学校教育課 指導係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R5)	当初予算額 (R6)	当初予算額 (R7)
10・1・3	英語教育推進事業			73,981千円	74,801千円	72,128千円

【総合計画との関連】

基本目的	▶Ⅲ_育てる幸せを感じ生涯にわたり互いに学び続ける家庭と文化を築くまち
施策目的	▶12_自ら学ぶ意欲とたくましく生きる力を身につけた未来を担う子どもが育つまちになる
施策の方向	▶1_学習環境や生活環境の充実

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	児童生徒の英語力や学習意欲の向上を図るとともに、国際化社会に対応するため英語指導助手を配置し、国際理解教育を推進する。
----------------	---

令和7年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

- ①英語教育推進事業【重要事業】
- ・館林版「英語村」の開催
ALTとの交流を豊かに体験できる機会を子ども達の身近な環境に設定し、英語でコミュニケーションを図る力を育成するプログラムを実施する。
 - ・英語検定料補助金
館林市内在住または市内の小中学校に在籍し、英検3級を受検した児童生徒の保護者を対象に、検定料の半額を助成する。ただし、4,000円を上限とし、申請は1人につき年度内に1回とする。
- ②小学校英語指導助手配置事業
- ・ALT（直接任用）の配置
 - ・ALT（派遣）の配置
1校1名配置し、小学校における英語活動・英語科の全授業で日本人教師とのチームティーチングを行うとともに、教材作成や日本人教師の指導力向上を図るための研修を行う。また、館林版英語村プロジェクトにおいて活用を図る。
- ③中学校英語指導助手配置事業
- ・ALT（JETプログラム）の配置
1校1名配置し、英語によるコミュニケーション力を育成するとともに、国際社会で活躍できる子どもの育成のために活用する。また、館林版英語村プロジェクトにおいて活用を図る。

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和7年度	令和8年度	令和9年度
事業 スケジュール		①英語教育推進事業【重】 ・館林版「英語村」の開催 ・英語検定料補助金 ②小学校英語指導助手配置事業【重】 ・ALT（直接任用）の配置 ・ALT（派遣）の配置 ③中学校英語指導助手配置事業【重】 ・ALT（JETプログラム）の配置	①英語教育推進事業【重】 ・館林版「英語村」の開催 ・英語検定料補助金 ②小学校英語指導助手配置事業【重】 ・ALT（直接任用）の配置 ・ALT（派遣）の配置 ③中学校英語指導助手配置事業【重】 ・ALT（JETプログラム）の配置	①英語教育推進事業【重】 ・館林版「英語村」の開催 ・英語検定料補助金 ②小学校英語指導助手配置事業【重】 ・ALT（直接任用）の配置 ・ALT（派遣）の配置 ③中学校英語指導助手配置事業【重】 ・ALT（JETプログラム）の配置
	事業費	72,128	72,128	72,128
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	72,128	72,128	72,128

【関連する指標】

	指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	ALTの配置校数（置籍校）	10	目標値	12	13	14	16	16
			実績値	15	16	16		
活動指標	英語検定料補助金交付者数（市内学校）	0	目標値	100	150	200	250	300
			実績値	245	359	345		
			目標値					
			実績値					

【令和7年度事業】実施計画書

整理番号	45	重要事業	○	総合戦略		担当部署	学校教育課 指導係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R5)	当初予算額 (R6)	当初予算額 (R7)	
10・1・3	学校運営協議会事業			6,471千円	6,717千円	7,094千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶Ⅲ_育てる幸せを感じ生涯にわたり互いに学び続ける家庭と文化を築くまち
施策目的	▶12_自ら学ぶ意欲とたくましく生きる力を身につけた未来を担う子どもが育つまちになる
施策の方向	▶1_学習環境や生活環境の充実

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	地域の教育力を学校運営に活かしていくため、コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）を導入し、学校が地域住民や保護者と教育目標を共有し、組織的・継続的な連携を図れるようにする。
----------------	---

令和7年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

①学校運営協議会事業【重要事業】	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の教育力を生かした魅力ある学校づくりと運営 市内全校でのコミュニティ・スクール（学校運営協議会）導入により、学校運営の充実を図る。 ・CSディレクターの配置 学校運営協議会の運営や関係者との連絡調整を円滑に進めるため、CSディレクター5名を巡回配置する。 ・CSディレクター会議の実施 年3回程度（学期に1回）CSディレクター会議を実施し、各校の取組状況の共有と円滑なCS運営を図る。
------------------	---

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和7年度	令和8年度	令和9年度	
事業 スケジュール	①学校運営協議会事業 ・学校運営協議会（コミュニティ・スクール）の実施及び充実 ・CSディレクターの配置	①学校運営協議会事業 ・学校運営協議会（コミュニティ・スクール）の実施及び充実 ・CSディレクターの配置	①学校運営協議会事業 ・学校運営協議会（コミュニティ・スクール）の実施及び充実 ・CSディレクターの配置	①学校運営協議会事業 ・学校運営協議会（コミュニティ・スクール）の実施及び充実 ・CSディレクターの配置	
	事業費	7,094	7,094	7,094	
	財源	国庫	0	0	0
		県費	0	0	0
		市債	0	0	0
その他		29	29	29	
	一般財源	7,065	7,065	7,065	

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
総合計画 指標	小中学生の豊かな心の育成の達成度	5	目標値	9	10	12	14	16
			実績値	6	6	6		
活動指標	各校での学校運営協議会の実施（年間）	4	目標値	4	4	4	4	4
			実績値	4	4	4		
			目標値					
			実績値					

【令和7年度事業】実施計画書

整理番号	46	重要事業	○	総合戦略	担当部署	学校教育課 教育研究所
款・項・目	事業名			当初予算額 (R5)	当初予算額 (R6)	当初予算額 (R7)
10・1・4	「心の教室相談員」配置事業			9,239千円	11,868千円	13,542千円

【総合計画との関連】

基本目的	▶Ⅲ_育てる幸せを感じ生涯にわたり互いに学び続ける家庭と文化を築くまち
施策目的	▶12_自ら学ぶ意欲とたくましく生きる力を身につけた未来を担う子どもが育つまちになる
施策の方向	▶1_学習環境や生活環境の充実

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	中学生が抱える悩み等を気軽に話せる「心の教室相談員」を中学校に配置し、不登校支援を充実させる。また、小学校に「心の教室支援員」を巡回配置し、不登校、不適応児童の支援にあたる。
----------------	---

令和7年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

①「心の教室相談員」配置事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 中学校全校配置による学校相談室の機能の充実 心の教室相談員：原則として月～金曜日の勤務（一日5時間、年間243日） 生徒指導担当嘱託員（県費）の配置校以外の学校に配置する。 ・ 相談室訪問による機能の充実 研究所指導主事が市内中学校相談室を定期的に訪問し、実態把握をもとに、課題について指導助言していく。 ・ 学校相談員連絡協議会（年5回） 各小中学校の学校相談員（生徒指導担当嘱託員・心の教室相談員・心の教室支援員）と研究所相談員が定期的に研修を行い、事例検討や情報交換、資質向上の講義を行う場として設営。
②「心の教室支援員」の小学校巡回配置による不登校、不適応児童支援の充実	<ul style="list-style-type: none"> 小学校に心の教室支援員を巡回配置し、以下の業務を行う。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 別室登校、別室対応児童への自習学習等の学習支援や悩み等の相談に当たる ・ 教室で支援が必要な児童への学習等のサポート ・ 校長先生が必要とする教育活動の支援 等

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和7年度	令和8年度	令和9年度	
事業 スケジュール	事業スケジュール	①「心の教室相談員」配置事業 ・ 中学校全校配置による学校相談室の機能の充実 ・ 相談室訪問による機能の充実 ・ 学校相談員連絡協議会（年間5回） ②「心の教室支援員」の小学校巡回配置	①「心の教室相談員」配置事業 ・ 中学校全校配置による学校相談室の機能の充実 ・ 相談室訪問による機能の充実 ・ 学校相談員連絡協議会（年間5回） ②「心の教室支援員」の小学校巡回配置	①「心の教室相談員」配置事業 ・ 中学校全校配置による学校相談室の機能の充実 ・ 相談室訪問による機能の充実 ・ 学校相談員連絡協議会（年間5回） ②「心の教室支援員」の小学校巡回配置	
	事業費	13,542	13,542	13,542	
	財源	国庫	0	0	0
		県費	0	0	0
		市債	0	0	0
その他		56	0	0	
	一般財源	13,486	13,542	13,542	

【関連する指標】

	指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	連絡会議等の実施回数	5	目標値	5	5	5	5	5
		単位：回	実績値	3	5	5		
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和7年度事業】実施計画書

整理番号	47	重要事業	○	総合戦略	担当部署	学校教育課 学事係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R5)	当初予算額 (R6)	当初予算額 (R7)
10・2・1	教諭補助員設置事業			9,017千円	11,096千円	12,356千円

【総合計画との関連】

基本目的	▶Ⅲ_育てる幸せを感じ生涯にわたり互いに学び続ける家庭と文化を築くまち
施策目的	▶12_自ら学ぶ意欲とたくましく生きる力を身につけた未来を担う子どもが育つまちになる
施策の方向	▶1_学習環境や生活環境の充実

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	きめ細やかな学習指導や生活指導を行い、児童一人一人が確かな学力を身に付け、心身ともに健やかな学校生活を送れるようにする。
----------------	--

令和7年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

- ①教諭補助員設置事業【重要事業】
- ・小学校への教諭補助員の配置
 - 教諭補助員 3名

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和7年度	令和8年度	令和9年度
事業 スケジュール		①教諭補助員設置事業【重】 ・小学校への教諭補助員の配置	①教諭補助員設置事業【重】 ・小学校への教諭補助員の配置	①教諭補助員設置事業【重】 ・小学校への教諭補助員の配置
	事業費	12,356	12,356	12,356
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	64	64	64
	一般財源	12,292	12,292	12,292

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
総合計画 指標	標準学力テストで全国平均を上回る学校数	2	目標値	11	11	11	11	11
		単位：校	実績値	7	4	4		
活動指標	教諭補助員の充足率（人数）	100	目標値	100	100	100	100	100
		単位：%	実績値	100	100	100		
			目標値					
			実績値					

【令和7年度事業】実施計画書

整理番号	48	重要事業	○	総合戦略	担当部署	学校教育課 学事係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R5)	当初予算額 (R6)	当初予算額 (R7)
10・2・1	特別支援教育介助員設置事業			50,472千円	64,295千円	73,326千円

【総合計画との関連】

基本目的	▶Ⅲ_育てる幸せを感じ生涯にわたり互いに学び続ける家庭と文化を築くまち
施策目的	▶12_自ら学ぶ意欲とたくましく生きる力を身につけた未来を担う子どもが育つまちになる
施策の方向	▶1_学習環境や生活環境の充実

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	小学校において障がい等により配慮を要する児童が、安全安心な学校生活を送れるよう、日常生活の介助や教育活動上の支援を行うため臨時的に配置する。
----------------	--

令和7年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

- ①特別支援教育介助員設置事業【重要事業】
- ・小学校への特別支援教育介助員の配置
 - 特別支援教育介助員26名

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和7年度	令和8年度	令和9年度
事業 スケジュール		①特別支援教育介助員設置事業【重】 ・小学校への特別支援教育介助員の配置	①特別支援教育介助員設置事業【重】 ・小学校への特別支援教育介助員の配置	①特別支援教育介助員設置事業【重】 ・小学校への特別支援教育介助員の配置
	事業費	73,326	73,326	73,326
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	382	382	382
	一般財源	72,944	72,944	72,944

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
総合計画 指標	小中学生の豊かな心の育成の達成度	2	目標値	3	4	4	5	5
		単位：校	実績値	3	4	10		
活動指標	特別支援教育介助員の充足率（人数）	100	目標値	100	100	100	100	100
		単位：%	実績値	100	100	100		
			目標値					
			実績値					

【令和7年度事業】実施計画書

整理番号	49	重要事業	○	総合戦略		担当部署	学校教育課 学事係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R5)	当初予算額 (R6)	当初予算額 (R7)	
10・3・1	中学校学習等支援教諭補助員設置事業			15,432千円	18,402千円	20,516千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶Ⅲ_育てる幸せを感じ生涯にわたり互いに学び続ける家庭と文化を築くまち
施策目的	▶12_自ら学ぶ意欲とたくましく生きる力を身につけた未来を担う子どもが育つまちになる
施策の方向	▶1_学習環境や生活環境の充実

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	きめ細やかな学習指導や生活指導を行い、生徒一人一人が確かな学力を身に付け、心身ともに健やかな学校生活を送れるようにする。
----------------	--

令和7年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

- ①中学校学習等支援教諭補助員設置事業【重要事業】
- ・中学校への教諭補助員の配置
 - 教諭補助員 5名

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和7年度	令和8年度	令和9年度	
事業 スケジュール	事業費	20,516	20,516	20,516	
	財源	国庫	0	0	0
		県費	0	0	0
		市債	0	0	0
		その他	95	95	95
一般財源		20,421	20,421	20,421	

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
総合計画 指標	標準学力テストで全国平均を上回る学校数	3	目標値	4	4	4	5	5
		単位：校	実績値	4	2	3		
活動指標	教諭補助員の充足率（人数）	100	目標値	100	100	100	100	100
		単位：%	実績値	100	100	100		
			目標値					
			実績値					

【令和7年度事業】実施計画書

整理番号	50	重要事業	○	総合戦略		担当部署	学校教育課 学事係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R5)	当初予算額 (R6)	当初予算額 (R7)	
10・3・1	特別支援教育介助員設置事業			10,280千円	12,254千円	13,848千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶Ⅲ_育てる幸せを感じ生涯にわたり互いに学び続ける家庭と文化を築くまち
施策目的	▶12_自ら学ぶ意欲とたくましく生きる力を身につけた未来を担う子どもが育つまちになる
施策の方向	▶1_学習環境や生活環境の充実

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	中学校において障がい等により配慮を要する生徒が、安全安心な学校生活を送れるよう、日常生活の介助や教育活動上の支援を行うため臨時的に配置する。
----------------	--

令和7年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

- ①特別支援教育介助員設置事業【重要事業】
- ・中学校への特別支援教育介助員の配置
 - 特別支援教育介助員 5名

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和7年度	令和8年度	令和9年度
事業 スケジュール		①特別支援教育介助員設置事業【重】 ・中学校への特別支援教育介助員の配置	①特別支援教育介助員設置事業【重】 ・中学校への特別支援教育介助員の配置	①特別支援教育介助員設置事業【重】 ・中学校への特別支援教育介助員の配置
	事業費	13,848	13,848	13,848
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	73	73	73
	一般財源	13,775	13,775	13,775

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
総合計画 指標	小中学生の豊かな心の育成の達成度	2	目標値	3	4	4	5	5
		単位：校	実績値	3	2	5		
活動指標	特別支援教育介助員の充足率（人数）	100	目標値	100	100	100	100	100
		単位：%	実績値	100	100	100		
			目標値					
			実績値					

【令和7年度事業】実施計画書

整理番号	51	重要事業	○	総合戦略	担当部署	学校教育課 指導係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R5)	当初予算額 (R6)	当初予算額 (R7)
10・3・2	部活動振興事業			6,886千円	6,962千円	5,779千円

【総合計画との関連】

基本目的	▶Ⅲ_育てる幸せを感じ生涯にわたり互いに学び続ける家庭と文化を築くまち
施策目的	▶12_自ら学ぶ意欲とたくましく生きる力を身につけた未来を担う子どもが育つまちになる
施策の方向	▶1_学習環境や生活環境の充実

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	中学校における生徒の健全育成や体力向上のため、民間指導者を派遣し部活動の充実を図る。また休日の部活動における地域連携・地域クラブへの展開を推進する。
----------------	--

令和7年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

①部活動の振興	<ul style="list-style-type: none"> ・部活動指導員及び部活動外部指導者の配置 部活動を安全安心に実施することに加え、教職員の負担軽減のため部活動指導員及び部活動外部指導者を配置する。 ○部活動指導員 6名（必要校 文化部含む） ○部活動外部指導者 5校・計8名 ・吹奏楽の部活動に関する事業 吹奏楽講習会の開催や県内大会等への派遣（東部大会、県大会）
②地域部活動推進事業【重要事業】	<ul style="list-style-type: none"> ・館林市部活動地域移行推進協議会の開催 3回 ・地域クラブ活動の先行的な実施による実践研究

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和7年度	令和8年度	令和9年度
事業 スケジュール		①部活動の振興 ・部活動指導員及び部活動外部指導者の配置 ・吹奏楽の部活動に関する事業 ②地域部活動推進事業【重】 ・地域クラブ活動の先行的な実施による実践研究	①部活動の振興 ・部活動指導員及び部活動外部指導者の配置 ・吹奏楽の部活動に関する事業 ②地域部活動推進事業【重】 ・地域クラブ活動の先行的な実施による実践研究	①部活動の振興 ・部活動指導員及び部活動外部指導者の配置 ・吹奏楽の部活動に関する事業 ②地域部活動推進事業【重】 ・地域クラブ活動の先行的な実施による実践研究
	事業費	5,779	5,779	5,779
財源	国庫	697	697	697
	県費	697	697	697
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	4,385	4,385	4,385

【関連する指標】

総合計画 指標	指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
	新体力テストで全国平均を上回る学校数（中学校）	男3・女2 単位：校	目標値	男4・女3	男4・女4	男4・女4	男5・女5	男5・女5
			実績値	男2・女3	男2・女3	男2・女3		
		単位：	目標値					
			実績値					

【令和7年度事業】実施計画書

整理番号	52	重要事業	○	総合戦略	○	担当部署	向井千秋記念子ども科学館 事業係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R5)	当初予算額 (R6)	当初予算額 (R7)	
10・5・10	向井千秋記念子ども科学館ROCKET事業			1,127千円	1,012千円	857千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶Ⅲ_育てる幸せを感じ生涯にわたり互いに学び続ける家庭と文化を築くまち
施策目的	▶12_自ら学ぶ意欲とたくましく生きる力を身につけた未来を担う子どもが育つまちになる
施策目的	▶14_生涯にわたって学び続けることができ、生きがいと活力に満ちたまちになる
施策の方向	▶1_学習環境や生活環境の充実
施策の方向	▶2_夢と希望の実現に向けた支援の充実
施策の方向	▶4_確かな学力と豊かな心を育む教育の推進

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	東京大学先端科学技術研究センター事務局「異才発掘プロジェクトROCKET」（現在「LEARN」に移行）と連携して行ってきたこれまでの実践を活かしながら、個性が豊かなど本人の内面的な理由により、現状の環境に馴染めずに悩んでいる子どもたち（小・中学生）に個性にあった学び（活動）の場を提供し、子どもたちが自立して生きていく力を養う。また、ROCKETの学びを活かし、日本遺産「里沼（SATO-NUMA）」をテーマにしたプログラムを開発・実践し、本市の特色を活かしたROCKETプロジェクトの推進を図る。
令和7年度事業計画（主要な事業とその取組内容）	
向井千秋記念子ども科学館ROCKET事業【重要事業】	
○ROCKETの学びを活かした「里沼（SATO-NUMA）プログラム」の実施（6回）	
○ROCKETの学びを活かした「個別支援プロジェクト」（タブレット等を活用した学習支援）（通年）	
○学校（相談室）と連携を密にしたROCKET Labの実施（17回）	

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和7年度	令和8年度	令和9年度
事業 スケジュール		向井千秋記念子ども科学館ROCKET事業【重】 ○里沼（SATO-NUMA）プログラム ○個別支援プロジェクト ○ROCKET Lab	向井千秋記念子ども科学館ROCKET事業【重】 ○里沼（SATO-NUMA）プログラム ○個別支援プロジェクト ○ROCKET Lab	向井千秋記念子ども科学館ROCKET事業【重】 ○里沼（SATO-NUMA）プログラム ○個別支援プロジェクト ○ROCKET Lab
	事業費	857	1,000	1,000
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	857	1,000	1,000

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
総合計画 指標	向井千秋記念子ども科学館利用者数 (入館者)	62,812	目標値	63,875	64,406	64,973	65,469	66,000
		単位：人	実績値	36,583	52,773	59,862		
総合計画 指標	向井千秋記念子ども科学館利用者数 (観覧者)	25,006	目標値	25,671	26,003	26,335	26,668	27,000
		単位：人	実績値	16,291	24,983	28,445		

【令和7年度事業】実施計画書

整理番号	53	重要事業	○	総合戦略	担当部署	学校給食センター 給食係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R5)	当初予算額 (R6)	当初予算額 (R7)
10・6・3	給食センター運営			329,245 千円	350,464 千円	351,171 千円

【総合計画との関連】

基本目的	▶Ⅲ 育てる幸せを感じ生涯にわたり互いに学び続ける家庭と文化を築くまち
施策目的	▶12 自ら学ぶ意欲とたくましく生きる力を身につけた未来を担う子どもが育つまちになる
施策の方向	▶6 教育活動における食育の充実

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ・児童生徒に対し、安全安心で栄養バランスのとれた給食を安定的に提供するとともに、食生活や生活環境の変化に伴い、学校給食の目的が「食生活の改善」から「食育の推進」を重視したものとなったことを受け、児童・生徒や保護者の食育への理解を深めるため、栄養教諭等による食に関する指導の一層の充実を図り、次世代を担う親子への望ましい食習慣づくりを推進する。 ・また、学校給食は食育の生きた教材であり、食育推進に取り組む環境を整備するため、子育て世代が抱えている経済的負担の軽減を図る。
----------------	--

令和7年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

給食センター運営事業【重要事業】	
①食育の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・学校、家庭及び学校給食センターの連携により、学校訪問による各教科等の中での食育の推進（栄養、食事マナー、食文化・伝統、食材流通の経路と労働への感謝、運動との関わり等） ・施設見学、調理実習等を通じた保護者（家庭）への食育の推進 ・食育Instagram等による食育の推進及び学校給食の情報提供 ・学校給食の啓発イベントの開催 ・循環型給食残菜のリサイクル（飼料化）の実施
②アレルギー対応食の提供	<ul style="list-style-type: none"> ・対象者：医師の診断・指示により、家庭でも除去を行っている児童生徒 ・除去品目：卵・乳の両方除去実施 ・アレルギー対応食の献立：通常食と同様の献立（対応品目の除去食）
③学校給食費の徴収管理	<ul style="list-style-type: none"> ・学校と情報共有しながら学校給食費の適正賦課及び徴収 ・学校給食費の無料化（第3子以降、中学校3年生）及び食材費高騰対応として学校給食費負担軽減（700円補填/月）【新規事業】

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和7年度	令和8年度	令和9年度	
事業 スケジュール		<ul style="list-style-type: none"> ・学校における食育の実施 ・学校給食センターを活用した食育の実施 ・様々な媒体を活用した食育情報の提供 ・学校給食の啓発 ・循環型給食残菜リサイクルの実施 ・食物アレルギー対応 ・学校給食費の無料化及び負担軽減【新】 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校における食育の実施 ・学校給食センターを活用した食育の実施 ・様々な媒体を活用した食育情報の提供 ・学校給食の啓発 ・循環型給食残菜リサイクルの実施 ・食物アレルギー対応 ・学校給食費の無料化及び負担軽減 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校における食育の実施 ・学校給食センターを活用した食育の実施 ・様々な媒体を活用した食育情報の提供 ・学校給食の啓発 ・循環型給食残菜リサイクルの実施 ・食物アレルギー対応 ・学校給食費の無料化及び負担軽減 	
	事業費	351,171	351,171	351,171	
	財源	国庫	0	0	0
		県費	0	0	0
		市債	0	0	0
その他		293,119	293,119	293,119	
	一般財源	58,052	58,052	58,052	

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	学校訪問の訪問率	100	目標値	100	100	100	100	100
		単位：%	実績値	43.3	19.9	100		
活動指標	施設見学回数	21	目標値	24	26	27	29	30
		単位：回	実績値	21	21	20		
活動指標	地場産農作物使用率（使用農作物全体に占める地場産の割合：重量）	38.9	目標値	39.3	39.4	39.6	39.8	40.0
		単位：%	実績値	38.9	38.1	38.5		

【令和7年度事業】実施計画書

整理番号	54	重要事業	○	総合戦略	担当部署	生涯学習課 青少年係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R5)	当初予算額 (R6)	当初予算額 (R7)
10・5・3	青少年健全育成事業			2,256 千円	2,354 千円	2,019 千円

【総合計画との関連】

基本目的	▶Ⅲ_育てる幸せを感じ生涯にわたり互いに学び続ける家庭と文化を築くまち
施策目的	▶13_心身ともに健全な子どもが育つ家庭や地域の教育力が高いまちになる
施策の方向	▶2_子どもの健全育成を促進する学びの機会の提供

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	地域と学校の連携による子どもへの体験・交流活動の場や機会の提供、並びに青少年育成指導者の養成や青少年育成団体への活動支援を行い、地域に根ざした自主的な青少年健全育成活動を広める。
----------------	---

令和7年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

- ①放課後子ども教室【重要事業】
放課後等に子どもたちが安全・安心に活動できる場所を設け、地域と学校が連携・協働して学習や様々な体験・交流活動の機会を定期的・継続的に提供する。
- ②青少年指導者養成講座
子ども会等の青少年団体活動を指導援助できる地域指導者を養成する。
- ③小学生インリーダー研修会（※令和7年度より事業廃止）
自然体験や交流活動を行い、地域の子どもの中心として活躍できるリーダーの育成を図る。
- ④地域学校協働活動支援（旧：通学合宿）
共同生活や地域での体験活動を通じて、人とのふれあいやありがたさを実感し、生きる力を育む。

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和7年度	令和8年度	令和9年度
事業 スケジュール		①放課後子ども教室【重】 ・新規開設1地区<未定> ・継続予定4地区 ②青少年指導者養成講座開催 (年1回) ③小学生インリーダー研修会 令和7年度より事業廃止 ④地域学校協働活動支援（旧： 通学合宿）（3地区）	①放課後子ども教室【重】 ・継続予定4地区 ②青少年指導者養成講座開催 (年1回) ③小学生インリーダー研修会 令和7年度より事業廃止 ④地域学校協働活動支援 (旧：通学合宿）（3地区）	①放課後子ども教室【重】 ・継続予定4地区 ②青少年指導者養成講座開催 (年1回) ③小学生インリーダー研修会 令和7年度より事業廃止 ④地域学校協働活動支援 (旧：通学合宿）（3地区）
事業費		2,019	2,100	2,100
財源	国庫	0	0	0
	県費	378	370	370
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	1,641	1,730	1,730

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	放課後子ども教室開設数（重）	1	目標値	2	3	4	5	6
		単位:箇所	実績値	2	3	4		
活動指標	青少年指導者養成講座参加人数	25	目標値	25	25	25	25	25
		単位:人	実績値	0	0	0		
活動指標	小学生インリーダー研修会参加人数	19 (R2)	目標値	20	20	20	20	20
		単位:人	実績値	0	0	0		
活動指標	地域学校協働活動参加人数(旧：通学合宿)	58	目標値	60	60	60	60	60
		単位:人	実績値	0	0	0		

【令和7年度事業】実施計画書

整理番号	55	重要事業	○	総合戦略		担当部署	生涯学習課 生涯学習係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R5)	当初予算額 (R6)	当初予算額 (R7)	
10・5・4	公民館学級講座開設事業			2,996千円	2,968千円	2,826千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶Ⅲ_育てる幸せを感じ生涯にわたり互いに学び続ける家庭と文化を築くまち
施策目的	▶14_生涯にわたって学び続けることができ、生きがいと活力に満ちたまちになる
施策の方向	▶3_課題解決型の学習活動の促進と人材の育成・活用

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	社会の課題に対応した多種多様な学級講座を学習者のライフステージに応じて提供することによって、地域づくりの担い手となる人材を育成し、学習成果を地域に還元される仕組みをつくることによって、人材を活用していく。
----------------	--

令和7年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

少年少女教室	各公民館担当となる小学校エリアを主軸においた小学生を対象とし、主に体験学習を通して仲間づくり・居場所づくりの場とする。
小学校家庭教育学級	各公民館が担当する小学校に通う保護者を対象に、家庭教育の向上を目指す講座を開設し、家庭教育の支援や仲間づくりの場とする。
女性セミナー	各公民館が担当となる地域住民の特に女性を対象とした学級講座を開設し、地域課題の解決や仲間づくりの場とする。
高齢者教室	各公民館が担当となる地域住民の特に高齢者を対象とした学級講座を開設し、健康づくりや生きがいづくり、仲間づくりの場とする。

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和7年度	令和8年度	令和9年度
事業 スケジュール		少年少女教室の開催 小学校家庭教育学級の開催 女性セミナーの開催 高齢者教室の開催 デジタルリテラシー向上講座の開催 各種学級講座の開催	少年少女教室の開催 小学校家庭教育学級の開催 女性セミナーの開催 高齢者教室の開催 デジタルリテラシー向上講座の開催 各種学級講座の開催	少年少女教室の開催 小学校家庭教育学級の開催 女性セミナーの開催 高齢者教室の開催 デジタルリテラシー向上講座の開催 各種学級講座の開催
	事業費	2,826	2,826	2,826
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	2,826	2,826	2,826

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	学級講座数	95	目標値	97	97	98	99	100
		単位：学級	実績値	86	139	134		
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和7年度事業】実施計画書

整理番号	56	重要事業	○	総合戦略	担当部署	生涯学習課 生涯学習係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R5)	当初予算額 (R6)	当初予算額 (R7)
10・5・1	人権教育促進事業			1,558千円	1,587千円	1,587千円

【総合計画との関連】

基本目的	▶Ⅲ_育てる幸せを感じ生涯にわたり互いに学び続ける家庭と文化を築くまち
施策目的	▶14_生涯にわたって学び続けることができ、生きがいと活力に満ちたまちになる
施策の方向	▶3_課題解決型の学習活動の促進と人材の育成・活用

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	全ての人々が幸せになれるよう、人権問題解決のため、各種学級講座の開設や団体への指導等、正しい知識の習得のため、あらゆる機会を通じて学習機会の充実を図り、自らの差別意識の気づきを促進させ、人権教育を推進する。
令和7年度事業計画（主要な事業とその取組内容）	
館林市人権教育推進会議 館林市人権教育推進会議の開催及び館林市人権教育推進計画策定する。	
田北東・野辺集会所運営委員会 各運営委員会議の開催及び館林市人権教育推進計画の説明及び各運営委員会方針の策定する。	
田北東・野辺集会所事業 各運営委員会主催による地域住民の参加の各種事業の開催及び人権教育啓発の機会とする。	
社会人権教育指導者養成講座 市職員、教職員、人権に関する各委員、企業人権担当者等を対象に開催し、人権教育に関する学びの場と啓発の機会とする。	

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和7年度	令和8年度	令和9年度
事業 スケジュール		館林市人権教育推進計画策定 集会所運営委員会 集会所事業 館林市人権教育推進会議 社会人権教育指導者養成講座	館林市人権教育推進計画策定 集会所運営委員会 集会所事業 館林市人権教育推進会議 社会人権教育指導者養成講座	館林市人権教育推進計画策定 集会所運営委員会 集会所事業 館林市人権教育推進会議 社会人権教育指導者養成講座
	事業費	1,587	1,587	1,587
財源	国庫	0	0	0
	県費	100	100	100
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	1,487	1,487	1,487

【関連する指標】

指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
			R3	R4	R5	R6	R7
活動指標 社会人権指導者養成講座の開催	3	目標値	3	3	3	3	3
	単位：回	実績値	3	3	3		
活動指標 集会所事業の開催	14	目標値	14	14	13	13	12
	単位：事業	実績値	20	25	25		
活動指標 館林市人権教育推進会議の開催	2	目標値	1	1	1	1	1
	単位：回	実績値	1	1	1		
		目標値					
	単位：	実績値					

【令和7年度事業】実施計画書

整理番号	57	重要事業	○	総合戦略	担当部署	生涯学習課 生涯学習係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R5)	当初予算額 (R6)	当初予算額 (R7)
10・5・4	公民館運営			160,653千円	180,048千円	161,994千円

【総合計画との関連】

基本目的	▶Ⅲ_育てる幸せを感じ生涯にわたり互いに学び続ける家庭と文化を築くまち
施策目的	▶14_生涯にわたって学び続けることができ、生きがいと活力に満ちたまちになる
施策の方向	▶5_生涯学習・社会教育施設の適正な維持更新と機能充実

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	公民館の運営、維持管理、計画的な更新を実施することによって、公民館を核とした持続可能な地域づくりを推進する。
----------------	--

令和7年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

- 公民館活動推進委員会
各公民館において、公民館活動推進委員会を開催し、公民館の運営方針の決定や地域活動の情報交換の場とする。
- 公民館改修工事
公民館講堂等照明設備LED化工事

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和7年度	令和8年度	令和9年度
事業 スケジュール		公民館活動推進委員会 公民館管理運営 適正な維持更新（修繕・工事） 機能充実（備品購入）	公民館活動推進委員会 公民館管理運営 適正な維持更新（修繕・工事） 機能充実（備品購入）	公民館活動推進委員会 公民館管理運営 適正な維持更新（修繕・工事） 機能充実（備品購入）
	事業費	161,994	210,000	210,000
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	10,900	0	0
	その他	1,100	0	0
	一般財源	149,994	210,000	210,000

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	公民館活動推進委員会議の開催	22	目標値	22	22	22	22	22
		単位：回	実績値	24	29	29		
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和7年度事業】実施計画書

整理番号	58	重要事業	○	総合戦略		担当部署	生涯学習課 生涯学習係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R5)	当初予算額 (R6)	当初予算額 (R7)	
10・5・4	公民館学級講座開設事業			2,996千円	2,968千円	2,826千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶Ⅲ_育てる幸せを感じ生涯にわたり互いに学び続ける家庭と文化を築くまち
施策目的	▶14_生涯にわたって学び続けることができ、生きがいと活力に満ちたまちになる
施策の方向	▶3_課題解決型の学習活動の促進と人材の育成・活用

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	社会の課題に対応した多種多様な学級講座を学習者のライフステージに応じて提供することによって、地域づくりの担い手となる人材を育成し、学習成果を地域に還元される仕組みをつくることによって、人材を活用していく。
----------------	--

令和7年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

少年少女教室	各公民館担当となる小学校エリアを主軸においた小学生を対象とし、主に体験学習を通して仲間づくり・居場所づくりの場とする。
小学校家庭教育学級	各公民館が担当する小学校に通う保護者を対象に、家庭教育の向上を目指す講座を開設し、家庭教育の支援や仲間づくりの場とする。
女性セミナー	各公民館が担当となる地域住民の特に女性を対象とした学級講座を開設し、地域課題の解決や仲間づくりの場とする。
高齢者教室	各公民館が担当となる地域住民の特に高齢者を対象とした学級講座を開設し、健康づくりや生きがいづくり、仲間づくりの場とする。

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和7年度	令和8年度	令和9年度
事業 スケジュール		少年少女教室の開催 小学校家庭教育学級の開催 女性セミナーの開催 高齢者教室の開催 デジタルリテラシー向上講座の開催 各種学級講座の開催	少年少女教室の開催 小学校家庭教育学級の開催 女性セミナーの開催 高齢者教室の開催 デジタルリテラシー向上講座の開催 各種学級講座の開催	少年少女教室の開催 小学校家庭教育学級の開催 女性セミナーの開催 高齢者教室の開催 デジタルリテラシー向上講座の開催 各種学級講座の開催
	事業費	2,826	2,826	2,826
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	2,826	2,826	2,826

【関連する指標】

	指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	学級講座数	95	目標値	97	97	98	99	100
		単位：学級	実績値	86	139	134		
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和7年度事業】実施計画書

整理番号	59	重要事業	○	総合戦略	○	担当部署	向井千秋記念子ども科学館 事業係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R5)	当初予算額 (R6)	当初予算額 (R7)	
10・5・10	向井千秋記念子ども科学館ROCKET事業			1,127千円	1,012千円	857千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶Ⅲ_育てる幸せを感じ生涯にわたり互いに学び続ける家庭と文化を築くまち
施策目的	▶12_自ら学ぶ意欲とたくましく生きる力を身につけた未来を担う子どもが育つまちになる
施策目的	▶14_生涯にわたって学び続けることができ、生きがいと活力に満ちたまちになる
施策の方向	▶1_学習環境や生活環境の充実
施策の方向	▶2_夢と希望の実現に向けた支援の充実
施策の方向	▶4_確かな学力と豊かな心を育む教育の推進

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	東京大学先端科学技術研究センター事務局「異才発掘プロジェクトROCKET」（現在「LEARN」に移行）と連携して行ってきたこれまでの実践を活かしながら、個性が豊かなど本人の内面的な理由により、現状の環境に馴染めずに悩んでいる子どもたち（小・中学生）に個性にあった学び（活動）の場を提供し、子どもたちが自立して生きていく力を養う。また、ROCKETの学びを活かし、日本遺産「里沼（SATO-NUMA）」をテーマにしたプログラムを開発・実践し、本市の特色を活かしたROCKETプロジェクトの推進を図る。
令和7年度事業計画（主要な事業とその取組内容）	
向井千秋記念子ども科学館ROCKET事業【重要事業】	
○ROCKETの学びを活かした「里沼（SATO-NUMA）プログラム」の実施（6回）	
○ROCKETの学びを活かした「個別支援プロジェクト」（タブレット等を活用した学習支援）（通年）	
○学校（相談室）と連携を密にしたROCKET Labの実施（17回）	

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和7年度	令和8年度	令和9年度
事業 スケジュール		向井千秋記念子ども科学館ROCKET事業【重】 ○里沼（SATO-NUMA）プログラム ○個別支援プロジェクト ○ROCKET Lab	向井千秋記念子ども科学館ROCKET事業【重】 ○里沼（SATO-NUMA）プログラム ○個別支援プロジェクト ○ROCKET Lab	向井千秋記念子ども科学館ROCKET事業【重】 ○里沼（SATO-NUMA）プログラム ○個別支援プロジェクト ○ROCKET Lab
	事業費	857	1,000	1,000
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	857	1,000	1,000

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
総合計画 指標	向井千秋記念子ども科学館利用者数 (入館者)	62,812	目標値	63,875	64,406	64,973	65,469	66,000
		単位：人	実績値	36,583	52,773	59,862		
総合計画 指標	向井千秋記念子ども科学館利用者数 (観覧者)	25,006	目標値	25,671	26,003	26,335	26,668	27,000
		単位：人	実績値	16,291	24,983	28,445		

【令和7年度事業】実施計画書

整理番号	60	重要事業	○	総合戦略	担当部署	文化振興課 市史編さんセンター
款・項・目	事業名			当初予算額 (R5)	当初予算額 (R6)	当初予算額 (R7)
2・1・1	市史編さん事業			22,577 千円	25,098 千円	26,811 千円

【総合計画との関連】

基本目的	▶Ⅲ_育てる幸せを感じ生涯にわたり互いに学び続ける家庭と文化を築くまち
施策目的	▶15_地域の歴史や伝統、芸術や文化に誇りをもち、魅力ある文化を育み、心豊かに暮らせるまちになる
施策の方向	▶3_郷土の歴史文化を学ぶ機会の充実

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	先人たちが伝え残してきた伝統的な文化遺産やその足跡を知り、市民が郷土に愛着と誇りを持ってまちづくりを行うことができるよう、次世代へ残る『館林市史』を刊行する。
----------------	---

令和7年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

1. 市史の刊行	<ul style="list-style-type: none"> ①事業概要：『館林市史』16巻ならびに別巻等を刊行し、市民の郷土学習の基礎資料とする。 ②事業内容： <ul style="list-style-type: none"> 別巻『館林の仏像と寺社絵画（寺社の文化財Ⅲ）』の刊行 別巻『館林の寺社建造物（寺社の文化財Ⅱ）』の刊行（令和6年度より繰越） 教材版『ぼんちやんと学ぼう 館林の歴史』の増刷（3か年分）
2. 市史資料の調査・研究	<ul style="list-style-type: none"> ①事業概要：市内の古文書・寺社・歴史的建造物等を調査し、市史の基礎資料とする。 ②事業内容：(1) 仏像調査 (2) 寺社絵画・建造物調査 (3) 近代建築等調査
3. 市史資料の普及・啓発	<ul style="list-style-type: none"> ①事業概要：市史を活用した講座等を開催し、市民への普及・啓発を図る。 ②事業内容：(1) 公民館連携講座の実施

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和7年度	令和8年度	令和9年度
事業 スケジュール		1. 市史の刊行 ○別巻「館林の仏像と寺社絵画（寺社の文化財Ⅲ）」の刊行 ○教材版「ぼんちやんと学ぼう 館林の歴史」増刷（3か年分） 2. 市史資料の調査・研究 3. 市史資料の普及・啓発 4. 市史資料の保存・活用 5. 市史体制の移行準備	1. 市史資料の調査・研究 ○未調査事項の調査・研究、市史掲載内容追跡調査・研究 2. 市史資料の普及・啓発 3. 市史資料の保存・活用 4. 市史報告書等の刊行 ○「里沼双書」等の刊行 ※体制検討中	1. 市史資料の調査・研究 ○未調査事項の調査・研究、市史掲載内容追跡調査・研究 2. 市史資料の普及・啓発 3. 市史資料の保存・活用 4. 市史報告書等の刊行 ○「里沼双書」等の刊行 ※体制検討中
	事業費	26,811	20,000	20,000
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	26,811	20,000	20,000

【関連する指標】

活動指標	指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	『館林市史』及び付属資料の刊行	75	目標値	84.0	88.0	92.6	96.0	100
		単位：%	実績値	84.0	88	92.6		
活動指標	市史編さんのための資料収集・調査	42	目標値	40	40	40	40	40
		単位：件	実績値	41	50	45		
活動指標	『館林市史』普及のための講座実施	27	目標値	15	15	15	15	15
		単位：件	実績値	12	30	20		

【令和7年度事業】実施計画書

整理番号	61	重要事業	○	総合戦略	○	担当部署	文化振興課	日本遺産推進係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R5)	当初予算額 (R6)	当初予算額 (R7)		
2・1・1	日本遺産推進事業			19,563千円	19,691千円	20,676千円		

【総合計画との関連】

基本目的	▶Ⅲ_育てる幸せを感じ生涯にわたり互いに学び続ける家庭と文化を築くまち ▶Ⅳ_都市と自然が調和し人と産業が躍動する魅力あるまち
施策目的	▶15_地域の歴史や伝統、芸術や文化に誇りをもち、魅力ある文化を育み、心豊かに暮らせるまちになる ▶21_多くの人から愛される活力と魅力あふれるまちになる
施策の方向	▶6_日本遺産を活用した地域の魅力発信や環境整備 ▶1_観光資源の創出と活用

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	本市に存在する文化・歴史と観光・産業等を融合させ、令和元年度文化庁日本遺産に認定された「里沼(SATO-NUMA)」を地域活性化や外国人インバウンド等の向上につなげる。さらに、「里沼」ストーリーと地域に点在する構成文化財のもつ価値・意義を市民に伝えることにより、シビックプライド醸成による地域活性化、観光・インバウンド増加による経済効果を目的とする。
令和7年度事業計画（主要な事業とその取組内容）	
①日本遺産推進事業【重要事業】 事業概要：「日本遺産」認定後の推進組織の運営及び、地域活性化計画に位置付けられた各種事業の展開を推進する。歴史や文化財と、本市に存在する観光や産業などを融合させ、郷土愛(シビックプライド)の醸成による地域振興や国内外からの来訪者による交流人口、定住者を含めた関係人口の増加を目指す。 事業内容： (1)「里沼」の調査・研究・普及・啓発 → (A)調査・研究事業の実施 (B)普及・啓発事業の実施 (C)先進地事例の視察、外部研修会等への参加 (D)展示会・PRイベント等の開催 (2)「里沼」来訪者数の把握(推計) → (A)茂林寺沼・城沼・近藤沼・蛇沼来訪者のカウント・推計の実施 (3)里沼シティプロモーション → (A)群馬ダイヤモンドベガサス連携事業 (B)インターネットを活用した情報発信	
②「里沼」体感！ワークショップ事業 事業概要：「里沼」を活かしたワークショップを具体的に展開し、本市の魅力向上やコト消費の充実につなげる。 事業内容： (1)「里沼」題材の各種ワークショップの開催 → (A)地域プレイヤーと連携したワークショップ実施 (2)里沼カヌー・カヤック講座の開催 → (A)(B)里沼カヌー・カヤック講座・体験会実施 (C)城沼水面利用ルール策定・届出制度運用 (3)体験型プログラム創出を目的とした調査・検討 → (A)新ワークショッププログラム創出のための検討	
③日本遺産推進協議会等支援事業 事業概要：日本遺産推進事業と同じ 事業内容： (1)館林市「日本遺産」推進協議会事務局 → (A)館林市「日本遺産」推進協議会の運営 (B)協議会事業の執行 (C)ヌマベーション連絡協議会の運営 (D)推進協議会補助金・貸付金の管理 (2)経済部局と連携した協議会事業の実施 → (A)日本遺産及び「里沼」ロゴ許認可事務 (B)庁内タスクフォース会議への参加と関係課調整	

【事業スケジュール】

(単位：千円)

		令和7年度	令和8年度	令和9年度
事業スケジュール	①日本遺産推進事業【重】		①日本遺産推進事業【重】	①日本遺産推進事業【重】
	②「里沼」体感！ワークショップ事業		②「里沼」体感！ワークショップ事業	②「里沼」体感！ワークショップ事業
③日本遺産推進協議会等支援事業			③日本遺産推進協議会等支援事業	③日本遺産推進協議会等支援事業
事業費		20,676	20,000	20,000
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	11,460	0	0
	一般財源	9,216	20,000	20,000

【関連する指標】

活動指標	指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	小・中学生における日本遺産「里沼」の認知度	0	目標値	63.0	66.0	68.0	70.0	73.0
		単位：%	実績値	61.6	87.3	91.9		
活動指標	日本遺産「里沼」関連で開発された商品・サービス数	0	目標値	20	25	28	30	32
		単位：件	実績値	34	38	52		
活動指標	日本遺産への協力件数(市民・ガイド団体＋民間事業者等)	8	目標値	25	30	32	33	35
		単位：件	実績値	735	765	816		
活動指標	観光客入込み数	150	目標値	189	196	200	200	200
		単位：万人	実績値	50	105	304		

【令和7年度事業】実施計画書

整理番号	62	重要事業	○	総合戦略	担当部署	文化振興課 文化財係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R5)	当初予算額 (R6)	当初予算額 (R7)
10・5・6	文化財保護管理			18,730千円	29,760千円	24,454千円

【総合計画との関連】

基本目的	▶Ⅲ_育てる幸せを感じ生涯にわたり互いに学び続ける家庭と文化を築くまち
施策目的	▶15_地域の歴史や伝統、芸術や文化に誇りをもち、魅力ある文化を育み、心豊かに暮らせるまちになる
施策の方向	▶5_文化財の保護・継承環境の整備

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	先人の残した文化遺産を後世に伝えるため、文化財の保存活用や文化財管理施設の管理を適切に行う。
----------------	--

令和7年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

①文化財保護管理【重要事業】	<ul style="list-style-type: none"> ・文化財の適切な保存と活用 適切な保存管理（施設維持管理・樹木伐採等委託など） 武鷹館敷地整備工事 ・文化財保存活用地域計画の推進（具体的事業展開） 文化財保存活用地域計画協議会での進捗確認 文化財の継承のための制度や支援 まちづくりへの活用などの検討
②茂林寺沼及び低地湿原保護管理【重要事業】	<ul style="list-style-type: none"> ・湿原の保護保全（葦刈等） ・モニタリング調査 ・自然学習会での普及活動 ・住民・活動者等と連携した保護・活用事業

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和7年度	令和8年度	令和9年度	
事業 スケジュール	①文化財保護管理【重】	<ul style="list-style-type: none"> ・文化財の適切な保存と活用 ・地域計画の具体的事業展開【新】 ・各文化財の個別保存活用計画検討【新】 ・田山花袋旧居屋根改修修繕【新】 ・旧二業見番改修検討【新】 ・災害時対応・レスキュー体制検討【新】 	<ul style="list-style-type: none"> ・文化財の適切な保存と活用 ・地域計画の具体的事業展開 ・各文化財の個別保存活用計画策定 ・館林城土塁・土橋門等改修 ・旧二業見番基本設計 ・災害時対応・レスキュー体制整備 	<ul style="list-style-type: none"> ・文化財の適切な保存と活用 ・地域計画の具体的事業展開 ・各文化財の個別保存活用計画策定 ・館林城土塁・土橋門等改修 ・旧二業見番改修活用工事 ・災害時対応・レスキュー体制整備 	
	②茂林寺沼湿原保護管理【重】	<ul style="list-style-type: none"> ・湿原の保護保全（葦刈等） ・水質浄化手法の検討【新】 ・モニタリング調査 ・自然学習会での普及活動 ・住民・活動者等と連携した保護・活用事業 	<ul style="list-style-type: none"> ・茂林寺沼湿原保護管理【重】 ・湿原の保護保全（葦刈等） ・水質浄化手法の検討 ・モニタリング調査 ・自然学習会での普及活動 ・住民・活動者等と連携した保護・活用事業 	<ul style="list-style-type: none"> ・茂林寺沼湿原保護管理【重】 ・湿原の保護保全（葦刈等） ・水質浄化装置等の導入 ・モニタリング調査 ・自然学習会での普及活動 ・住民・活動者等と連携した保護・活用事業 	
	事業費	24,454	40,000	225,000	
	財源	国庫	0	0	60,000
		県費	501	500	10,000
市債		0	0	100,000	
その他		6,765	6,500	7,000	
一般財源		17,188	33,000	48,000	

【関連する指標】

指標	現状値 (R元年度)	区分	年度					
			R3	R4	R5	R6	R7	
総合計画 指標	【市民アンケート】文化活動（文化・芸術、伝統文化、地域活動など）の充実度	30.5	目標値	-	-	34.5	-	36.5
		単位：%	実績値	-	-	-	-	-
総合計画 指標	歴史文化施設における市民一人当たりの年間利用回数	0.3	目標値	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3
		単位：回	実績値	0.21	0.324	0.668		
活動指標	文化財巡検における標柱・説明板等の異状発見の割合	30	目標値	30	30	30	30	30
		単位：%	実績値	50	50	83.3		

【令和7年度事業】実施計画書

整理番号	63	重要事業	○	総合戦略	担当部署	文化振興課 芸術文化係	
款・項・目	事業名			当初予算額 (R5)	当初予算額 (R6)	当初予算額 (R7)	
10・5・7	文化会館運営			162,425千円	99,616千円	99,073千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶Ⅲ_育てる幸せを感じ生涯にわたり互いに学び続ける家庭と文化を築くまち
施策目的	▶15_地域の歴史や伝統、芸術や文化に誇りをもち、魅力ある文化を育み、心豊かに暮らせるまちになる
施策の方向	▶1_芸術文化活動の拠点施設の充実

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	芸術活動や文化活動の拠点となる施設の充実を図る。
----------------	--------------------------

令和7年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

- ①文化会館運営事業
- ・施設運営及び維持管理
 - ・施設の日常管理
 - ・利用者の使用に適した施設及び設備の整備、改修
- ②文化会館施設整備事業【重要事業】
- ・大ホール楽屋空調設備改修工事【新規事業】

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和7年度	令和8年度	令和9年度
事業 スケジュール		①文化会館運営事業【重】 ・施設の運営、維持管理業務	①文化会館運営事業【重】 ・施設の運営、維持管理業務	①文化会館運営事業【重】 ・施設の運営、維持管理業務
		②文化会館施設整備事業 ・大ホール楽屋空調設備改修工事【新】 ・非常用発電機更新工事実施設計業務委託 ・文化会館受水槽更新工事設計業務委託料	②文化会館施設整備事業 ・非常用発電機改修工事 ・受水槽改修工事 ・吸収冷温水機更新工事設計業務委託	②文化会館施設整備事業 ・吸収冷温水機更新工事 ・大ホール西壁面改修工事 ・舞台機構改修工事
事業費		99,073	182,900	128,437
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	9,500	83,853	37,806
	その他	18,973	18,973	18,973
	一般財源	70,600	80,074	71,658

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
総合計画 指標	芸術文化施設における市民1人当たり 年間利用回数		目標値	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5
		単位：	実績値	1.4	1.56	1.49		
			目標値					
			実績値					

【令和7年度事業】実施計画書

整理番号	64	重要事業	○	総合戦略	担当部署	スポーツ振興課 管理係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R5)	当初予算額 (R6)	当初予算額 (R7)
8・5・3	公園競技施設管理運営			516,405千円	345,351千円	492,904千円

【総合計画との関連】

基本目的	▶Ⅲ_育てる幸せを感じ生涯にわたり互いに学び続ける家庭と文化を築くまち
施策目的	▶16_スポーツを生活に取り入れ、誰もがスポーツを楽しめるまちになる
施策の方向	▶4_スポーツ施設の適正管理

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	公園競技施設（体育館（ダノン城沼アリーナ）、陸上競技場、野球場、庭球場、多目的広場、市民プール、ラウンドゴルフ場、弓道場、高根運動場、東山運動広場）の整備及び管理運営を図る。
----------------	---

令和7年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

①公園競技施設管理運営	<ul style="list-style-type: none"> ・公園競技施設の維持管理 多くの市民や競技者がスポーツ施設を安全かつ安心して利用できるよう、施設の点検及び整備に努めるとともに、設備の充実を図る。 ・屋外施設の維持補修（グラウンド内の芝刈り、整地等） ・各種スポーツ用具、備品の購入及び維持管理
②公園競技施設の整備【重要事業】	<ul style="list-style-type: none"> ・公園競技施設の整備 各施設の設備（空調、電気、給排水、照明等）に関する保守点検及び維持補修を行う。 ・ダノン城沼アリーナエレベーター設置工事【新規事業】 ・ダノン城沼アリーナエレベーター設置工事監理業務委託【新規事業】 ・ダノン城沼アリーナLED照明設備改修工事【新規事業】 ・ダノン城沼アリーナLED照明設備改修工事監理業務委託【新規事業】

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和7年度	令和8年度	令和9年度
事業 スケジュール	①公園競技施設管理運営 ②公園競技施設の整備【重】	<ul style="list-style-type: none"> ・ダノン城沼アリーナエレベーター設置工事【新】 ・ダノン城沼アリーナエレベーター設置工事監理業務委託【新】 ・ダノン城沼アリーナLED照明設備改修工事【新】 ・ダノン城沼アリーナLED照明設備改修工事監理業務委託【新】 	<ul style="list-style-type: none"> ・ダノン城沼アリーナ西側外壁改修工事 ・城沼野球場改修工事設計業務委託 ・運動場内監視カメラ改修工事 ・少年用サッカーゴール購入（入替） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ダノン城沼アリーナ北側外壁改修工事 ・城沼野球場改修工事 ・ダノン城沼アリーナ床張替修繕
	事業費	492,904	110,000	300,000
財源	国庫	0	0	0
	県費	20,799	0	0
	市債	378,300	0	0
	その他	15,848	16,800	16,800
	一般財源	77,957	93,200	283,200

【関連する指標】

指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
			R3	R4	R5	R6	R7
総合計画 指標	スポーツ実施率（週1回以上）【総合戦略KPIを兼ねる】	目標値	37.5	40.7	43.8	46.9	50.0
		実績値	49.6	60.4	54.9		
総合計画 指標	スポーツ施設に関する満足度	目標値	46.9	47.6	48.4	49.2	50.0
		実績値	42.6	39.7	38.6		
		目標値					
		実績値					

【令和7年度事業】実施計画書

整理番号	65	重要事業	○	総合戦略	○	担当部署	スポーツ振興課 振興係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R5)	当初予算額 (R6)	当初予算額 (R7)	
10・6・1	体育・スポーツの振興 (生涯スポーツ振興事業)			1,373千円	1,327千円	808千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶Ⅲ_育てる幸せを感じ生涯にわたり互いに学び続ける家庭と文化を築くまち
施策目的	▶16_スポーツを生活に取り入れ、誰もがスポーツを楽しめるまちになる
施策の方向	▶1_スポーツ環境の充実

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	スポーツを日常生活に欠かせない文化として根付かせるとともに、地域住民一人ひとりの取り組みが、継続して実施されるよう、各般にわたるスポーツ環境の整備のための事業を推進する。
----------------	---

令和7年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

- ①スポーツ教室の開催
スポーツ・レクリエーション活動の振興と市民の健康増進を図るため、各種スポーツ教室を開催し、これまでスポーツ活動機会の少なかったかに、スポーツに親しむ機会を提供する。
- ②ファミリースポーツ活動推進事業
親子のふれあいを深めることを目的に、体を動かすことの楽しさ・大切さを知る機会とする。
- ③中高年スポーツ活動推進事業
中高年を対象に、健康の保持増進と仲間づくりを図りながら、生涯スポーツ活動の普及を推進する。
- ④健康づくり事業
市民が健康で自立した生活を維持するため、運動習慣の継続が可能となる環境整備を行う。
- ⑤地域スポーツ活動推進事業
スポーツ・レクリエーション活動を通じて地域住民の連帯の輪を深め、一人ひとりが健康体力の保持増進を図り、生涯にわたりスポーツに親しむことを目的とする。

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和7年度	令和8年度	令和9年度	
事業 スケジュール		①生涯スポーツ振興事業【重】 ・スポーツ教室の開催 ・ファミリースポーツ活動推進事業の実施 ・中高年スポーツ活動推進事業の実施 ・健康づくり事業の実施 ・地域スポーツ活動推進事業の実施	①生涯スポーツ振興事業【重】 ・スポーツ教室の開催 ・ファミリースポーツ活動推進事業の実施 ・中高年スポーツ活動推進事業の実施 ・健康づくり事業の実施 ・地域スポーツ活動推進事業の実施	①生涯スポーツ振興事業【重】 ・スポーツ教室の開催 ・ファミリースポーツ活動推進事業の実施 ・中高年スポーツ活動推進事業の実施 ・健康づくり事業の実施 ・地域スポーツ活動推進事業の実施	
	事業費	808	808	808	
	財源	国庫	0	0	0
		県費	0	0	0
		市債	0	0	0
その他		0	0	0	
	一般財源	808	808	808	

【関連する指標】

指標	現状値 (R元年度)	区分	年度					
			R3	R4	R5	R6	R7	
総合計画 指標	スポーツ実施率（週1回以上）【総合戦略KPIを兼ねる】	31.3	目標値	37.5	40.7	43.8	46.9	50.0
		単位：%	実績値	49.6	60.4	54.9		
総合計画 指標	各種スポーツ教室への参加者数	706	目標値	804	853	902	951	1,000
		単位：人	実績値	469	602	133		
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和7年度事業】実施計画書

整理番号	66	重要事業	○	総合戦略	担当部署	スポーツ振興課 管理係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R5)	当初予算額 (R6)	当初予算額 (R7)
10・6・2	体育施設管理運営			8,257千円	8,197千円	6,054千円

【総合計画との関連】

基本目的	▶Ⅲ_育てる幸せを感じ生涯にわたり互いに学び続ける家庭と文化を築くまち
施策目的	▶16_スポーツを生活に取り入れ、誰もがスポーツを楽しめるまちになる
施策の方向	▶4_スポーツ施設の適正管理

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	社会体育施設（市民体育館、市営テニスコート、渡良瀬川河川敷青少年ひろば）の整備及び管理運営を図る。
----------------	---

令和7年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

①体育施設管理運営	<ul style="list-style-type: none"> ・社会体育施設の維持管理 多くの市民や競技者がスポーツ施設を安全かつ安心して利用できるよう、施設の点検及び整備に努めるとともに、設備の充実を図る。 ・市営テニスコートの除草、整地等の整備及び付帯設備（器具庫等）の維持補修を行う。
②市民体育館整備【重要事業】	<ul style="list-style-type: none"> ・市民体育館の設備（電気、給排水、照明等）の保守点検、維持補修を行う。
③青少年ひろば整備	<ul style="list-style-type: none"> ・青少年ひろば内のサッカー場、キャンプ場などの芝刈り、整地等の整備及び給排水設備の維持補修を行う。

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和7年度	令和8年度	令和9年度
		事業スケジュール	事業スケジュール	事業スケジュール
事業スケジュール		①体育施設管理運営 ・市営テニスコート設備修繕 ②市民体育館整備【重】 ・照明設備補修 ③青少年ひろば整備 ・芝刈り、整地等の整備	①体育施設管理運営 ・市営テニスコート設備修繕 ・ネット購入（入替） ②市民体育館整備【重】 ・照明設備補修 ・樹木剪定委託 ③青少年ひろば整備 ・芝刈り、整地等の整備	①体育施設管理運営 ・市営テニスコート設備修繕 ②市民体育館整備【重】 ・照明設備補修 ・樹木剪定委託 ③青少年ひろば整備 ・芝刈り、整地等の整備
事業費		6,054	6,054	6,054
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	27	27	27
	一般財源	6,027	6,027	6,027

【関連する指標】

指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
			R3	R4	R5	R6	R7
総合計画 指標	スポーツ実施率（週1回以上）【総合戦略KPIを兼ねる】	目標値	37.5	40.7	43.8	46.9	50.0
		実績値	49.6	60.4	54.9		
総合計画 指標	スポーツ施設に関する満足度	目標値	46.9	47.6	48.4	49.2	50.0
		実績値	42.6	39.7	38.6		
		目標値					
		実績値					

基本目的Ⅳ 経済と都市

「都市と自然が調和し 人と産業が躍動する 魅力あるまち」

◆17 産業

施策目的 新しい産業と既存産業が調和して発展するまちになる

◆18 商業

施策目的 事業者が元気で活力のあるまちになる

◆19 労働環境

施策目的 生き生きと安心して働ける環境が整ったまちになる

◆20 農業

施策目的 安全で魅力ある農産物を安定して提供できるまちになる

◆21 観光

施策目的 多くの人から愛される活力と魅力あふれるまちになる

◆22 まちのにぎわい

施策目的 人が集まり、市民自らがつくる、にぎわいと魅力あるまちになる

◆23 土地利用

施策目的 地域性に応じた土地利用ができていくまちになる

◆24 道路・交通

施策目的 人や物が安全で快適に移動できるまちになる

◆25 居住環境

施策目的 快適な居住環境で暮らしやすいまちになる

◆26 公園・緑地

施策目的 花と緑に囲まれ、憩いと安らぎにあふれた、
ガーデンシティといわれるまちになる

【令和7年度事業】実施計画書

整理番号	67	重要事業	○	総合戦略	○	担当部署	産業政策課	産業団地整備係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R5)	当初予算額 (R6)	当初予算額 (R7)		
7・1・8	産業団地造成事業			112,464 千円	8,538 千円	434,733千円		

【総合計画との関連】

基本目的	▶IV_都市と自然が調和し人と産業が躍動する魅力あるまち
施策目的	▶17_新しい産業と既存産業が調和して発展するまちになる
施策の方向	▶1_新規団地の造成と拡張

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	市内企業の規模拡大及び新規企業誘致の受け皿となる新たな産業用地が求められていることから、税込確保及び雇用創出に向け、計画的な団地造成を進める。
----------------	---

令和7年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

①産業団地造成事業【重要事業】	
○市内企業を支援するため、既存団地を拡張（⇒館林北部第四地区工業団地造成事業） ・県企業局と連携を図り、北部第四工業団地（開発面積：約19.3ha、編入面積：約20.7ha）を造成し、令和7年度中の分譲手続き開始を目指す。	
○新たな企業を誘致するため、新産業団地を造成（⇒館林大島地区工業団地造成事業） ・県企業局と連携を図り、大島工業団地（開発面積：約56.2ha、編入面積：約62.7ha）を造成し、令和9年度中の分譲手続き開始を目指す。	

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和7年度	令和8年度	令和9年度
事業 スケジュール		①産業団地造成事業【重】 ○北部第四工業団地 ・造成工事（県） ・地元調整（市） ○大島工業団地 ・調査設計（県） ・地権者交渉、地元調整、関連工事（市）	①産業団地造成事業【重】 ○北部第四工業団地 ・確定測量、分譲（県） ・地元調整（市） ○大島工業団地 ・造成工事（県） ・地元調整、関連工事（市）	①産業団地造成事業【重】 ○大島工業団地 ・造成工事、確定測量、分譲（県） ・地元調整、関連工事（市）
	事業費	434,733	50,000	50,000
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	434,733	50,000	50,000

【関連する指標】

指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
			R3	R4	R5	R6	R7
総合戦略 KPI	新規産業団地などの造成	目標値	-	-	-	19.3	56.2
		実績値	-	-	-		
		目標値					
		実績値					

【令和7年度事業】実施計画書

整理番号	68	重要事業	○	総合戦略	○	担当部署	商工課	工業振興係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R5)	当初予算額 (R6)	当初予算額 (R7)		
7・1・1	事業承継支援事業			1,621 千円	1,556 千円	1,343 千円		

【総合計画との関連】

基本目的	▶IV_都市と自然が調和し人と産業が躍動する魅力あるまち
施策目的	▶17_新しい産業と既存産業が調和して発展するまちになる
施策の方向	▶3_企業の連携・事業承継の支援

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	少子高齢化が進む中、中小規模事業者の後継者不在による廃業が加速しており、黒字倒産を防ぐためにも事業承継は喫緊の課題となっていることから、雇用機会の喪失や税収の減少といった流れに歯止めをかけるため、事業承継促進のための様々な支援を実施する。
----------------	---

令和7年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

①事業承継支援事業【重要事業】	
○事業承継セミナー ・関係機関である「群馬県事業承継・引継ぎ支援センター」や外部講師による事業承継セミナーの開催	
○事業承継個別相談 ・関係機関である「群馬県事業承継・引継ぎ支援センター」や専門家による個別相談の実施	
○ビジネスマッチングフェア（近隣自治体及び桐生信用金庫、館林信用金庫との共催事業） ・販路拡大のため、市内外の幅広い企業が集まるよるマッチングフェアの開催	
○事業承継支援委託料（専門家派遣） ・事業承継に関して専門的知見を必要とした際に、士業団体を通じて専門家派遣を委託する	
○事業承継・M&A促進補助金 ・企業価値の算定やM&Aに要した費用に関して補助金を交付する	

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和7年度	令和8年度	令和9年度
事業 スケジュール		①事業承継支援事業【重】 ○事業承継セミナーの開催 ○事業承継個別相談の実施 ○ビジネスマッチングフェアの開催 ○専門家派遣 ○事業承継・M&A促進補助金	①事業承継支援事業【重】 ○事業承継セミナーの開催 ○事業承継個別相談の実施 ○ビジネスマッチングフェアの開催 ○専門家派遣 ○事業承継・M&A促進補助金	①事業承継支援事業【重】 ○事業承継セミナーの開催 ○事業承継個別相談の実施 ○ビジネスマッチングフェアの開催 ○専門家派遣 ○事業承継・M&A促進補助金
	事業費	1,343	1,343	1,343
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	1,343	1,343	1,343

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	ビジネスマッチングフェア参加市内企業数【R5追加】	7	目標値	20	20	20	20	20
			実績値	15	17	17		
活動指標	専門家派遣件数【R5追加】	0	目標値	2	2	2	2	2
			実績値	0	0	2		
活動指標	事業承継・M&A促進補助金利用件数【R5追加】	-	目標値	-	-	10	10	10
			実績値	-	-	1		

【令和7年度事業】実施計画書

整理番号	69	重要事業	○	総合戦略	○	担当部署	商工課 工業振興係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R5)	当初予算額 (R6)	当初予算額 (R7)	
7・1・2	商業金融対策事業			949,960 千円	828,759 千円	570,051 千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶IV_都市と自然が調和し人と産業が躍動する魅力あるまち
施策目的	▶17_新しい産業と既存産業が調和して発展するまちになる
施策の方向	▶5_経営の支援

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	市内中小企業者の信用力や担保力の不足を補うため、金融機関や県保証協会の協力を得て融資を実行することにより、中小企業者の資金不足の解消と経営の安定を図る。
----------------	--

令和7年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

- ①商業金融対策事業【重要事業】
- 小口資金保証料補助金
 - 商工業後継者育成利子補給金
 - 経営安定資金利子補給金
 - 経営振興資金利子補給金
 - 創業融資利子補給金
 - 小規模事業者経営改善資金利子補給金
 - 金融機関への金利ゼロによる預託金
 - ・経営安定資金融資預託金
 - ・経営振興資金融資預託金
 - 制度融資損失補償金

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和7年度	令和8年度	令和9年度
事業 スケジュール		①商業金融対策事業【重】 ○小口資金保証料補助 ○商工業後継者育成利子補給 ○経営安定資金利子補給 ○経営振興資金利子補給 ○創業融資利子補給 ○小規模事業者経営改善資金利子補給 ○金融機関への金利ゼロによる預託金 ○制度融資損失補償金	①商業金融対策事業【重】 ○小口資金保証料補助 ○商工業後継者育成利子補給 ○経営安定資金利子補給 ○経営振興資金利子補給 ○創業融資利子補給 ○小規模事業者経営改善資金利子補給 ○金融機関への金利ゼロによる預託金 ○制度融資損失補償金	①商業金融対策事業【重】 ○小口資金保証料補助 ○商工業後継者育成利子補給 ○経営安定資金利子補給 ○経営振興資金利子補給 ○創業融資利子補給 ○小規模事業者経営改善資金利子補給 ○金融機関への金利ゼロによる預託金 ○制度融資損失補償金
	事業費	570,051	570,051	570,051
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	549,000	549,000	549,000
	一般財源	21,051	21,051	21,051

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	小口資金融資実績【R5追加】	219	目標値	250	250	250	250	250
		単位：件	実績値	148	140	113		
活動指標	経営安定資金融資実績【R5追加】	152	目標値	180	180	180	180	180
		単位：件	実績値	70	63	53		
活動指標	経営振興資金融資実績【R5追加】	24	目標値	30	30	30	30	30
		単位：件	実績値	17	15	17		

【令和7年度事業】実施計画書

整理番号	70	重要事業	○	総合戦略	○	担当部署	商工課	工業振興係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R5)	当初予算額 (R6)	当初予算額 (R7)		
7・1・3	工業振興対策			6,676 千円	6,774 千円	6,015 千円		

【総合計画との関連】

基本目的	▶IV_都市と自然が調和し人と産業が躍動する魅力あるまち
施策目的	▶17_新しい産業と既存産業が調和して発展するまちになる
施策の方向	▶2_企業の誘致・拡張の推進
	▶3_企業の連携・事業承継の支援
	▶4_産学官連携の推進
	▶5_経営の支援

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	市内産業の活性化を図るため、工業技術・技能向上対策や、工業販路拡張対策、工業団体の育成等に資する各種事業に取り組み、市内の工業振興を図る。
----------------	---

令和7年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

①工業振興対策【重要事業】	
○工業技術・技能向上対策	講師派遣委託、中小企業経営相談委託、工業技術技能習得研修事業費助成金、人材養成事業助成金、産学官研究サポート助成金
○工業販路拡張対策	人と食の出会いフェスタ開催委託、麦まつり事業委託、創意くふう展開催負担金、ぐんま技術革新チャレンジ補助金、織物産業振興事業費補助金、展示会活用支援助成金、たてばやしブランド商品化支援補助金
○工業団体の育成	ふるさと食文化体感ツアー、親子工場見学、工業団体振興事業費補助金
○中小企業退職金共済制度加入促進事業	中小企業退職金共済制度加入促進補助金
○その他事業	工場立地法に基づく地域準則条例（敷地面積に対する緑地・環境施設の面積率緩和）を周知し、土地の有効活用による建替えや増設を促し、設備投資の拡大につなげる。

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和7年度	令和8年度	令和9年度
事業 スケジュール	工業振興対策【重】	工業振興対策【重】	工業振興対策【重】	工業振興対策【重】
	○工業技術・技能向上対策 ・産学官研究サポート助成金等	○工業技術・技能向上対策 ・産学官研究サポート助成金等	○工業技術・技能向上対策 ・産学官研究サポート助成金等	○工業技術・技能向上対策 ・産学官研究サポート助成金等
	○工業販路拡張対策 ・展示会活用支援助成金等	○工業販路拡張対策 ・展示会活用支援助成金等	○工業販路拡張対策 ・展示会活用支援助成金等	○工業販路拡張対策 ・展示会活用支援助成金等
	○工業団体の育成 ・ふるさと食文化体感ツアー等	○工業団体の育成 ・ふるさと食文化体感ツアー等	○工業団体の育成 ・ふるさと食文化体感ツアー等	○工業団体の育成 ・ふるさと食文化体感ツアー等
	○中小企業退職金共済制度加入促進事業 ・中小企業退職金共済制度加入促進補助金	○中小企業退職金共済制度加入促進事業 ・中小企業退職金共済制度加入促進補助金	○中小企業退職金共済制度加入促進事業 ・中小企業退職金共済制度加入促進補助金	○中小企業退職金共済制度加入促進事業 ・中小企業退職金共済制度加入促進補助金
事業費	6,015	6,015	6,015	
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	70	0	0
	一般財源	5,945	6,015	6,015

【関連する指標】

指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
			R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	産学官研究サポート助成金交付件数【R5追加】	目標値	1	1	1	1	1
		実績値	0	1	1		
活動指標	展示会活用支援助成金交付件数【R5追加】	目標値	15	15	15	15	15
		実績値	1	7	17		
活動指標	ふるさと食文化体感ツアー及び親子工場見学参加者数【R5追加】	目標値	—	40	40	40	40
		実績値	—	20	40		
活動指標	中小企業退職金共済制度加入企業数【R5追加】	目標値	11	12	13	14	15
		実績値	10	10	11		

【令和7年度事業】実施計画書

整理番号	71	重要事業	○	総合戦略	○	担当部署	産業政策課 産業政策係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R5)	当初予算額 (R6)	当初予算額 (R7)	
7・1・8	企業誘致・支援事業			2,009千円	1,738千円	968千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶IV_都市と自然が調和し人と産業が躍動する魅力あるまち
施策目的	▶17_新しい産業と既存産業が調和して発展するまちになる
施策の方向	▶2_企業の誘致・拡張の推進

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	地域の産業集積向上と経済活性化を図るため、新たに開発される産業団地に係る企業誘致を行う。
----------------	--

令和7年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

①企業誘致・支援事業【重要事業】	<ul style="list-style-type: none"> ○産業団地のための企業誘致 <ul style="list-style-type: none"> ・本市の優れた立地環境等を企業に周知し、誘致を推進する。群馬県等関係部局と連携し、誘致活動を積極的に行う。 ○誘致企業への支援制度の検討 <ul style="list-style-type: none"> ・新たな団地開発・分譲と整合した時期に合わせ、優遇制度を検討する。 ○新規産業団地の検討 <ul style="list-style-type: none"> ・企業の進出意向を確認し、新たな産業団地事業を検討する。
------------------	---

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和7年度	令和8年度	令和9年度	
事業 スケジュール	①企業誘致・支援事業【重】	<ul style="list-style-type: none"> ・工業団地造成計画の推進 ・群馬県担当部局との連携 ・東京圏を中心とした新規企業誘致のための営業活動 	<ul style="list-style-type: none"> ①企業誘致・支援事業【重】 ・工業団地造成計画の推進 ・群馬県担当部局との連携 ・東京圏を中心とした新規企業誘致のための営業活動 	<ul style="list-style-type: none"> ①企業誘致・支援事業【重】 ・工業団地造成計画の推進 ・群馬県担当部局との連携 ・東京圏を中心とした新規企業誘致のための営業活動 	
	事業費	968	968	968	
	財源	国庫	0	0	0
		県費	0	0	0
		市債	0	0	0
その他		0	0	0	
	一般財源	968	968	968	

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	本社機能誘致移住奨励金交付件数 ※R6で廃止	19	目標値	10	10	10	5	-
		単位：件	実績値	0	0	0		
			目標値					
			単位：	実績値				

【令和7年度事業】実施計画書

整理番号	72	重要事業	○	総合戦略	○	担当部署	商工課	工業振興係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R5)	当初予算額 (R6)	当初予算額 (R7)		
7・1・1	商工総務			4,115 千円	3,919 千円	7,468 千円		

【総合計画との関連】

基本目的	▶IV_都市と自然が調和し人と産業が躍動する魅力あるまち
施策目的	▶18_事業者が元気で活力のあるまちになる
施策の方向	▶3_経営の支援

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	市内事業者の利用を前提とする、住宅リフォームの際の助成金や、移住した際のリフォーム助成金を交付することで、市内経済の活性化に資するとともに、移住定住の促進等を図る。
----------------	--

令和7年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

①商工総務【重要事業】	
○住宅リフォーム資金助成金	市内の住宅のリフォーム工事に対し助成金を交付する。 ・助成対象者：本市に居住し、当該住宅に居住している者。 ・助成対象住宅：市内に存する住宅（築年数5年以上） ・助成対象工事：市内に本店のある事業者が施工する20万円以上（消費税込）の工事。 ・助成金の額：助成対象経費の10分の1に相当する額とし、10万円を限度とする。
○移住定住促進リフォーム資金助成金	・助成対象者：申請日の属する年度の3月末日までにリフォーム工事を完了し、かつ本市に転入した者。 ・助成対象住宅：市内に存する住宅（築年数5年以上） ・助成対象工事：市内に本店のある事業者が施工する20万円以上（消費税込）の工事。 ・助成金の額：助成対象経費の3分の1に相当する額とし、20万円を限度とする。
※多世代同居支援助成金はR6年度で廃止	

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和7年度	令和8年度	令和9年度
事業 スケジュール		①商工総務【重】 ○住宅リフォーム資金助成金 ○移住定住促進リフォーム資金助成金	①商工総務【重】 ○住宅リフォーム資金助成金 ○移住定住促進リフォーム資金助成金	①商工総務【重】 ○住宅リフォーム資金助成金 ○移住定住促進リフォーム資金助成金
	事業費	7,468	7,468	7,468
財源	国庫	0	0	0
	県費	153	0	0
	市債	0	0	0
	その他	440	0	0
	一般財源	6,875	7,468	7,468

【関連する指標】

活動指標	指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	住宅リフォーム資金助成金利用件数【R5追加】	56	目標値	60	60	60	60	60
			実績値	62	61	67		
活動指標	移住定住促進リフォーム資金助成金利用件数【R5追加】	0	目標値	3	3	3	3	3
			実績値	2	4	2		
活動指標	多世代同居支援助成金利用件数【R5追加】R6年度で廃止	0	目標値	3	3	3	3	—
			実績値	2	3	1		

【令和7年度事業】実施計画書

整理番号	73	重要事業	○	総合戦略		担当部署	商工課	商業振興係
款・項・目	事業名				当初予算額 (R5)	当初予算額 (R6)	当初予算額 (R7)	
7・1・1	デジタル地域通貨発行事業				159,484千円	448,072千円	370,877千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶IV_都市と自然が調和し人と産業が躍動する魅力あるまち
施策目的	▶18_事業者が元気で活力のあるまちになる
施策の方向	▶1_技術と個性がある商店の集積

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	「デジタル地域通貨」を運用し、キャッシュレス決済等のDX化による社会変化への事業者・市民への支援や、補助金等が地域通貨として確実に市内事業者で使用される仕組みの構築等に取り組むことにより、市内事業者の売上向上や期限内の使用による確実な市内経済の消費拡大及び経済活性化を図る。
----------------	---

令和7年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

デジタル地域通貨発行事業【重要事業】

①デジタル地域通貨の発行	240,242千円
②デジタル地域通貨の換金	116,433千円
③デジタル地域通貨普及促進事業	360千円

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和7年度	令和8年度	令和9年度
事業 スケジュール		デジタル地域通貨発行事業【重】 ・デジタル地域通貨の発行 ・デジタル地域通貨の換金 ・デジタル地域通貨普及促進事業	デジタル地域通貨発行事業【重】 ・デジタル地域通貨の発行 ・デジタル地域通貨の換金	デジタル地域通貨発行事業【重】 ・デジタル地域通貨の発行 ・デジタル地域通貨の換金
	事業費	370,877	370,517	370,517
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	116,433	116,433	116,433
	一般財源	254,444	254,084	254,084

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
総合計画 指標	小売業・卸売業の1店舗当たりの年間 商品販売額	337	目標値	338	338	339	339	340
		単位：百万円	実績値	231	-	-		
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和7年度事業】実施計画書

整理番号	74	重要事業	○	総合戦略	○	担当部署	商工課	商業振興係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R5)	当初予算額 (R6)	当初予算額 (R7)		
7・1・2	創業支援事業			8,127千円	8,114千円	8,237千円		

【総合計画との関連】

基本目的	▶IV_都市と自然が調和し人と産業が躍動する魅力あるまち
施策目的	▶18_事業者が元気で活力のあるまちになる
施策の方向	▶2_アントレプレナーの発掘・育成と遊休不動産の活用

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	創業に興味のある方や創業しようと考えている方が、新しく事業を起こし、事業を継続することができるように、創業の段階に応じた支援を行い、空き店舗などの遊休不動産の活用や雇用の創出に繋げる。
----------------	--

令和7年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

創業支援事業【重要事業】

- ①創業塾開催
 - ・基本編（単発講座、年1回）
 - ・応用編（5回連続講座、年1回）
- ②創業支援補助金
 - ・設備費補助（改装・設備費）
 - 出店エリアによってインセンティブを設定
 - まちなか重点エリア加算（+700千円）、ウォークアブルにぎわい創出ゾーン加算（+500千円）
- ③店舗診断
- ④創業なんでも相談会
 - たてばやし創業ネットワーク（日本政策金融公庫前橋支店、群馬県信用保証協会太田支部、館林信用金庫、関東信越税理士会館林支部、群馬県社会保険労務士会太田支部、群馬県行政書士会、群馬県中小企業診断士協会、館林商工会議所、Tatebayashi West Farm Market、合同会社三家守舎、館林市）
- ⑤会社設立支援補助
- ⑥チャレンジショップ、コワーキングスペース運営

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和7年度	令和8年度	令和9年度
事業 スケジュール	創業支援事業【重】	①創業塾開催 ・基本編（単発講座、年1回） ・応用編（5回連続講座、年1回）	①創業塾開催 ・基本編（単発講座、年1回） ・応用編（5回連続講座、年1回）	①創業塾開催 ・基本編（単発講座、年1回） ・応用編（5回連続講座、年1回）
	②創業支援補助金 ③店舗診断 ④創業なんでも相談会開催 ⑤会社設立支援補助 ⑥チャレンジショップ、コワーキングスペース運営	②創業支援補助金 ③店舗診断 ④創業なんでも相談会開催 ⑤会社設立支援補助 ⑥チャレンジショップ、コワーキングスペース運営	②創業支援補助金 ③店舗診断 ④創業なんでも相談会開催 ⑤会社設立支援補助 ⑥チャレンジショップ、コワーキングスペース運営	②創業支援補助金 ③店舗診断 ④創業なんでも相談会開催 ⑤会社設立支援補助 ⑥チャレンジショップ、コワーキングスペース運営
事業費		8,237	8,237	8,237
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	8,237	8,237	8,237

【関連する指標】

指標	現状値 (R元年度)	区分	年度					
			R3	R4	R5	R6	R7	
総合計画 指標	遊休不動産の利活用件数 【総合戦略KPI兼ねる】	2	目標値	6	8	10	12	15
		単位：件	実績値	6	10	14		
総合計画 指標	【市民アンケート】商工業（経営改善、跡取り、担い手など）の振興の満足度	6.7	目標値	8.7	9.7	10.7	11.7	12.7
		単位：%	実績値	-	-	-		
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和7年度事業】実施計画書

整理番号	75	重要事業	○	総合戦略	○	担当部署	商工課	商業振興係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R5)	当初予算額 (R6)	当初予算額 (R7)		
7・1・2	たてばやし商業支援事業			14,348千円	13,446千円	12,595千円		

【総合計画との関連】

基本目的	▶IV_都市と自然が調和し人と産業が躍動する魅力あるまち
施策目的	▶18_事業者が元気で活力のあるまちになる
施策の方向	▶2_アントレプレナーの発掘・育成と遊休不動産の活用

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	公民連携により、業者の稼ぐ力の向上や遊休不動産の活用、「食」を資源とした地域のブランディングなどの事業に取り組むことにより、地域（エリア）の価値を高める。
----------------	---

令和7年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

たてばやし商業支援事業【重要事業】

- ①商店店舗診断
- ②リノベーションまちづくり事業
 - ・「わたしたちの月3万円ビジネス」開催
- ③たてばやしグルメ地域ブランディング事業
 - ・「百年小麦」ブランド化委員会
公式ホームページの運用、「百年小麦」生産収穫体験、「百年小麦」食育事業、「百年小麦」販売促進
- ④店舗ウェルカム補助金
中心市街地及びウォーカーブルにぎわい創出ゾーンへのインセンティブを与えて、既存事業者の市内出店を誘導する施策。
- ⑤店舗リニューアル助成金
店舗診断の結果、売上増加、新規顧客獲得等の事業継続のために店舗のリニューアル等が必要と診断された場合、その費用の一部を助成する。

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和7年度	令和8年度	令和9年度	
事業 スケジュール	事業費	12,595	12,595	12,595	
	財源	国庫	1,798	0	0
		県費	0	0	0
		市債	0	0	0
		その他	198	198	198
一般財源		10,599	12,397	12,397	

【関連する指標】

指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
			R3	R4	R5	R6	R7
総合計画 指標	小売業・卸売業の1店舗当たりの年間 商品販売額 単位：百万円	目標値	338	338	339	339	340
		実績値	231	-	-	-	-
総合計画 指標	遊休不動産の利活用件数 【総合戦略KPI兼ねる】 単位：件	目標値	6	8	10	12	15
		実績値	6	10	14	-	-
総合計画 指標	【市民アンケート】買物(商店、スーパーなど) の利便さ、まちなかのにぎわい満足度 単位：%	目標値	30.5	31.5	32.5	33.5	34.5
		実績値	-	-	-	-	-
総合計画 指標	【市民アンケート】商工業(経営改善、跡 取り、担い手など)の振興の満足度 単位：%	目標値	8.7	9.7	10.7	11.7	12.7
		実績値	-	-	-	-	-
総合戦略 KPI	既存商店店舗診断の件数 単位：件	目標値	6	8	10	12	15
		実績値	1	2	7	-	-

【令和7年度事業】実施計画書

整理番号	76	重要事業	○	総合戦略	○	担当部署	商工課	工業振興係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R5)	当初予算額 (R6)	当初予算額 (R7)		
5・1・1	雇用安定対策事業			15,577 千円	17,933 千円	14,477 千円		

【総合計画との関連】

基本目的	▶IV_都市と自然が調和し人と産業が躍動する魅力あるまち
施策目的	▶19_生き生きと安心して働ける環境が整ったまちになる
施策の方向	▶1_若年層の市内就職の促進
	▶2_雇用の促進
	▶3_ワーク・ライフ・バランスの趣旨普及と取組促進

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	市内企業の人材確保を支援するとともに、技能労働者の育成支援、労働者の雇用形態安定化及び定住化を図る。また、新卒就職者の市内企業への就職を奨励することで、市内企業の人材確保及び地域の活性化を図るとともに、若者の人口流出抑制と本市への定住を促進する。
----------------	---

令和7年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

①雇用安定対策事業【重要事業】	○若者のUIターン就職支援 ・地元企業ガイダンス開催 ・地元企業ガイダンス事業（企業紹介ガイドブック作成 ※印刷のみ）
○各種奨励金の交付	・UIターン支援奨励金、正規雇用促進奨励金、障がい者雇用奨励金、高齢者雇用奨励金、移住定住促進通勤支援金、定住新卒就職者奨励金
○技能労働者の育成支援	・館林地区職業訓練運営会への補助金交付

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和7年度	令和8年度	令和9年度	
事業 スケジュール	①雇用安定対策事業【重】 ○若者のUIターン就職支援 ・地元企業ガイダンス開催 ・地元企業紹介ガイドブック作成※印刷のみ ○各種奨励金の交付 ・UIターン支援奨励金、正規雇用促進奨励金、障がい者雇用奨励金、高齢者雇用奨励金、移住定住促進通勤支援金、定住新卒就職者奨励金 ○技能労働者の育成支援 ・館林地区職業訓練運営会への補助金交付	①雇用安定対策事業【重】 ○若者のUIターン就職支援 ・地元企業ガイダンス開催 ・地元企業ガイダンス作成※印刷のみ ○各種奨励金の交付 ・UIターン支援奨励金、正規雇用促進奨励金、障がい者雇用奨励金、高齢者雇用奨励金、移住定住促進通勤支援金、定住新卒就職者奨励金 ○技能労働者の育成支援 ・館林地区職業訓練運営会への補助金交付	①雇用安定対策事業【重】 ○若者のUIターン就職支援 ・地元企業ガイダンス開催 ・地元企業ガイダンス作成※印刷のみ ○各種奨励金の交付 ・UIターン支援奨励金、正規雇用促進奨励金、障がい者雇用奨励金、高齢者雇用奨励金、移住定住促進通勤支援金、定住新卒就職者奨励金 ○技能労働者の育成支援 ・館林地区職業訓練運営会への補助金交付	①雇用安定対策事業【重】 ○若者のUIターン就職支援 ・地元企業ガイダンス開催 ・地元企業紹介ガイドブック作成 ○各種奨励金の交付 ・UIターン支援奨励金、正規雇用促進奨励金、障がい者雇用奨励金、高齢者雇用奨励金、移住定住促進通勤支援金、定住新卒就職者奨励金 ○技能労働者の育成支援 ・館林地区職業訓練運営会への補助金交付	
	事業費	14,477	14,477	14,477	
	財源	国庫	0	0	0
		県費	0	0	0
		市債	0	0	0
その他		0	0	0	
一般財源	14,477	14,477	14,477		

【関連する指標】

指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
			R3	R4	R5	R6	R7
総合計画 指標	企業ガイダンス参加者数【総合戦略KPIを兼ねる】	目標値	500	1,000	1,500	2,000	2,500
		実績値	300	609	758		
総合計画 指標	UIターン支援奨励金の受給労働者数【総合戦略KPIを兼ねる】	目標値	40	80	120	160	200
		実績値	38	71	104		
活動指標	職業訓練校入校者数	目標値	1	1	1	1	1
		実績値	5	3	4		

【令和7年度事業】実施計画書

整理番号	77	重要事業	○	総合戦略		担当部署	商工課	工業振興係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R5)	当初予算額 (R6)	当初予算額 (R7)		
5・1・1	勤労者金融対策			10,725 千円	9,705 千円	8,334 千円		

【総合計画との関連】

基本目的	▶IV_都市と自然が調和し人と産業が躍動する魅力あるまち
施策目的	▶19_生き生きと安心して働ける環境が整ったまちになる
施策の方向	▶4_勤労者向け融資制度の維持

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	住宅取得や生活に必要な資金を融資することにより、勤労者の福祉の向上と生活の安定を図る。また、取扱金融機関に対し融資残額の一定割合を預託することで、融資実行率の向上を図る。
----------------	---

令和7年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

○勤労者金融対策【重要事業】	
・融資実績に応じた金融機関への資金預託	
・勤労者向けの住宅資金及び生活資金融資の斡旋	
【勤労者住宅資金】	
融資限度額1,000万円、融資年利2.3%、融資期間20年以内、預託率3/10	
[令和7年度予算]	
継続融資	：5件 1,334,000円
新規融資	：2件 6,000,000円
【勤労者生活資金】	
融資限度額 200万円、融資年利2.1%（使途が教育・育児・介護の場合は1.9%）、融資期間5年以内、預託率1/4	
[令和7年度予算]	
継続融資	：0件 0円
新規融資	：2件 1,000,000円

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和7年度	令和8年度	令和9年度	
事業 スケジュール		○勤労者金融対策【重】 ・融資実績に応じた金融機関への資金預託 ・勤労者向けの住宅資金及び生活資金融資の斡旋	○勤労者金融対策【重】 ・融資実績に応じた金融機関への資金預託 ・勤労者向けの住宅資金及び生活資金融資の斡旋	○勤労者金融対策【重】 ・融資実績に応じた金融機関への資金預託 ・勤労者向けの住宅資金及び生活資金融資の斡旋	
	事業費	8,334	8,334	8,334	
	財源	国庫	0	0	0
		県費	0	0	0
		市債	0	0	0
その他		8,334	8,334	8,334	
	一般財源	0	0	0	

【関連する指標】

指標	現状値 (R元年度)	区分	年度					
			R3	R4	R5	R6	R7	
活動指標	新規融資件数	0	目標値	1	2	3	4	5
		単位：件	実績値	0	0	0		
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和7年度事業】実施計画書

整理番号	78	重要事業	○	総合戦略	○	担当部署	農業振興課 農業振興係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R5)	当初予算額 (R6)	当初予算額 (R7)	
6・1・3	担い手育成支援事業			7,688 千円	19,657 千円	27,971 千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶IV_都市と自然が調和し人と産業が躍動する魅力あるまち
施策目的	▶20_安全で魅力ある農産物を安定して提供できるまちになる
施策の方向	▶2_付加価値の向上と効率化

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	農産物を安定して供給するまちにするために、認定農業者を始めとするこれからの地域農業の担い手となる農家に、経営改善に役立つ補助事業の実施や情報提供等の支援を行い、意欲のある農業者を育てる。
----------------	---

令和7年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

①担い手育成支援事業【重要事業】	<ul style="list-style-type: none"> ○園芸産地育成事業費補助金 <ul style="list-style-type: none"> ・担い手確保・経営強化支援事業 経営構造の転換・経営発展を図ろうとする認定農業者等に対し、機械導入等に対する支援をする。 ・農業経営力向上事業 本県農業の将来を担う力強い経営体育成を目的に、機械の導入・施設等の整備を支援する。 ・園芸施設支援事業補助金 耐用年数5年以上のハウス被覆材の整備に要する経費について、その経費の一部を補助する。
○農業用機械導入支援事業費補助金	高性能の大型機械を導入し、農作業の省力化・効率化等に取り組む農業者に対し、その導入経費の一部を補助する。
○農業団体協議会等負担金・補助金	農業研究会連絡協議会活動促進費補助金、認定農業者協議会補助金、邑楽館林農業協同組合青年部館林明和支部活動負担金、生命を育む農業のまち邑楽館林推進協議会負担金
②農業制度資金事業	
○農業近代化資金利子補給金	

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和7年度	令和8年度	令和9年度
		事業スケジュール	事業スケジュール	事業スケジュール
事業スケジュール		①担い手支援事業【重】 ○園芸産地育成事業費補助金 ○農業用機械導入支援事業費補助金 ○農業団体協議会等負担金・補助金 ②農業制度資金事業 ○農業近代化資金利子補給金	①担い手支援事業【重】 ○園芸産地育成事業費補助金 ○農業用機械導入支援事業費補助金 ○農業団体協議会等負担金・補助金 ②農業制度資金事業 ○農業近代化資金利子補給金	①担い手支援事業【重】 ○園芸産地育成事業費補助金 ○農業用機械導入支援事業費補助金 ○農業団体協議会等負担金・補助金 ②農業制度資金事業 ○農業近代化資金利子補給金
事業費		27,971	10,971	10,971
財源	国庫	0	0	0
	県費	17,000	0	0
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	10,971	10,971	10,971

【関連する指標】

総合計画指標	指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
総合計画指標	担い手の農地利用集積状況	58.2	目標値	60.5	61.6	62.7	63.9	65.0
		単位：%	実績値	62.5	62.1	65.0		
総合計画指標	農産物出荷額	595	目標値	597	597	598	599	600
		単位：千万円	実績値	554	491	526		
			目標値					
			実績値					

【令和7年度事業】実施計画書

整理番号	79	重要事業	○	総合戦略	○	担当部署	農業振興課 農業振興係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R5)	当初予算額 (R6)	当初予算額 (R7)	
6・1・3	新規就農支援事業			5,817 千円	5,867 千円	7,917 千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶IV_都市と自然が調和し人と産業が躍動する魅力あるまち
施策目的	▶20_安全で魅力ある農産物を安定して提供できるまちになる
施策の方向	▶1_営農環境の整備

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	農業に興味のある者、これから農業を始めようとする者に、実践的な農業の体験等様々な情報を提供し、農業に対する興味を高め、農業を生業として選択できる環境及び条件整備を図る。
----------------	--

令和7年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

①新規就農支援事業【重要事業】	<ul style="list-style-type: none"> ○ 邑楽館林施設園芸等担い手受入協議会負担金 邑楽館林管内1市5町と邑楽館林農業協同組合で構成する「邑楽館林施設園芸等担い手受入協議会」を設置し、新規就農を目指す者を関係機関が連携して支援するもの。 ○ 新規就農者営農支援補助金 農業後継者及び担い手の確保、育成を図るため、新規就農者等の営農に要する経費に対し、その一部を補助する。 ○ 新規就農者研修支援補助金 新規就農を目指す者の研修を支援することで、就農に対する意欲の向上、新規就農者の掘り起こし及び獲得の推進を図る。 ○ 新規就農者育成総合対策事業費補助金 農業への人材の一層呼び込みと定着を図るため、国と地方が連携して資金面への支援及び経営発展のための機械・施設等の導入を支援する。
-----------------	--

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和7年度	令和8年度	令和9年度	
事業 スケジュール	①新規就農支援事業【重】 ○ 邑楽館林施設園芸等担い手受入協議会負担金 ○ 新規就農者営農支援補助金 ○ 新規就農者研修支援補助金 ○ 新規就農者育成総合対策事業費補助金		①新規就農支援事業【重】 ○ 邑楽館林施設園芸等担い手受入協議会負担金 ○ 新規就農者営農支援補助金 ○ 新規就農者研修支援補助金 ○ 新規就農者育成総合対策事業費補助金	①新規就農支援事業【重】 ○ 邑楽館林施設園芸等担い手受入協議会負担金 ○ 新規就農者営農支援補助金 ○ 新規就農者研修支援補助金 ○ 新規就農者育成総合対策事業費補助金	
	事業費	7,917	3,417	3,417	
	財源	国庫	0	0	0
		県費	6,000	1,500	1,500
		市債	0	0	0
その他		0	0	0	
	一般財源	1,917	1,917	1,917	

【関連する指標】

指標	現状値 (R元年度)	区分	年度					
			R3	R4	R5	R6	R7	
総合計画 指標	担い手の農地利用集積状況	58.2	目標値	60.5	61.6	62.7	63.9	65.0
		単位：%	実績値	62.5	62.1	65.0		
総合計画 指標	農産物出荷額	595	目標値	597	597	598	599	600
		単位：千万円	実績値	554	491	526		
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和7年度事業】実施計画書

整理番号	80	重要事業	○	総合戦略	○	担当部署	農業振興課	農業振興係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R5)	当初予算額 (R6)	当初予算額 (R7)		
6・1・3	スマート農業推進事業			1,258 千円	1,047 千円	1,000 千円		

【総合計画との関連】

基本目的	▶IV_都市と自然が調和し人と産業が躍動する魅力あるまち
施策目的	▶20_安全で魅力ある農産物を安定して提供できるまちになる
施策の方向	▶2_付加価値の向上と効率化

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	スマート農業の推進を図るため、ICT（情報通信技術）を活用した先端技術の導入を支援し、作業の効率化、軽労働化、品質安定など魅力ある農業の推進を目指す。
----------------	---

令和7年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

①スマート農業推進事業【重要事業】
 ○先端機器導入支援事業費補助金
 農業の省力化及び効率化のためICTを活用して農業用機械を導入する担い手の農業者へ導入経費の一部を補助し、スマート農業の推進を図る。

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和7年度	令和8年度	令和9年度
事業 スケジュール		①スマート農業推進事業【重】 ○先端機器導入支援事業費補助金	①スマート農業推進事業【重】 ○先端機器導入支援事業費補助金	①スマート農業推進事業【重】 ○先端機器導入支援事業費補助金
	事業費	1,000	1,000	1,000
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	1,000	1,000	1,000

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
総合計画 指標	担い手の農地利用集積状況	58.2	目標値	60.5	61.6	62.7	63.9	65.0
		単位：%	実績値	62.5	62.1	65.0		
総合計画 指標	農産物出荷額	595	目標値	597	597	598	599	600
		単位：千万円	実績値	554	491	526		
			目標値					
			単位： 実績値					

【令和7年度事業】実施計画書

整理番号	81	重要事業	○	総合戦略	○	担当部署	農業振興課 農業振興係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R5)	当初予算額 (R6)	当初予算額 (R7)	
6・1・3	農商工連携推進事業			1,492 千円	1,095 千円	1,006 千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶IV_都市と自然が調和し人と産業が躍動する魅力あるまち
施策目的	▶20_安全で魅力ある農産物を安定して提供できるまちになる
施策の方向	▶2_付加価値の向上と効率化

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	農業・商業・工業・観光関係者間での連携を構築・強化し、本市での地域農業と関連産業の活性化促進のための協議・研究を行い、地産地消と館林ブランド化の推進に向けた課題解決・方策等の検証を行う。
----------------	---

令和7年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

- ①農商工連携推進事業【重要事業】
 ○農産物ブランド化推進事業補助金
 農商工連携によるブランド化に関連する作業に係る経費・機械又は設備等導入に係る経費等の補助をする。

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和7年度	令和8年度	令和9年度
		①農商工連携推進事業【重】 ○農産物ブランド化推進事業補助金	①農商工連携推進事業【重】 ○農産物ブランド化推進事業補助金	①農商工連携推進事業【重】 ○農産物ブランド化推進事業補助金
事業スケジュール				
事業費		1,006	1,006	1,006
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	1,006	1,006	1,006

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
総合計画 指標	担い手の農地利用集積状況	58.2	目標値	60.5	61.6	62.7	63.9	65.0
		単位：%	実績値	62.5	62.1	65.0		
総合計画 指標	農産物出荷額	595	目標値	597	597	598	599	600
		単位：千万円	実績値	554	491	526		
			目標値					
			単位：	実績値				

【令和7年度事業】実施計画書

整理番号	82	重要事業	○	総合戦略	担当部署	農業振興課 農業振興係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R5)	当初予算額 (R6)	当初予算額 (R7)
6・1・4	畜産振興対策事業			5,448 千円	5,447 千円	5,429 千円

【総合計画との関連】

基本目的	▶IV_都市と自然が調和し人と産業が躍動する魅力あるまち
施策目的	▶20_安全で魅力ある農産物を安定して提供できるまちになる
施策の方向	▶1_営農環境の整備

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	市内酪農家をはじめとする畜産農家の支援を行う事により、飼料高騰、暑熱被害、素牛価格高騰の負担を軽減し、安定した畜産物を提供できるまちを目指す。
----------------	---

令和7年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

- ①畜産振興対策事業【重要事業】
- 優良雌牛導入費補助金
搾乳牛の導入・育成を補助することにより生乳の増産を図る。
 - 飼料自給率向上対策事業費補助金
耕種農家を対象に、畜産農家との利用供給を目的とした飼料用イネを作付けした場合、その取り組み給与面積に応じて補助金を交付し、粗飼料の安定供給を図るもの。
 - 畜産関連団体への補助金・負担金
農協肉牛部会枝肉共進会負担金、家畜伝染病予防対策事業費補助金、乳牛育成牧場管理運営費補助金、酪農振興協議会活動促進事業費補助金

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和7年度	令和8年度	令和9年度
事業 スケジュール		①畜産振興対策事業【重】 ○優良雌牛導入費補助金 ○飼料自給率向上対策事業費補助金 ○畜産関連団体への補助金・負担金	①畜産振興対策事業【重】 ○優良雌牛導入費補助金 ○飼料自給率向上対策事業費補助金 ○畜産関連団体への補助金・負担金	①畜産振興対策事業【重】 ○優良雌牛導入費補助金 ○飼料自給率向上対策事業費補助金 ○畜産関連団体への補助金・負担金
	事業費	5,429	5,429	5,429
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	5,429	5,429	5,429

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
総合計画 指標	担い手の農地利用集積状況	58.2	目標値	60.5	61.6	62.7	63.9	65.0
		単位：%	実績値	62.5	62.1	65.0		
総合計画 指標	農産物出荷額	595	目標値	597	597	598	599	600
		単位：千万円	実績値	554	491	526		
			目標値					
			単位：	実績値				

【令和7年度事業】実施計画書

整理番号	83	重要事業	○	総合戦略		担当部署	ほ場整備課 ほ場整備係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R5)	当初予算額 (R6)	当初予算額 (R7)	
6・1・5	小規模農村整備事業			10,769千円	12,988千円	21,439千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶IV_都市と自然が調和し人と産業が躍動する魅力あるまち
施策目的	▶20_安全で魅力ある農産物を安定して提供できるまちになる
施策の方向	▶1_営農環境の整備

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	営農環境を整えるため、県費補助事業により農道や水路等の整備を行い、生産効率の向上と農業競争力の強化を図る。
----------------	---

令和7年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

- ①小規模農村整備事業【重要事業】
- 木戸地区
 - ・調査設計 L=250m W=5.0m
 - 大島地区
 - ・農業用排水施設整備 L=24m U型1200×900

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和7年度	令和8年度	令和9年度
事業 スケジュール		①小規模農村整備事業【重】 ○木戸地区 ・調査設計 L=250m W=5.0m ○大島地区 ・農業用排水施設整備 L=24m U型1200×900	①小規模農村整備事業【重】 ○木戸地区 ・用地買収、工事 L=120m W=5.0m	①小規模農村整備事業【重】 ○木戸地区 ・工事 L=130m W=5.0m
	事業費	21,439	13,200	12,000
財源	国庫	0	0	0
	県費	7,503	4,270	4,200
	市債	12,400	7,137	7,000
	その他	0	0	0
	一般財源	1,536	1,793	800

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
総合計画 指標	担い手の農地利用集積状況	58.2	目標値	60.5	61.6	62.7	63.9	65.0
		単位：%	実績値	62.5	62.1	65.1		
総合計画 指標	農用地利用集積面積	840	目標値	900	930	960	990	1,020
		単位：ha	実績値	925	862	876		
			目標値					
			単位：					
			実績値					

【令和7年度事業】実施計画書

整理番号	84	重要事業	○	総合戦略	○	担当部署	ほ場整備課 ほ場整備係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R5)	当初予算額 (R6)	当初予算額 (R7)	
6・1・5	ほ場整備事業			11,787千円	24,839千円	36,983千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶IV_都市と自然が調和し人と産業が躍動する魅力あるまち
施策目的	▶20_安全で魅力ある農産物を安定して提供できるまちになる
施策の方向	▶1_営農環境の整備

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	ほ場整備を実施し、農地の大区画化による生産性の向上と農業構造の改善による近代化を進め、担い手への農地集積により、意欲ある経営体が活躍できる環境整備を推進し、効率的かつ安定的な農業経営の確立を図る。
----------------	--

令和7年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

①ほ場整備事業【重要事業】	<ul style="list-style-type: none"> ○野辺地区 <ul style="list-style-type: none"> ・ 県営ほ場整備事業（工事） ・ 土地改良区運営 ○大島地区 <ul style="list-style-type: none"> ・ 県営計画調査（国ヒアリング資料作成）
---------------	---

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和7年度	令和8年度	令和9年度
		事業スケジュール	事業スケジュール	事業スケジュール
事業スケジュール		①ほ場整備事業【重】 ○野辺地区 ・ 県営ほ場整備事業 ・ 土地改良区運営 ○大島地区 ・ 県営計画調査	①ほ場整備事業【重】 ○野辺地区 ・ 県営ほ場整備事業 ・ 土地改良区運営 ○大島地区 ・ 県営計画調査 ・ 地区界測量 ・ 経営体育成促進換地等調整 ・ 土地改良区設立申請等法手続	①ほ場整備事業【重】 ○野辺地区 ・ 県営ほ場整備事業 ・ 土地改良区運営 ○大島地区 ・ 県営ほ場整備事業 ・ 土地改良区運営 ○木戸地区 ・ 県営計画調査
事業費		36,983	43,466	83,400
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	3,272	0
	市債	31,600	25,700	69,840
	その他	0	0	0
	一般財源	5,383	14,494	13,560

【関連する指標】

総合計画指標	指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
総合計画指標	担い手の農地利用集積状況	58.2	目標値	60.5	61.6	62.7	63.9	65.0
		単位：%	実績値	62.5	62.1	65.1		
総合計画指標	農用地利用集積面積	840	目標値	900	930	960	990	1,020
		単位：ha	実績値	925	862	876		
			目標値					
			実績値					

【令和7年度事業】実施計画書

整理番号	85	重要事業	○	総合戦略	担当部署	農業委員会事務局 農地係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R5)	当初予算額 (R6)	当初予算額 (R7)
6・1・1	農業委員会運営			14,702千円	15,366千円	15,613千円

【総合計画との関連】

基本目的	▶IV_都市と自然が調和し人と産業が躍動する魅力あるまち
施策目的	▶20_安全で魅力ある農産物を安定して提供できるまちになる
施策の方向	▶1_営農環境の整備

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ・農地法その他法令に基づく許認可等業務のほか、担い手への農地等の利用集積・集約化、遊休農地の発生防止・解消、新規参入の支援等、農地等の利用の最適化を推進する。 ・遊休農地再生・解消事業等の農環境の整備を行うことにより、農家が安心して農業に従事し、農産物を安定して提供できるまちを目指す。 ・農業経営の安定と国内競争力の確保や戦略作物への作付転換を促し、食糧自給率向上を目指すとともに、農業の規模拡大や農用地の集団化と効率化を図り、農業の生産性向上とコスト削減による競争力強化を図る。
----------------	---

令和7年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

①農地利用最適化推進事業	<ul style="list-style-type: none"> ・農用地利用集積事業 農業従事者の高齢化や後継者不足、新規就農者の減少などにより遊休農地の増加が予想されることから、地域の農業事情に精通した農業委員、農地利用最適化推進委員の知識や人脈を活かし、国、県が推進する農地中間管理機構を活用しながら農地の利用集積、集約化を進める。 ・遊休農地の発生防止・解消事業 農業委員、農地利用最適化推進委員による農地パトロール及び農地利用状況調査を行うことにより遊休農地の状況を把握するとともに、遊休農地の所有者等に対して意向調査を実施し、所有者の意向に沿って農地中間管理機構の活用や担い手への集積を推進することによって遊休農地の解消に努める。 ・遊休農地再生活動推進事業補助【重要事業】 農業者の高齢化や後継者不足等により遊休農地は年々増加傾向にあるため、遊休農地解消に係る費用の一部を補助することで、生産者の経済的負担を軽減し、遊休農地の解消及び発生の防止を推進する。 ・農地中間管理事業 農地借受の希望者を公募し、貸付相手を選定し農地を貸付けることで、農地の有効利用や農業経営の効率化を図る。
②農業委員会業務	<ul style="list-style-type: none"> ・農業委員会交付金 ・農地利用最適化交付金 ・農業委員会事務処理委託金 ・農地中間管理事業業務委託金

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和7年度	令和8年度	令和9年度	
事業 スケジュール	①農地利用最適化推進事業	<ul style="list-style-type: none"> ・農用地利用集積事業 ・遊休農地の発生防止・解消事業 ・遊休農地再生活動推進事業補助【重】 ・農地中間管理事業 	<ul style="list-style-type: none"> ①農地利用最適化推進事業 ・農用地利用集積事業 ・遊休農地の発生防止・解消事業 ・遊休農地再生活動推進事業補助【重】 ・農地中間管理事業 	<ul style="list-style-type: none"> ①農地利用最適化推進事業 ・農用地利用集積事業 ・遊休農地の発生防止・解消事業 ・遊休農地再生活動推進事業補助【重】 ・農地中間管理事業 	
	②農業委員会業務	<ul style="list-style-type: none"> ・農業委員会交付金 ・農地利用最適化交付金 ・農業委員会事務処理委託金 ・農地中間管理事業業務委託金 	<ul style="list-style-type: none"> ②農業委員会業務 ・農業委員会交付金 ・農地利用最適化交付金 ・農業委員会事務処理委託金 ・農地中間管理事業業務委託金 	<ul style="list-style-type: none"> ②農業委員会業務 ・農業委員会交付金 ・農地利用最適化交付金 ・農業委員会事務処理委託金 ・農地中間管理事業業務委託金 	
	事業費	15,613	15,613	15,613	
	財源	国庫	0	0	0
		県費	7,961	7,961	7,961
市債		0	0	0	
その他		2,086	2,086	2,086	
	一般財源	5,566	5,566	5,566	

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
総合計画 指標	農用地利用集積面積	840	目標値	900	930	960	990	1,020
		単位：ha	実績値	873	862	876		
総合計画 指標	遊休農地面積	35	目標値	29	26	23	20	17
		単位：ha	実績値	40	42	42		
			目標値					
			単位：	実績値				

【令和7年度事業】実施計画書

整理番号	86	重要事業	○	総合戦略	○	担当部署	つつじのまち観光課 観光振興係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R5)	当初予算額 (R6)	当初予算額 (R7)	
7・1・4	観光事業			19,468 千円	40,343 千円	17,893 千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶IV_都市と自然が調和し人と産業が躍動する魅力あるまち
施策目的	▶21_多くの人から愛される活力と魅力あふれるまちになる
施策の方向	▶2_多様な観光客への対応

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	本市の積極的なPR活動と関係機関との連携による誘客活動や、観光客の受け入れ体制の整備、「花のまち館林」観光行事の実施、新たな観光資源の掘り起こしと多様化するニーズへの取組等により、本市の観光振興を図る。
----------------	---

令和7年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

①観光事業【重要事業】	<ul style="list-style-type: none"> ・観光事業の実施（花ハスマつり・桜とこいのぼりの里まつり開催等） ・貸自転車「ぼんチャリ」事業 ・観光宣伝看板の設置管理、観光案内印刷物等の作成 ・Tatebayashi Webフォトコンテストの開催 ・友好都市との交流事業 ・インバウンド対策事業 ・アニメツーリズム推進事業（宇宙よりも遠い場所の活用事業） ・茂林寺沼南岸用地利活用事業
②館林駅観光案内所運営事業	<ul style="list-style-type: none"> ・館林駅観光案内所の運営

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和7年度	令和8年度	令和9年度	
事業 スケジュール	①観光事業【重】	<ul style="list-style-type: none"> ・観光イベントの実施 ・観光PR事業 ・貸自転車事業 ・友好都市との交流事業 ・アニメツーリズム推進事業 ・フィルムコミッション事業 ・茂林寺沼南岸用地利活用事業 	<ul style="list-style-type: none"> ・観光イベントの実施 ・観光PR事業 ・貸自転車事業 ・友好都市との交流事業 ・アニメツーリズム推進事業 ・フィルムコミッション事業 ・茂林寺沼南岸用地利活用事業 	<ul style="list-style-type: none"> ・観光イベントの実施 ・観光PR事業 ・貸自転車事業 ・友好都市との交流事業 ・アニメツーリズム推進事業 ・フィルムコミッション事業 ・茂林寺沼南岸用地利活用事業 	
	②館林駅観光案内所運営事業	<ul style="list-style-type: none"> ・観光案内所の運営 	<ul style="list-style-type: none"> ・館林駅観光案内所運営事業 ・観光案内所の運営 	<ul style="list-style-type: none"> ・館林駅観光案内所運営事業 ・観光案内所の運営 	
	事業費	17,893	17,893	17,893	
	財源	国庫	1,000	0	0
		県費	0	0	0
市債		0	0	0	
その他		3,853	0	0	
一般財源		13,040	17,893	17,893	

【関連する指標】

指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
			R3	R4	R5	R6	R7
総合計画 指標	観光客入込数【総合戦略KPIを兼ねる】	目標値	1,541,220	1,567,729	1,594,694	1,622,122	1,650,000
		実績値	553,631	1,127,479	1,448,609		
総合計画 指標	観光ボランティアガイドの登録者数【総合戦略KPIを兼ねる】	目標値	70	72	75	77	80
		実績値	56	55	55		
総合戦略 KPI	つつじまつり入園者数	目標値	65,000	78,000	93,600	112,320	134,784
		実績値	62,283	90,111	102,826		
活動指標	観光案内人数	目標値	5,506	6,332	7,282	8,374	9,630
		実績値	6,111	6,395	7,347		

【令和7年度事業】実施計画書

整理番号	87	重要事業	○	総合戦略	○	担当部署	つつじのまち観光課 つつじが岡公園係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R5)	当初予算額 (R6)	当初予算額 (R7)	
7・1・5	公園管理			86,340千円	86,234千円	82,369千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶IV_都市と自然が調和し人と産業が躍動する魅力あるまち
施策目的	▶21_多くの人から愛される活力と魅力あふれるまちになる
施策の方向	▶1_観光資源の創出と活用

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	本市の都市公園の中でも歴史ある観光型の公園である「つつじが岡公園」について、四季を通して市民をはじめ多くの観光客に安全に安心して利用していただくため、適正に管理するとともに、更なる集客策を追及する。さらに、「つつじまつり」を開催し、入園料等による自主財源の確保及び地元経済の活性化に繋げる。
----------------	---

令和7年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

○つつじが岡公園管理事業【重要事業】	
<ul style="list-style-type: none"> ・つつじが岡公園の維持管理業務 ・つつじが岡公園再整備基本計画の推進 ・公園設備の保守および点検 ・つつじまつりの開催 ・公共施設の利活用 	

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和7年度	令和8年度	令和9年度
事業 スケジュール		○つつじが岡公園管理事業【重】 ・つつじが岡公園の維持管理業務委託履行確認業務の実施 ・公園内建物（総合管理事務所旧秋元別邸）の保守及び点検 ・公園内施設や電気設備の保守及び点検 ・公園内高木剪定業務の実施 ・つつじまつり運営 ・公園施設使用許可事務	○つつじが岡公園管理事業【重】 ・つつじが岡公園の維持管理業務委託履行確認業務の実施 ・公園内建物（総合管理事務所旧秋元別邸）の保守及び点検 ・公園内施設や電気設備の保守及び点検 ・公園内高木剪定業務の実施 ・つつじまつり運営 ・公園施設使用許可事務 ・個別施設計画に基づく修繕工事	○つつじが岡公園管理事業【重】 ・つつじが岡公園の維持管理業務委託履行確認業務の実施 ・公園内建物（総合管理事務所旧秋元別邸）保守及び点検 ・公園内施設・電気設備保守点検 ・公園内高木剪定業務の実施 ・つつじまつり運営 ・公園施設使用許可事務
	事業費	82,369	86,489	82,369
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	51,900	56,020	51,900
	一般財源	30,469	30,469	30,469

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
総合戦略 KPI	つつじまつり入園者数	129,242	目標値	65,000	78,000	93,600	112,320	134,784
		単位：人	実績値	62,283	90,111	102,826		
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和7年度事業】実施計画書

整理番号	88	重要事業	○	総合戦略		担当部署	つつじのまち観光課 つつじが岡公園係	
款・項・目	事業名			当初予算額 (R5)	当初予算額 (R6)	当初予算額 (R7)		
7・1・5	つつじ保護育成事業			6,562千円	6,437千円	6,451千円		

【総合計画との関連】

基本目的	▶IV_都市と自然が調和し人と産業が躍動する魅力あるまち
施策目的	▶21_多くの人から愛される活力と魅力あふれるまちになる
施策の方向	▶5_観光資源の保護・保存・育成と普及啓発

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	日本一と言われる国指定名勝「躑躅ヶ岡」を後世に伝えるため、各種調査研究を進めるとともに、徹底したつつじ保護育成と適正管理を行う。また、つつじは本市における歴史・文化的にも重要な財産であることから、普及啓発に努める。
----------------	---

令和7年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

○つつじ保護育成事業【重要事業】	
<ul style="list-style-type: none"> ・ つつじの保護管理（病害虫防除、整枝剪定、施肥、灌水などの肥培管理） ・ 樹勢回復、開花保持のための調査（開花調査、土中水分調査、花芽調査、着蕾率調査等） ・ 後継木の育成（品種の保持、歴史的文化的価値の継承、観賞的価値の高い品種の育成） ・ 館林のつつじ啓発活動（歴史的文化的価値の理解促進つつじガイド指導育成、館林つつじサポーターズ倶楽部事務局運営） ・ 文化財保護（文化財の保護、行為申請、保存活用計画策定準備のための関係機関協議） 	

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和7年度	令和8年度	令和9年度
事業 スケジュール		○つつじ保護育成【重】 ・ つつじ保護育成対策委員会 ・ つつじ後継木育成 ・ つつじの着花等に関する調査の実施 ・ 土壌分析業務の実施 ・ ツツジ移植工事の実施	○つつじ保護育成【重】 ・ つつじ保護育成対策委員会 ・ つつじ後継木育成 ・ つつじの着花等に関する調査の実施 ・ 土壌分析業務の実施 ・ ツツジ移植工事の実施	○つつじ保護育成【重】 ・ つつじ保護育成対策委員会 ・ つつじ後継木育成 ・ つつじの着花等に関する調査の実施 ・ 土壌分析業務の実施 ・ ツツジ移植工事の実施
	事業費	6,451	6,451	6,451
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	1,254	1,254	1,254
	一般財源	5,197	5,197	5,197

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
総合戦略 KPI	つつじまつり入園者数	129,242	目標値	65,000	78,000	93,600	112,320	134,784
			実績値	62,283	90,111	102,826		
活動指標	つつじサポーターズ倶楽部個人会員数	551	目標値	571	581	591	601	611
			実績値	426	416	399		
			目標値					
			実績値					

【令和7年度事業】実施計画書

整理番号	89	重要事業	○	総合戦略	○	担当部署	つつじのまち観光課 観光振興係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R5)	当初予算額 (R6)	当初予算額 (R7)	
7・1・5	つつじが岡ふれあいセンター運営事業			13,466 千円	12,878 千円	13,054 千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶IV_都市と自然が調和し人と産業が躍動する魅力あるまち
施策目的	▶21_多くの人から愛される活力と魅力あふれるまちになる
施策の方向	▶5_観光資源の保護・保存・育成と普及啓発

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	公園に通年で誘客するための核となる施設として、立体映像等を活用して満開のつつじを体感できる施設「つつじ映像学習館」と「売店」の運営を行う。また、団体受入も可能とした飲食スペースである「フードコート」を運営する施設管理運営業者と連携して、多くの公園利用者を楽しんでいただくとともに、さらなる魅力向上を図る。
----------------	--

令和7年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

- つつじが岡ふれあいセンター運営事業【重要事業】
- ・つつじの啓発、学習活動、企画展示（ギャラリー展示など）、イベント開催
 - ・入館料徴収事務、4Dシアター等管理運営及び案内・PR業務
 - ・日本遺産「里沼」ガイダンスセンターとしての管理運営
 - ・フードコート施設管理運営業者と公園利用者増へ向けて、協働事業の実施
 - ・売店運営の充実とアニメツーリズム来訪者へのおもてなし
 - ・施設全体の機械警備、設備機器の保守点検など安全安心な施設管理
 - ・誘客業務（パンフレット作成など）

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和7年度	令和8年度	令和9年度	
事業 スケジュール	事業スケジュール	○つつじが岡ふれあいセンター運営事業【重】 ・つつじ映像学習館の運営管理 ・売店及びアニメツーリズム展示の運営管理 ・ギャラリーや展示物の運営管理 ・フードコート施設管理運営業者との連携調整 ・企画展及びイベント事業の開催	○つつじが岡ふれあいセンター運営事業【重】 ・つつじ映像学習館の運営管理 ・売店及びアニメツーリズム展示の運営管理 ・ギャラリーや展示物の運営管理 ・フードコート施設管理運営業者との連携調整 ・企画展及びイベント事業の開催	○つつじが岡ふれあいセンター運営事業【重】 ・つつじ映像学習館の運営管理 ・売店及びアニメツーリズム展示の運営管理 ・ギャラリーや展示物の運営管理 ・フードコート施設管理運営業者との連携調整 ・企画展及びイベント事業の開催	
	事業費	13,054	13,054	13,054	
	財源	国庫	0	0	0
		県費	0	0	0
		市債	0	0	0
その他		4,687	0	0	
一般財源		8,367	13,054	13,054	

【関連する指標】

活動指標	指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	映像学習館の入館者数	3,596	目標値	2,300	2,645	3,042	3,498	4,023
		単位：人	実績値	1,931	2,850	3,023		
活動指標	ふれあいセンターフードコートの入場者数	19,832	目標値	20,000	21,000	22,050	23,153	24,310
		単位：人	実績値	22,341	22,476	21,139		
			目標値					
			実績値					

【令和7年度事業】実施計画書

整理番号	90	重要事業	○	総合戦略	○	担当部署	文化振興課	日本遺産推進係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R5)	当初予算額 (R6)	当初予算額 (R7)		
2・1・1	日本遺産推進事業			19,563千円	19,691千円	20,676千円		

【総合計画との関連】

基本目的	▶Ⅲ_育てる幸せを感じ生涯にわたり互いに学び続ける家庭と文化を築くまち ▶Ⅳ_都市と自然が調和し人と産業が躍動する魅力あるまち
施策目的	▶15_地域の歴史や伝統、芸術や文化に誇りをもち、魅力ある文化を育み、心豊かに暮らせるまちになる ▶21_多くの人から愛される活力と魅力あふれるまちになる
施策の方向	▶6_日本遺産を活用した地域の魅力発信や環境整備 ▶1_観光資源の創出と活用

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	本市に存在する文化・歴史と観光・産業等を融合させ、令和元年度文化庁日本遺産に認定された「里沼(SATO-NUMA)」を地域活性化や外国人インバウンド等の向上につなげる。さらに、「里沼」ストーリーと地域に点在する構成文化財のもつ価値・意義を市民に伝えることにより、シビックプライド醸成による地域活性化、観光・インバウンド増加による経済効果を目的とする。
令和7年度事業計画（主要な事業とその取組内容）	
①日本遺産推進事業【重要事業】 事業概要：「日本遺産」認定後の推進組織の運営及び、地域活性化計画に位置付けられた各種事業の展開を推進する。歴史や文化財と、本市に存在する観光や産業などを融合させ、郷土愛(シビックプライド)の醸成による地域振興や国内外からの来訪者による交流人口、定住者を含めた関係人口の増加を目指す。 事業内容： (1)「里沼」の調査・研究・普及・啓発 → (A)調査・研究事業の実施 (B)普及・啓発事業の実施 (C)先進地事例の視察、外部研修会等への参加 (D)展示会・PRイベント等の開催 (2)「里沼」来訪者数の把握(推計) → (A)茂林寺沼・城沼・近藤沼・蛇沼来訪者のカウント・推計の実施 (3)里沼シティプロモーション → (A)群馬ダイヤモンドベガス連携事業 (B)インターネットを活用した情報発信	
②「里沼」体感！ワークショップ事業 事業概要：「里沼」を活かしたワークショップを具体的に展開し、本市の魅力向上やコト消費の充実につなげる。 事業内容： (1)「里沼」題材の各種ワークショップの開催 → (A)地域プレイヤーと連携したワークショップ実施 (2)里沼カヌー・カヤック講座の開催 → (A)(B)里沼カヌー・カヤック講座・体験会実施 (C)城沼水面利用ルール策定・届出制度運用 (3)体験型プログラム創出を目的とした調査・検討 → (A)新ワークショッププログラム創出のための検討	
③日本遺産推進協議会等支援事業 事業概要：日本遺産推進事業と同じ 事業内容： (1)館林市「日本遺産」推進協議会事務局 → (A)館林市「日本遺産」推進協議会の運営 (B)協議会事業の執行 (C)ヌマベーション連絡協議会の運営 (D)推進協議会補助金・貸付金の管理 (2)経済部局と連携した協議会事業の実施 → (A)日本遺産及び「里沼」ロゴ許認可事務 (B)庁内タスクフォース会議への参加と関係課調整	

【事業スケジュール】

(単位：千円)

		令和7年度	令和8年度	令和9年度
事業 スケジュール	①日本遺産推進事業【重】		①日本遺産推進事業【重】	①日本遺産推進事業【重】
	②「里沼」体感！ワークショップ事業		②「里沼」体感！ワークショップ事業	②「里沼」体感！ワークショップ事業
		③日本遺産推進協議会等支援事業	③日本遺産推進協議会等支援事業	③日本遺産推進協議会等支援事業
事業費		20,676	20,000	20,000
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	11,460	0	0
	一般財源	9,216	20,000	20,000

【関連する指標】

活動指標	指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	小・中学生における日本遺産「里沼」の認知度	0	目標値	63.0	66.0	68.0	70.0	73.0
		単位：%	実績値	61.6	87.3	91.9		
活動指標	日本遺産「里沼」関連で開発された商品・サービス数	0	目標値	20	25	28	30	32
		単位：件	実績値	34	38	52		
活動指標	日本遺産への協力件数(市民・ガイド団体+民間事業者等)	8	目標値	25	30	32	33	35
		単位：件	実績値	735	765	816		
活動指標	観光客入込み数	150	目標値	189	196	200	200	200
		単位：万人	実績値	50	105	304		

【令和7年度事業】実施計画書

整理番号	91	重要事業	○	総合戦略	○	担当部署	企画課	政策推進係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R5)	当初予算額 (R6)	当初予算額 (R7)		
2・1・6	まちひとしごと創生推進事業			24,798 千円	25,452 千円	31,090 千円		

【総合計画との関連】

基本目的	▶IV_都市と自然が調和し人と産業が躍動する魅力あるまち
施策目的	▶22_人が集まり市民自らがつくるにぎわいと魅力あるまちになる
施策の方向	▶1_地方創生施策の推進

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	急激な少子高齢化の進展に対応し、人口減少に歯止めをかけるとともに、東京への人口一極集中を是正し、持続可能な社会形成を行うために、「第2期館林市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づき、各施策を着実に実施する。
----------------	--

令和7年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

まちひとしごと創生推進事業【重要事業】

- ・第2期総合戦略の進行管理及び事業の検証を行うとともに、次期総合戦略を策定する。
- ・ふるさと回帰支援センターや群馬県等と連携し、移住相談会を実施するなど、U I J ターンのための情報提供を行う。
- ・各種移住定住施策等を推進し、人口減少の緩和、交流人口の拡大及び関係人口の創出を図る。
- （移住コーディネーター）移住コーディネーター制度を導入し、移住希望者への情報収集・発信を行う。
- （婚活支援事業補助金）男女の出会いの場を提供する事業や結婚を促進するための事業を行う団体に対し、事業費の一部を補助する。
- （館林市出会い創出支援金）【新規事業】マッチングアプリサービスの利用料の一部を補助し、市民の出会いの機会を創出することにより、本市の婚姻数及び出生数の増加を図る。
- （わくわく地方生活実現支援金）地域経済の活性化と移住・定住の促進を図るため、東京圏からの移住者等に対し支援金を支給する。
- （市有地活用移住定住支援金）移住者が市有地を購入し、居住住宅を建設した場合に支援金を支給する。
- （ライフスタートアップ支援金）移住前においては移住希望者が本市により関心を深められるよう実際に現地を訪れること、移住後においては移住者が本市でより快適な生活を送れるよう支援する。
- （移住定住ウェルカム支援金）県外より移住し住宅を取得したかたに支援金を支給し、新生活を応援する。
- （館林市地方就職学生支援金）東京都内に本部を置く大学の学生が、地方へU I J ターンすることを促進するため、地方の企業において実施される就職活動に参加するための交通費・移転費を支援する。
- （定住促進通学支援金）若者の定住を促進するため、市内から東京都等に通学する者に対して支援金を支給する。
- （たてばやし応援隊・たてばやし応援店）市民等による本市の任意応援隊員を募集し、市民・民間活力を用い、SNSを中心とした本市の魅力発信を行うとともに、都市のブランド力を高める。

（単位：千円）

		令和7年度	令和8年度	令和9年度
事業 スケジュール	まちひとしごと創生推進事業【重】	まちひとしごと創生推進事業【重】	まちひとしごと創生推進事業【重】	まちひとしごと創生推進事業【重】
	・第2期総合戦略の進行管理及び事業の検証 ・次期総合戦略の策定 ・ふるさと回帰支援センターや群馬県等との連携推進 ・各種移住定住施策等の推進	・第2期総合戦略に基づく各種施策の実施 ・第2期総合戦略の事業の検証 ・ふるさと回帰支援センターや群馬県等との連携推進 ・各種移住定住施策等の推進	・次期総合戦略の進行管理及び事業の検証 ・ふるさと回帰支援センターや群馬県等との連携推進 ・各種移住定住施策等の推進	
事業費		31,090	31,090	31,090
財源	国庫	17,121	17,121	17,121
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	13,969	13,969	13,969

【関連する指標】

総合戦略 KPI	指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
総合戦略 KPI	移住定住の相談人数（累計）	27	目標値	30	60	90	120	150
			実績値	27	80	145		
総合戦略 KPI	東京都でのPR活動回数（累計）	2	目標値	2	4	6	8	10
			実績値	7	9	11		
総合戦略 KPI	市の支援による婚活イベント参加者数（累計）	65	目標値	89	178	267	356	445
			実績値	0	62	148		
総合戦略 KPI	市の支援による婚活事業でのカップル成立数（累計）	5	目標値	10	20	30	40	50
			実績値	0	5	17		

【令和7年度事業】実施計画書

整理番号	92	重要事業	○	総合戦略	○	担当部署	企画課	政策推進係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R5)	当初予算額 (R6)	当初予算額 (R7)		
8・6・1	空家対策事業			3,252 千円	3,252 千円	1,893 千円		

【総合計画との関連】

基本目的	▶IV_都市と自然が調和し人と産業が躍動する魅力あるまち
施策目的	▶22_人が集まり市民自らがつくるにぎわいと魅力あるまちになる
	▶25_快適な居住環境で暮らしやすいまちになる
施策の方向	▶7_健全な市街地の形成
	▶2_健全な市街地の形成

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	年々増加する空き家の問題に対し、購入費用または家賃の助成等の支援をし、居住可能な空き家の利活用を図るとともに移住者・定住者の増加を目指す。
----------------	---

令和7年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

①空家利活用事業【重要事業】	<ul style="list-style-type: none"> ・ 空き家情報登録制度（空き家バンク） 「空き家情報登録制度」を設け、移住・定住を希望しているかたや、空き家を利活用したいかたに市内の空き家情報を提供する。 ・ 空家利活用助成金 市内市外の方を問わず、市内の空き家を自ら居住する目的で購入または賃借した場合に、購入費用の一部または家賃の一部を助成する。また貸主に対しても維持管理費用の一部として助成金を交付し、空き家利活用促進のために、空き家バンク登録者に対しても、登録助成金を支給する。 ・ 空家バンク登録物件家財道具等処分助成金 空き家バンク登録物件について、物件を登録したかた又は物件を利活用するかたに対し、空き家内の家財道具等の処分に要する費用の一部を交付するもの。 ・ 空き家見学会 空き家利活用希望者に、市職員がガイドとなり、空き家の外観や内装を実地で見学してもらうことにより、空き家の利活用を促進するもの。
----------------	--

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和7年度	令和8年度	令和9年度
事業 スケジュール	①空家利活用事業【重】	①空家利活用事業【重】	①空家利活用事業【重】	①空家利活用事業【重】
	・ 空き家情報登録制度（空家バンク）	・ 空き家情報登録制度（空家バンク）	・ 空き家情報登録制度（空家バンク）	・ 空き家情報登録制度（空家バンク）
	・ 空家利活用助成金	・ 空家利活用助成金	・ 空家利活用助成金	・ 空家利活用助成金
	・ 空家バンク登録物件家財道具等処分助成金	・ 空家バンク登録物件家財道具等処分助成金	・ 空家バンク登録物件家財道具等処分助成金	・ 空家バンク登録物件家財道具等処分助成金
	・ 空き家見学会	・ 空き家見学会	・ 空き家見学会	・ 空き家見学会
事業費		1,893	1,893	1,893
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	1,893	1,893	1,893

【関連する指標】

指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
			R3	R4	R5	R6	R7
総合計画 指標	空き家バンク登録物件利活用件数（累計）	目標値	4	8	12	16	20
		実績値	6	11	16		
活動指標	空き家バンク登録物件数（累計）	目標値	7	14	21	28	35
		実績値	5	14	18		

【令和7年度事業】実施計画書

整理番号	93	重要事業	○	総合戦略	○	担当部署	商工課	商業振興係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R5)	当初予算額 (R6)	当初予算額 (R7)		
7・1・2	まちなか商業活性化事業			8,872千円	8,233千円	38,874千円		

【総合計画との関連】

基本目的	▶IV_都市と自然が調和し人と産業が躍動する魅力あるまち
施策目的	▶22_人が集まり市民自らがつくるにぎわいと魅力あるまちになる
施策の方向	▶8_市民協働によるまちづくり

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	中心市街地における駐車場の確保、商店街や商工会議所などが主体となったイベントへの助成などにより、便利で快適な市民生活を確保する。
----------------	--

令和7年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

- ①まちなか商業活性化事業【重要事業】
- 市営駐車場設置（大手町市営駐車場、下町市営駐車場※用地賃借）
 - 初市開催負担金
 - ・主催：商工会議所、館林市
 - 七夕まつり開催負担金
 - ・主催：たてばやし七夕まつり実行委員会（5商店街、商工会議所、会議所青年部、青年会議所、館林市）
 - 商店街環境改善事業費補助金
 - ・内容：プランター設置等による街路装飾事業に対する補助
 - 商店街活性化事業費助成金
 - ・内容：商店街、商店街連合会等が行う研修やイベントを補助し、市商業の発展に寄与する。
 - まちづくり総合支援事業助成金
 - ・内容：商業及び近隣商業地域に設置しており、商店街又は街路灯維持管理団体（8団体、201基）が管理している街路灯への補助。
 - まちなかフェス開催委託
 - 交流人口の拡大と公共空間を活用して官民連携のフェスを開催する。
 - 中央通り線出店促進事業
 - 中央通り線沿線の民地を活用して、コンテナハウスを設置し、創業支援と福祉施設の販路拡大を支援する「商福連携施設」を運営。中央通り線の土地の形状の特性を活かした、新たな店舗出店や新規投資の可能性について民間事業者の投資を誘発するモデル事業。

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和7年度	令和8年度	令和9年度	
事業 スケジュール		①まちなか商業活性化事業【重】 ○市営駐車場用地確保 ○初市・七夕まつり開催負担金 ○商店街環境改善事業費補助金 ○商店街活性化事業費助成金 商店街連合会、 5商店街事業等補助 激グルメ総選挙開催補助 ○まちづくり総合支援事業助成金 ○まちなかフェス開催委託 ○中央通り線出店促進事業	①まちなか商業活性化事業【重】 ○市営駐車場用地確保 ○初市・七夕まつり開催負担金 ○商店街環境改善事業費補助金 ○商店街活性化事業費助成金 商店街連合会、 6商店街事業等補助 激グルメ総選挙開催補助 ○まちづくり総合支援事業助成金 ○まちなかフェス開催委託 ○中央通り線出店促進事業	①まちなか商業活性化事業【重】 ○市営駐車場用地確保 ○初市・七夕まつり開催負担金 ○商店街環境改善事業費補助金 ○商店街活性化事業費助成金 商店街連合会、 7商店街事業等補助 激グルメ総選挙開催補助 ○まちづくり総合支援事業助成金 ○まちなかフェス開催委託 ○中央通り線出店促進事業	
	事業費	38,874	8,474	8,474	
	財源	国庫	15,000	0	0
		県費	0	0	0
		市債	0	0	0
その他		0	0	0	
	一般財源	23,874	8,474	8,474	

【関連する指標】

指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
			R3	R4	R5	R6	R7
総合計画 指標	【市民アンケート】買物(商店、スーパーなど) の利便さ、まちなかのにぎわい満足度	目標値	-	31.5	-	-	34.5
		実績値	-	-	-	-	-
		目標値					
		実績値					

【令和7年度事業】実施計画書

整理番号	94	重要事業	○	総合戦略	○	担当部署	商工課	商業振興係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R5)	当初予算額 (R6)	当初予算額 (R7)		
7・1・2	創業支援事業			8,127千円	8,114千円	8,237千円		

【総合計画との関連】

基本目的	▶IV_都市と自然が調和し人と産業が躍動する魅力あるまち
施策目的	▶18_事業者が元気で活力のあるまちになる
施策の方向	▶2_アントレプレナーの発掘・育成と遊休不動産の活用

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	創業に興味のある方や創業しようと考えている方が、新しく事業を起こし、事業を継続することができるように、創業の段階に応じた支援を行い、空き店舗などの遊休不動産の活用や雇用の創出に繋げる。
----------------	--

令和7年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

創業支援事業【重要事業】

- ①創業塾開催
 - ・基本編（単発講座、年1回）
 - ・応用編（5回連続講座、年1回）
- ②創業支援補助金
 - ・設備費補助（改装・設備費）
 - 出店エリアによってインセンティブを設定
 - まちなか重点エリア加算（+700千円）、ウォークアブルにぎわい創出ゾーン加算（+500千円）
- ③店舗診断
- ④創業なんでも相談会
 - たてばやし創業ネットワーク（日本政策金融公庫前橋支店、群馬県信用保証協会太田支部、館林信用金庫、関東信越税理士会館林支部、群馬県社会保険労務士会太田支部、群馬県行政書士会、群馬県中小企業診断士協会、館林商工会議所、Tatebayashi West Farm Market、合同会社三手家守舎、館林市）
- ⑤会社設立支援補助
- ⑥チャレンジショップ、コワーキングスペース運営

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和7年度	令和8年度	令和9年度
事業 スケジュール	創業支援事業【重】	①創業塾開催 ・基本編（単発講座、年1回） ・応用編（5回連続講座、年1回）	①創業塾開催 ・基本編（単発講座、年1回） ・応用編（5回連続講座、年1回）	①創業塾開催 ・基本編（単発講座、年1回） ・応用編（5回連続講座、年1回）
	②創業支援補助金	②創業支援補助金	②創業支援補助金	②創業支援補助金
	③店舗診断	③店舗診断	③店舗診断	③店舗診断
	④創業なんでも相談会開催	④創業なんでも相談会開催	④創業なんでも相談会開催	④創業なんでも相談会開催
	⑤会社設立支援補助	⑤会社設立支援補助	⑤会社設立支援補助	⑤会社設立支援補助
	⑥チャレンジショップ、コワーキングスペース運営	⑥チャレンジショップ、コワーキングスペース運営	⑥チャレンジショップ、コワーキングスペース運営	⑥チャレンジショップ、コワーキングスペース運営
事業費		8,237	8,237	8,237
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	8,237	8,237	8,237

【関連する指標】

指標	現状値 (R元年度)	区分	年度					
			R3	R4	R5	R6	R7	
総合計画 指標	遊休不動産の利活用件数 【総合戦略KPI兼ねる】	2	目標値	6	8	10	12	15
		単位：件	実績値	6	10	14		
総合計画 指標	【市民アンケート】商工業（経営改善、跡取り、担い手など）の振興の満足度	6.7	目標値	8.7	9.7	10.7	11.7	12.7
		単位：%	実績値	-	-	-		
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和7年度事業】実施計画書

整理番号	95	重要事業	○	総合戦略	○	担当部署	商工課	商業振興係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R5)	当初予算額 (R6)	当初予算額 (R7)		
7・1・2	たてばやし商業支援事業			14,348千円	13,446千円	12,595千円		

【総合計画との関連】

基本目的	▶IV_都市と自然が調和し人と産業が躍動する魅力あるまち
施策目的	▶18_事業者が元気で活力のあるまちになる
施策の方向	▶2_アントレプレナーの発掘・育成と遊休不動産の活用

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	公民連携により、業者の稼ぐ力の向上や遊休不動産の活用、「食」を資源とした地域のブランディングなどの事業に取り組むことにより、地域（エリア）の価値を高める。
----------------	---

令和7年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

たてばやし商業支援事業【重要事業】

- ①商店店舗診断
- ②リノベーションまちづくり事業
 - ・「わたしたちの月3万円ビジネス」開催
- ③たてばやしグルメ地域ブランディング事業
 - ・「百年小麦」ブランド化委員会
公式ホームページの運用、「百年小麦」生産収穫体験、「百年小麦」食育事業、「百年小麦」販売促進
- ④店舗ウェルカム補助金
中心市街地及びウォーカーカブルにぎわい創出ゾーンへのインセンティブを与えて、既存事業者の市内出店を誘導する施策。
- ⑤店舗リニューアル助成金
店舗診断の結果、売上増加、新規顧客獲得等の事業継続のために店舗のリニューアル等が必要と診断された場合、その費用の一部を助成する。

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和7年度	令和8年度	令和9年度
事業 スケジュール	たてばやし商業支援事業【重】	たてばやし商業支援事業【重】	たてばやし商業支援事業【重】	たてばやし商業支援事業【重】
	①商店店舗診断 ②リノベーションまちづくり事業 ③たてばやしグルメ地域ブランディング事業 ④店舗ウェルカム補助金 ⑤店舗リニューアル助成金	①商店店舗診断 ②リノベーションまちづくり事業 ③たてばやしグルメ地域ブランディング事業 ④店舗ウェルカム補助金 ⑤店舗リニューアル助成金	①商店店舗診断 ②リノベーションまちづくり事業 ③たてばやしグルメ地域ブランディング事業 ④店舗ウェルカム補助金 ⑤店舗リニューアル助成金	
事業費		12,595	12,595	12,595
財源	国庫	1,798	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	198	198	198
	一般財源	10,599	12,397	12,397

【関連する指標】

指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
			R3	R4	R5	R6	R7
総合計画 指標	小売業・卸売業の1店舗当たりの年間 商品販売額	目標値	338	338	339	339	340
		実績値	231	-	-	-	-
総合計画 指標	遊休不動産の利活用件数 【総合戦略KPI兼ねる】	目標値	6	8	10	12	15
		実績値	6	10	14	-	-
総合計画 指標	【市民アンケート】買物(商店、スーパーなど) の利便さ、まちなかのにぎわい満足度	目標値	30.5	31.5	32.5	33.5	34.5
		実績値	-	-	-	-	-
総合計画 指標	【市民アンケート】商工業(経営改善、跡 取り、担い手など)の振興の満足度	目標値	8.7	9.7	10.7	11.7	12.7
		実績値	-	-	-	-	-
総合戦略 KPI	既存商店店舗診断の件数	目標値	6	8	10	12	15
		実績値	1	2	7	-	-

【令和7年度事業】実施計画書

整理番号	96	重要事業	○	総合戦略	担当部署	都市計画課 計画指導係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R5)	当初予算額 (R6)	当初予算額 (R7)
8・4・1	都市計画総務			6,063千円	19,267千円	2,385千円

【総合計画との関連】

基本目的	▶IV_都市と自然が調和し人と産業が躍動する魅力あるまち
施策目的	▶22_人が集まり市民自らがつくるにぎわいと魅力あるまちになる
施策目的	▶23_地域性に応じた土地利用ができていくまちになる
施策の方向	▶5_コンパクトシティの推進
施策の方向	▶2_地域に合わせた土地利用の検討
施策の方向	▶3_用途地域の見直し
施策の方向	▶5_適正な市街化区域の設定

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	人口規模に見合ったコンパクトシティを目指し、地域性に応じた適切な土地利用となるように、都市計画の変更等と併せてまちなかへの居住・都市機能の誘導に努める。
----------------	--

令和7年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

- ①土地利用計画等決定推進事業【重要事業】
- ・都市計画手続き（区域区分の変更、用途地域の変更、地区計画の変更、工業団地造成事業の決定等）
 - ・市街化調整区域におけるまちなかのまとまりの検討
 - ・館林市立地適正化計画の改定（防災指針の作成等）
 - ・館林IC周辺における土地利用計画の検討
 - ・南北構想路線、スマートICの検討
- ②都市計画総務
- ・各種許認可及び届出等事務（風致地区、立地適正化計画、地区計画等）

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和7年度	令和8年度	令和9年度
事業 スケジュール		①土地利用計画等決定推進事業【重】 ・都市計画手続き（区域区分の変更、用途地域の変更、地区計画の変更、工業団地造成事業の決定等） ・市街化調整区域におけるまちなかのまとまりを検討 ・館林市立地適正化計画の改定（防災指針の作成等） ・館林IC周辺における土地利用計画の検討 ・南北構想路線、スマートICの検討	①土地利用計画等決定推進事業【重】 ・都市計画手続き（区域区分の変更、用途地域の変更、地区計画の変更、工業団地造成事業の決定等） ・市街化調整区域におけるまちなかのまとまりを検討 ・館林IC周辺における土地利用計画の検討 ・南北構想路線、スマートICの検討 ②都市計画総務 ・都市計画基礎調査	①土地利用計画等決定推進事業【重】 ・都市計画手続き（区域区分の変更、用途地域の変更、地区計画の変更、工業団地造成事業の決定等） ・市街化調整区域におけるまちなかのまとまりを検討 ・館林IC周辺における土地利用計画の検討 ・南北構想路線、スマートICの検討 ②都市計画総務 ・都市計画基礎調査
	事業費	2,385	8,385	8,385
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	2,385	8,385	8,385

【関連する指標】

総合計画 指標	指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
居住誘導区域の人口密度【平成27年度】		39	目標値	-	-	-	-	39
		単位：人/ha	実績値	-	-	-	-	
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和7年度事業】実施計画書

整理番号	97	重要事業	○	総合戦略	○	担当部署	都市計画課 施設計画係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R5)	当初予算額 (R6)	当初予算額 (R7)	
8・4・2	中央通り線道路改良事業			183,669千円	134,690千円	276,307千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶IV_都市と自然が調和し人と産業が躍動する魅力あるまち
施策目的	▶22_人が集まり市民自らがつくるにぎわいと魅力あるまちになる
施策目的	▶24_人や物が安全で快適に移動できるまちになる
施策の方向	▶6_ウォーカブルなまちづくりの推進
施策の方向	▶2_道路の利便性と安全性の向上

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	本市の中心部を南北に通る骨格軸である「中央通り線」について、近隣コミュニティ相互の連携を強化し、歩行者の安全な通行を確保するため道路整備を実施する。また、群馬県の一次緊急輸送道路に指定されていることから、電線類の地中化により、災害時の通路を確保するとともに都市景観の向上を図る。 事業期間：平成28年度～令和11年度 整備延長：中央通り線 560m、大手町大街道線 220m
----------------	--

令和7年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

中央通り線道路改良事業【重要事業】	<ul style="list-style-type: none"> ・用地買収 <p>事業主体である群馬県からの委託により、道路拡幅に必要な土地の権利者との交渉を重ね、用地買収を進める。</p>
-------------------	---

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和7年度	令和8年度	令和9年度
		中央通り線道路改良事業【重】 ・用地買収	中央通り線道路改良事業【重】 ・用地買収	中央通り線道路改良事業【重】 ・用地買収
事業スケジュール				
事業費		276,307	276,307	276,307
財源	国庫	0	0	0
	県費	224,950	224,950	224,950
	市債	48,600	48,600	48,600
	その他	0	0	0
	一般財源	2,757	2,757	2,757

【関連する指標】

活動指標	指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	都市計画道路の整備率	64.4	目標値	-	-	-	-	65.2
		単位：%	実績値	-	-	-	-	
活動指標	都市計画道路の整備延長	39.37	目標値	-	-	-	-	39.87
		単位：km	実績値	-	-	-	-	

【令和7年度事業】実施計画書

整理番号	98	重要事業	○	総合戦略	○	担当部署	都市計画課	都市再生推進係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R5)	当初予算額 (R6)	当初予算額 (R7)		
8・4・4	市街地推進事業			22,276千円	65,801千円	38,483千円		

【総合計画との関連】

基本目的	▶IV_都市と自然が調和し人と産業が躍動する魅力あるまち
施策目的	▶22_人が集まり市民自らがつくるにぎわいと魅力あるまちになる
施策の方向	▶5_コンパクトシティの推進

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	公的不動産（PRE）、歴史的建造物を活用した都市再生および市街地の形成を図り、コンパクトシティを推進する。
----------------	---

令和7年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

市街地推進事業【重要事業】【新規事業】

利活用可能な公的不動産（PRE）や歴史的建造物の活用を促進し、都市の再生および市街地を形成する。

- ・良好な市街地を形成するため、官民で連携した都市機能誘導と（仮称）栄町1号公園整の住民意向を踏まえた実施設計を民間事業者と連携して進める。
- ・（仮称）館林駅東エリアプラットフォームで都市の再生を目指す将来ビジョンを策定し、ビジョン実現に向けた取り組みを官民で連携して推進する。
- ・市民センター、太陽の園などの公的不動産（PRE）の利活用を促進するための社会実験や調査、検討を行う。
- ・民間人材を受入れ、事業目的達成に向けた調査、研究を行い、事業手法や資金調達方法等を検討し、事業目的達成に必要な新たな事業を企画・立案する。

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和7年度	令和8年度	令和9年度
事業 スケジュール	市街地推進事業【重】【新】	①公的不動産（PRE）及び歴史的建造物を活用したにぎわい創出により、都市を再生する。 ・将来ビジョンの策定 ・社会実験等による調査 ②利活用可能な未利用地である公的不動産（PRE）を活用し、市街地を形成する。 ・公的不動産への都市機能誘導 ・（仮称）栄町1号公園実施設計	①公的不動産（PRE）及び歴史的建造物を活用したにぎわい創出により、都市を再生する。 ・将来ビジョン、社会実験等調査結果に基づく事業の実施 ②利活用可能な未利用地である公的不動産（PRE）を活用し、市街地を形成する。 ・公的不動産への都市機能誘導 ・（仮称）栄町1号公園整備工事	①公的不動産（PRE）及び歴史的建造物を活用したにぎわい創出により、都市を再生する。 ・将来ビジョン、社会実験等調査結果に基づく事業の実施 ②利活用可能な未利用地である公的不動産（PRE）を活用し、市街地を形成する。 ・公的不動産への都市機能誘導 ・（仮称）栄町1号公園整備工事
	事業費	38,483	128,000	58,000
財源	国庫	15,647	60,000	25,000
	県費	0	0	0
	市債	4,600	54,000	22,500
	その他	0	0	0
	一般財源	18,236	14,000	10,500

【関連する指標】

総合計画 指標	指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
	居住誘導区域の人口密度【平成27年度】	39	目標値	-	-	-	-	39
		単位：人/ha	実績値	-	-	-	-	
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和7年度事業】実施計画書

整理番号	99	重要事業	○	総合戦略	担当部署	都市計画課 計画指導係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R5)	当初予算額 (R6)	当初予算額 (R7)
8・4・1	都市計画総務			6,063千円	19,267千円	2,385千円

【総合計画との関連】

基本目的	▶IV_都市と自然が調和し人と産業が躍動する魅力あるまち
施策目的	▶22_人が集まり市民自らがつくるにぎわいと魅力あるまちになる
施策目的	▶23_地域性に応じた土地利用ができていくまちになる
施策の方向	▶5_コンパクトシティの推進
施策の方向	▶2_地域に合わせた土地利用の検討
施策の方向	▶3_用途地域の見直し
施策の方向	▶5_適正な市街化区域の設定

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	人口規模に見合ったコンパクトシティを目指し、地域性に応じた適切な土地利用となるように、都市計画の変更等と併せてまちなかへの居住・都市機能の誘導に努める。
----------------	--

令和7年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

①土地利用計画等決定推進事業【重要事業】	<ul style="list-style-type: none"> ・都市計画手続き（区域区分の変更、用途地域の変更、地区計画の変更、工業団地造成事業の決定等） ・市街化調整区域におけるまちなかのまとまりの検討 ・館林市立地適正化計画の改定（防災指針の作成等） ・館林IC周辺における土地利用計画の検討 ・南北構想路線、スマートICの検討
②都市計画総務	<ul style="list-style-type: none"> ・各種許認可及び届出等事務（風致地区、立地適正化計画、地区計画等）

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和7年度	令和8年度	令和9年度
事業 スケジュール		①土地利用計画等決定推進事業【重】 ・都市計画手続き（区域区分の変更、用途地域の変更、地区計画の変更、工業団地造成事業の決定等） ・市街化調整区域におけるまちなかのまとまりを検討 ・館林市立地適正化計画の改定（防災指針の作成等） ・館林IC周辺における土地利用計画の検討 ・南北構想路線、スマートICの検討	①土地利用計画等決定推進事業【重】 ・都市計画手続き（区域区分の変更、用途地域の変更、地区計画の変更、工業団地造成事業の決定等） ・市街化調整区域におけるまちなかのまとまりを検討 ・館林IC周辺における土地利用計画の検討 ・南北構想路線、スマートICの検討 ②都市計画総務 ・都市計画基礎調査	①土地利用計画等決定推進事業【重】 ・都市計画手続き（区域区分の変更、用途地域の変更、地区計画の変更、工業団地造成事業の決定等） ・市街化調整区域におけるまちなかのまとまりを検討 ・館林IC周辺における土地利用計画の検討 ・南北構想路線、スマートICの検討 ②都市計画総務 ・都市計画基礎調査
	事業費	2,385	8,385	8,385
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	2,385	8,385	8,385

【関連する指標】

総合計画指標	指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
総合計画 指標	居住誘導区域の人口密度【平成27年度】	39	目標値	-	-	-	-	39
		単位：人/ha	実績値	-	-	-	-	-
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和7年度事業】実施計画書

整理番号	100	重要事業	○	総合戦略		担当部署	都市計画課 施設計画係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R5)	当初予算額 (R6)	当初予算額 (R7)	
8・4・5	地籍調査事業			23,695千円	21,176千円	23,261千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶IV_都市と自然が調和し人と産業が躍動する魅力あるまち
施策目的	▶23_地域性に応じた土地利用ができていくまちになる
施策の方向	▶6_地籍調査の推進

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	土地の境界及び地番・地目・地積を明確にすることにより、土地をめぐる行政活動・経済活動すべての基礎データを築き、土地の管理や活用における利便性向上を図る。
----------------	--

令和7年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

地籍調査事業【重要事業】	<ul style="list-style-type: none"> ・本町一丁目外地区地籍図原図等作成 地籍測量結果に基づき、地籍図・地籍簿を作成し、地権者への閲覧等を行う。 ・西本町外地区地籍測量 地権者境界立合い、筆界点の観測及び測定、計算等を行う。 ・代官町外地区調査図素図等作成 調査図素図作成や登記簿と公図の相違箇所を収集する等、次年度地籍調査に必要な基礎資料とする。
--------------	---

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和7年度	令和8年度	令和9年度
事業 スケジュール	地籍調査事業【重】	<ul style="list-style-type: none"> ・本町一丁目外地区地籍図原図等作成 ・西本町外地区地籍測量 ・代官町外地区調査図素図等作成 	<ul style="list-style-type: none"> ・西本町外地区地籍図原図等作成 ・代官町外地区地籍測量 ・令和9年度地籍測量地区調査図素図等作成 	<ul style="list-style-type: none"> ・代官町外地区地籍図原図等作成 ・令和9年度地籍測量地区地籍測量 ・令和10年度地籍測量地区調査図素図等作成
	事業費	23,261	23,261	23,261
財源	国庫	0	0	0
	県費	13,480	13,480	13,480
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	9,781	9,781	9,781

【関連する指標】

総合計画指標	指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
	地籍調査実施面積	10.17	目標値	11.16	11.48	11.64	11.76	11.87
		単位：km ²	実績値	11.16	11.49	11.66		
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和7年度事業】実施計画書

整理番号	101	重要事業	○	総合戦略	○	担当部署	安全安心課 交通防犯係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R5)	当初予算額 (R6)	当初予算額 (R7)	
2・1・11	公共交通整備事業			170,435千円	126,230千円	129,613千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶IV_都市と自然が調和し人と産業が躍動する魅力あるまち
施策目的	▶24_人や物が安全で快適に移動できるまちになる
施策の方向	▶5_移動環境の確保

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ・ 交通弱者の移動手段確保のため、公共交通機関としての路線バスの安定した継続的運行を図る。 ・ 公共交通の利便性や効率性の向上を図り、持続可能な地域公共交通ネットワークの再構築を図る。
----------------	---

令和7年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

①公共交通整備【重要事業】	<ul style="list-style-type: none"> ・ 館林都市圏地域公共交通計画の改訂【新規事業】 ・ 路線バスの安定した運行 地域公共交通計画に基づき、持続可能な公共交通ネットワークの構築に取り組む。 令和7年2月現在、広域3路線、市内8路線を運行。 館林駅東口と公立館林厚生病院を結ぶ「厚生病院シャトル線」の運行。 ・ 分かりやすい公共交通情報の提供 館林駅観光案内所前でサイネージの運用、バスロケーションシステムの運用 ・ 70歳以上の高齢者で、免許非保有者等に対し、6か月分の無料定期券を交付。
---------------	---

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和7年度	令和8年度	令和9年度	
事業 スケジュール	①公共交通整備【重】	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域公共交通計画改訂【新】 ・ 公共路線バス運行費補助 ・ 広域路線再編及び市内路線整備 ・ 「厚生病院シャトル線」運行委託 ・ バスロケーションシステム運用 ・ サイネージ運用 ・ 高齢者路線バス無料定期券補助金 	<ul style="list-style-type: none"> ①公共交通整備【重】 ・ 公共路線バス運行費補助 ・ 広域路線再編及び市内路線整備 ・ 「厚生病院シャトル線」運行委託 ・ バスロケーションシステム運用 ・ サイネージ運用 ・ タクシー助成新制度補助金 ・ 高齢者路線バス無料定期券補助金 	<ul style="list-style-type: none"> ①公共交通整備【重】 ・ 公共路線バス運行費補助 ・ 広域路線再編及び市内路線整備 ・ 「厚生病院シャトル線」運行委託 ・ バスロケーションシステム運用 ・ サイネージ運用 ・ タクシー助成新制度補助金 ・ 高齢者路線バス無料定期券補助金 	
	事業費	129,613	169,470	169,470	
	財源	国庫	0	0	0
		県費	7,748	7,748	7,748
		市債	0	0	0
その他		32,888	32,888	32,888	
一般財源		88,977	128,834	128,834	

【関連する指標】

総合計画 指標	指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
路線バスの年間利用者数【総合戦略 KPIを兼ねる】		248,074	目標値	258,459	268,844	279,229	289,614	300,000
		単位：人	実績値	209,681	231,700	252,915		
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和7年度事業】実施計画書

整理番号	102	重要事業	○	総合戦略	○	担当部署	都市計画課 施設計画係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R5)	当初予算額 (R6)	当初予算額 (R7)	
8・4・2	中央通り線道路改良事業			183,669千円	134,690千円	276,307千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶IV_都市と自然が調和し人と産業が躍動する魅力あるまち
施策目的	▶22_人が集まり市民自らがつくるにぎわいと魅力あるまちになる
施策目的	▶24_人や物が安全で快適に移動できるまちになる
施策の方向	▶6_ウォーカブルなまちづくりの推進
施策の方向	▶2_道路の利便性と安全性の向上

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	本市の中心部を南北に通る骨格軸である「中央通り線」について、近隣コミュニティ相互の連携を強化し、歩行者の安全な通行を確保するため道路整備を実施する。また、群馬県の一次緊急輸送道路に指定されていることから、電線類の地中化により、災害時の通路を確保するとともに都市景観の向上を図る。 事業期間：平成28年度～令和11年度 整備延長：中央通り線 560m、大手町大街道線 220m
----------------	--

令和7年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

中央通り線道路改良事業【重要事業】	<ul style="list-style-type: none"> ・用地買収 <p>事業主体である群馬県からの委託により、道路拡幅に必要な土地の権利者との交渉を重ね、用地買収を進める。</p>
-------------------	---

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和7年度	令和8年度	令和9年度
		中央通り線道路改良事業【重】 ・用地買収	中央通り線道路改良事業【重】 ・用地買収	中央通り線道路改良事業【重】 ・用地買収
事業スケジュール				
事業費		276,307	276,307	276,307
財源	国庫	0	0	0
	県費	224,950	224,950	224,950
	市債	48,600	48,600	48,600
	その他	0	0	0
	一般財源	2,757	2,757	2,757

【関連する指標】

活動指標	指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	都市計画道路の整備率	64.4	目標値	-	-	-	-	65.2
		単位：%	実績値	-	-	-	-	-
活動指標	都市計画道路の整備延長	39.37	目標値	-	-	-	-	39.87
		単位：km	実績値	-	-	-	-	-

【令和7年度事業】実施計画書

整理番号	103	重要事業	○	総合戦略	担当部署	道路河川課 維持係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R5)	当初予算額 (R6)	当初予算額 (R7)
8・2・2	道路維持管理			434,363千円	527,086千円	284,252千円

【総合計画との関連】

基本目的	▶IV_都市と自然が調和し人と産業が躍動する魅力あるまち
施策目的	▶24_人や物が安全で快適に移動できるまちになる
施策の方向	▶2_道路の利便性と安全性の向上

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	市内における移動手段の適切な確保のため、都市基盤となる道路、橋梁等の施設を適正に維持管理し、市民生活における利便性の向上と安全性を確保する。
----------------	--

令和7年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

- ①道路維持管理
円滑で安全な交通を確保するための施設の維持管理（除草、清掃、ポンプ施設等）
施設の老朽化や破損に伴う補修工事（舗装、側溝、防護柵、ポンプ施設等）
- ②橋梁長寿命化修繕事業【重要事業】
橋梁点検業務 85橋
橋梁補修詳細設計業務 3橋
橋梁補修工事 2橋
- ③道路長寿命化修繕事業【重要事業】
舗装補修設計業務 延長 2,025.0m
舗装補修工事 延長 490.0m

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和7年度	令和8年度	令和9年度	
事業 スケジュール	事業費	284,252	430,000	430,000	
	財源	国庫	59,711	130,000	130,000
		県費	0	16	16
		市債	38,900	90,000	90,000
		その他	19,866	16,225	16,225
一般財源		165,775	36,000	36,000	

【関連する指標】

活動指標	指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	道路補修等要望件数	635	目標値	613	602	591	581	570
		単位：件	実績値	648	916	1012		
活動指標	橋梁点検結果に基づく措置着手率	67	目標値	78	83.5	89	94.5	100
		単位：%	実績値	67	83.3	85.7		
活動指標	舗装の点検路線数（累計）	3	目標値	1	1	2	2	3
		単位：路線	実績値	33	930	918		

【令和7年度事業】実施計画書

整理番号	104	重要事業	○	総合戦略		担当部署	道路河川課 整備係
款・項・目	事業名				当初予算額 (R5)	当初予算額 (R6)	当初予算額 (R7)
8・2・3	道路新設改良事業				139,545千円	342,061千円	435,573千円

【総合計画との関連】

基本目的	▶IV_都市と自然が調和し人と産業が躍動する魅力あるまち
施策目的	▶24_人や物が安全で快適に移動できるまちになる
施策の方向	▶1_幹線道路の整備

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	本事業の対象路線は、地域間を結ぶ幹線道路及び生活道路であり、総合計画の方針である市内の幹線道路網を体系的に整備することにより、円滑な道路ネットワークの確立や、市内移動手段の利便性及び安全性向上を目指す、機能的な都市の形成を図ることを目的とする。
----------------	--

令和7年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

①道路新設改良事業（市単独）【重要事業】	地元要望による生活道路拡幅事業と市の施策による道路改良事業を行う。 測量・設計 3路線 工事 3路線 用地買収 2路線 移転補償 4路線
②道路新設改良事業（国庫補助）【重要事業】	江川橋架替事業 江川橋は多々良川における治水上の弱点（架橋位置のみ堤防が切欠かれている状態）となっており、この解消を第一に、更には、架橋以来80年以上が経過し老朽化が著しいことも要因となり、架橋位置を南に移し新設するもの。併せてアプローチ道路も整備する。 用地買収・移転補償・国交省への委託工事

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和7年度	令和8年度	令和9年度
事業 スケジュール		①道路新設改良事業（市単独）【重】 北部第四工業団地関連道路工事 市道7084号線工事 他 ②道路新設改良事業（国庫補助）【重】 国交省委託工事、アプローチ道路工事	①道路新設改良事業（市単独）【重】 北部第四工業団地関連道路工事 市道7084号線工事 他 ②道路新設改良事業（国庫補助）【重】 国交省委託工事、アプローチ道路工事	①道路新設改良事業（市単独）【重】 市道2級33号線工事 他 ②道路新設改良事業（国庫補助）【重】 国交省委託工事、アプローチ道路工事
	事業費	435,573	275,000	482,680
財源	国庫	140,050	87,500	191,340
	県費	7,920	0	0
	市債	126,045	168,750	262,206
	その他	0	0	0
	一般財源	161,558	36,000	36,000

【関連する指標】

総合計画 指標	指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
	市道の整備率	38.4	目標値	38.5	38.6	38.7	38.9	39.1
		単位：	実績値	38.7	38.9	38.9		
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和7年度事業】実施計画書

整理番号	105	重要事業	○	総合戦略		担当部署	道路河川課 整備係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R5)	当初予算額 (R6)	当初予算額 (R7)	
8・2・3	道のでこぼこ解消事業（歩道整備）			42,719千円	36,050千円	41,023千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶IV_都市と自然が調和し人と産業が躍動する魅力あるまち
施策目的	▶24_人や物が安全で快適に移動できるまちになる
施策の方向	▶2_道路の利便性と安全性の向上

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	道路における市内移動の利便性、安全性を向上させるため、歩道空間における段差解消及び狭隘な歩道を広げる整備ならびに、老朽化した排水構造物等によるでこぼこの解消を図り、利用する方々が安全で安心して通行できる整備を進める。
----------------	--

令和7年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

道のでこぼこ解消事業【重要事業】

市内移動の利便性、安全性を向上させるため、主に歩道・路肩における段差解消を目的とする。

①市道4265号線歩道改修（羽附町他） 200m（国庫補助事業）

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和7年度	令和8年度	令和9年度
事業 スケジュール		道のでこぼこ解消事業【重】 ①市道4265号線歩道改修（羽附町・赤生田町） 200m（国庫補助事業）	道のでこぼこ解消事業【重】 ①市道4265号線歩道改修（羽附町・赤生田町） 200m（国庫補助事業） ②市道4265号線測量設計（羽附町・赤生田町） 300m（国庫補助事業） ③市道5039号線外測量設計（青柳町） 230m	道のでこぼこ解消事業【重】 ①市道4265号線歩道改修（羽附町・赤生田町） 200m（国庫補助事業） ②市道4265号線測量設計（羽附町・赤生田町） 300m（国庫補助事業） ③市道5039号線外歩道改修（青柳町） 115m
	事業費	41,023	54,000	55,000
財源	国庫	22,003	24,750	24,750
	県費	0		0
	市債	16,200	26,325	27,225
	その他	0	0	0
	一般財源	2,820	36,000	36,000

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
総合計画 指標	市道の整備率	38.4	目標値	38.5	38.6	38.7	38.9	39.1
		単位：	実績値	38.7	38.9	38.9		
			目標値					
			単位：	実績値				

【令和7年度事業】実施計画書

整理番号	106	重要事業	○	総合戦略		担当部署	道路河川課 整備係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R5)	当初予算額 (R6)	当初予算額 (R7)	
8・2・3	茂林寺前駅西口整備事業			0千円	18,000千円	274,842千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶IV_都市と自然が調和し人と産業が躍動する魅力あるまち
施策目的	▶24_人や物が安全で快適に移動できるまちになる
施策の方向	▶5_移動環境の確保

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	茂林寺前駅は朝の通勤通学の時間帯に、駅西方面からくる利用者の踏切遮断による乗り遅れや、東口駅前の交通渋滞、送迎時の路上駐車が問題となっており、自由通路及び西口改札設置による駅利用者の利便性向上、交通結節機能の強化を図り、交通結節点である茂林寺前駅利用者の利便性・速達性・安全性を確保する。
----------------	--

令和7年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

- 茂林寺前駅西口整備事業【重要事業】
- 東西自由通路・公衆トイレ整備工事
 - 西口ロータリー整備工事
 - 支障物移設東武鉄道負担金
 - 西口広場道路照明設計業務委託

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和7年度	令和8年度	令和9年度
事業 スケジュール		茂林寺前駅西口整備事業【重】 ○東西自由通路・公衆トイレ整備工事 ○西口ロータリー整備工事 ○支障物移設東武鉄道負担金 ○西口広場道路照明設計業務委託	茂林寺前駅西口整備事業【重】 ○西口ロータリー周辺道路改良工事 ○南北道路測量設計業務委託	茂林寺前駅西口整備事業【重】 ○南北道路用地買収・道路改良工事
	事業費	274,842	48,800	25,000
財源	国庫	0	0	0
	県費	44,171	0	0
	市債	186,500	43,920	22,500
	その他	0	0	0
	一般財源	44,171	36,000	36,000

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	事業整備率（金額ベース）		目標値	-	-	-	34.7	61.5
		単位：	実績値	-	-	-		
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和7年度事業】実施計画書

整理番号	107	重要事業	○	総合戦略	○	担当部署	企画課	政策推進係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R5)	当初予算額 (R6)	当初予算額 (R7)		
8・6・1	空家対策事業			3,252 千円	3,252 千円	1,893 千円		

【総合計画との関連】

基本目的	▶IV_都市と自然が調和し人と産業が躍動する魅力あるまち
施策目的	▶22_人が集まり市民自らがつくるにぎわいと魅力あるまちになる
	▶25_快適な居住環境で暮らしやすいまちになる
施策の方向	▶7_健全な市街地の形成
	▶2_健全な市街地の形成

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	年々増加する空き家の問題に対し、購入費用または家賃の助成等の支援をし、居住可能な空き家の利活用を図るとともに移住者・定住者の増加を目指す。
----------------	---

令和7年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

①空家利活用事業【重要事業】	
・空家情報登録制度（空家バンク） 「空家情報登録制度」を設け、移住・定住を希望しているかたや、空家を利活用したいかたに市内の空家情報を提供する。	
・空家利活用助成金 市内市外の方を問わず、市内の空家を自ら居住する目的で購入または賃借した場合に、購入費用の一部または家賃の一部を助成する。また貸主に対しても維持管理費用の一部として助成金を交付し、空家利活用促進のために、空家バンク登録者に対しても、登録助成金を支給する。	
・空家バンク登録物件家財道具等処分助成金 空家バンク登録物件について、物件を登録したかた又は物件を利活用するかたに対し、空き家内の家財道具等の処分に要する費用の一部を交付するもの。	
・空家見学会 空家利活用希望者に、市職員がガイドとなり、空き家の外観や内装を実地で見学してもらうことにより、空き家の利活用を促進するもの。	

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和7年度	令和8年度	令和9年度	
事業 スケジュール	①空家利活用事業【重】 ・空家情報登録制度（空家バンク） ・空家利活用助成金 ・空家バンク登録物件家財道具等処分助成金 ・空家見学会		①空家利活用事業【重】 ・空家情報登録制度（空家バンク） ・空家利活用助成金 ・空家バンク登録物件家財道具等処分助成金 ・空家見学会	①空家利活用事業【重】 ・空家情報登録制度（空家バンク） ・空家利活用助成金 ・空家バンク登録物件家財道具等処分助成金 ・空家見学会	
	事業費	1,893	1,893	1,893	
	財源	国庫	0	0	0
		県費	0	0	0
		市債	0	0	0
その他		0	0	0	
	一般財源	1,893	1,893	1,893	

【関連する指標】

指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
			R3	R4	R5	R6	R7
総合計画 指標	空き家バンク登録物件利活用件数（累計）	目標値	4	8	12	16	20
		実績値	6	11	16		
活動指標	空き家バンク登録物件数（累計）	目標値	7	14	21	28	35
		実績値	5	14	18		

【令和7年度事業】実施計画書

整理番号	108	重要事業	○	総合戦略		担当部署	建築課	住宅施設係
款・項・目	事業名				当初予算額 (R5)	当初予算額 (R6)	当初予算額 (R7)	
8・6・1	公営住宅ストック総合改善事業				112,195千円	93,335千円	69,938千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶IV_都市と自然が調和し人と産業が躍動する魅力あるまち
施策目的	▶25_快適な居住環境で暮らしやすいまちになる
施策の方向	▶1_良質な住宅の供給

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	市民が健康で文化的な生活を送るためには、居住の確保が必要であることから、公営住宅ストックの計画的な修繕により、住宅に困窮する低額所得の高齢者世帯や子育て世帯等が入居しやすい公営住宅を安定的に供給する。
----------------	--

令和7年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

公営住宅ストック総合改善事業【重要事業】	
群馬県地域住宅等整備計画及び館林市市営住宅長寿命化計画に基づき、子育て世帯や高齢者世帯等が安心して住み続けられる住宅ストックの充実を図り、地域における住宅に対する多様な需要に応じた住宅や居住環境の整備を行う。 (群馬県地域住宅等整備計画(地域住宅計画 群馬地域(5期)(計画期間:R7~R11)) (館林市市営住宅長寿命化計画(計画期間:R3~R12))	
(R7年度事業)	
<ul style="list-style-type: none"> ・市営日向町第2住宅外装改修工事 ・市営東部第7住宅給湯設備改修工事 ・市営上三林町第3、4住宅共用部照明交換工事 ・市営若宮町第3住宅インターホン設備設置工事 	

【事業スケジュール】

(単位:千円)

		令和7年度	令和8年度	令和9年度
		①公営住宅ストック総合改善事業【重】	①公営住宅ストック総合改善事業【重】	①公営住宅ストック総合改善事業【重】
事業スケジュール				
事業費		69,938	69,938	69,938
財源	国庫	27,285	27,285	27,285
	県費	0	0	0
	市債	42,600	42,600	42,600
	その他	0	0	0
	一般財源	53	53	53

【関連する指標】

指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
			R3	R4	R5	R6	R7
		目標値					
	単位:	実績値					
		目標値					
	単位:	実績値					

【令和7年度事業】実施計画書

整理番号	109	重要事業	○	総合戦略		担当部署	区画整理課	区画整理係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R5)	当初予算額 (R6)	当初予算額 (R7)		
8・4・3	西部第一南土地区画整理事業			41,762千円	131,764千円	45,808千円		

【総合計画との関連】

基本目的	▶IV_都市と自然が調和し人と産業が躍動する魅力あるまち
施策目的	▶25.快適な居住環境で暮らしやすいまちになる
施策の方向	▶2.健全な市街地の形成

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	本区域は、東武伊勢崎線により中心市街地と分断されていたため、公共用地の未整備で市街化が遅れ、住工混在となっている。このため、安心して快適な住居環境を確立するため、公共施設の整備改善と宅地の利用増進を図り、本市西部の拠点として新たな市街地を形成する。（施行面積 73.2ha）
----------------	---

令和7年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

①西部第一南土地区画整理事業【重要事業】

■取組内容

- ・令和4年度に本地区内の（都）西部一号線の起点部（国道354号から約200mの区間）の整備を行ったところであり、残りの未整備区間（約70m）を整備し、国道50号から国道354号までを全線開通させる必要がある。
- ・事業も終盤に達したことから、仮換地の指定を図りつつ、未移転物件の移転、公共施設の整備を計画的に行う。

■主要な事業

- ・画地確定測量等委託料
- ・工事費（舗装・道路改良等）
- ・補償費（工作物等）

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和7年度	令和8年度	令和9年度
事業 スケジュール	事業スケジュール	①西部第一南土地区画整理事業【重】 ・画地確定測量（建物調査）等委託 ・工事（都市計画道路及び区画道路等） ・補償（建物移転等）	①西部第一南土地区画整理事業【重】 ・画地確定測量（建物調査）等委託 ・工事（都市計画道路及び区画道路等） ・配水管布設工事 ・補償（建物移転等）	①西部第一南土地区画整理事業【重】 ・画地確定測量（建物調査）等委託 ・工事（都市計画道路及び区画道路等） ・配水管布設工事 ・補償（建物移転等）
	事業費	45,808	110,000	110,000
財源	国庫	15,630	29,000	29,000
	県費	51	51	51
	市債	14,000	26,000	26,000
	その他	9,903	7,000	7,000
	一般財源	6,224	47,949	47,949

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
総合計画 指標	西部第一南土地区画整理事業事業進捗率（事業費ベース）	87.0	目標値	88.1	88.7	89.2	89.8	90.4
		単位：%	実績値	89.6	90.5	90.8		
		単位：	目標値	※令和4年度の事業計画の変更により総事業費が増額となったため、実績値は事業計画変更後の事業進捗率を記載している。				
		単位：	実績値					
		単位：	目標値					
		単位：	実績値					

【令和7年度事業】実施計画書

整理番号	110	重要事業	○	総合戦略		担当部署	区画整理課	区画整理係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R5)	当初予算額 (R6)	当初予算額 (R7)		
8・4・3	西部第一中土地区画整理事業			33,392千円	72,059千円	14,232千円		

【総合計画との関連】

基本目的	▶IV_都市と自然が調和し人と産業が躍動する魅力あるまち
施策目的	▶25_快適な居住環境で暮らしやすいまちになる
施策の方向	▶2_健全な市街地の形成

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	本地区は、館林駅に隣接した利便性の高い地区であるため、宅地化が急速に進行し住宅地と工業地の用途の混在が起きている。このため、都市計画道路、区画道路、公園等の公共施設を整備し、本市の西部地区の核となる市街地を形成し、もって公共の福祉の増進に資することを目的とする。（施行面積 34.2ha）
----------------	--

令和7年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

①西部第一中土地区画整理事業【重要事業】

■取組内容

事業が最終段階のため、残存する移転対象物件の移転補償を行う。

■主要な事業

- ・画地確定測量（建物調査）等委託
- ・工事（区画道路）
- ・補償費（建物等）

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和7年度	令和8年度	令和9年度
事業 スケジュール		①西部第一中土地区画整理事業【重】 ・画地確定測量 ・工事（区画道路等） ・補償（建物移転等）	①西部第一中土地区画整理事業【重】 ・画地確定測量 ・工事（区画道路等） ・配水管布設工事 ・補償（建物移転等）	①西部第一中土地区画整理事業【重】 ・画地確定測量 ・工事（区画道路等） ・配水管布設工事 ・補償（建物移転等）
	事業費	14,232	110,000	110,000
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	9,310	35,000	35,000
	一般財源	4,922	75,000	75,000

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
総合計画 指標	西部第一中土地区画整理事業事業進捗率（事業費ベース）	89.7	目標値	90.8	91.4	91.9	92.5	93.0
		単位：%	実績値	91.8	92.9	93.9		
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和7年度事業】実施計画書

整理番号	111	重要事業	○	総合戦略		担当部署	区画整理課	区画整理係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R5)	当初予算額 (R6)	当初予算額 (R7)		
8・4・3	西部第二土地区画整理事業			335,438千円	224,972千円	259,610千円		

【総合計画との関連】

基本目的	▶IV_都市と自然が調和し人と産業が躍動する魅力あるまち
施策目的	▶25_快適な居住環境で暮らしやすいまちになる
施策の方向	▶2_健全な市街地の形成

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	本地区は、館林駅より南西約1kmという立地条件にあり、今後急速な市街化が予想され、都市基盤の整備が必要な地区である。そこで、本事業の施行により、都市計画道路、区画道路、公園等の公共施設を整備すると共に、健全な市街地の造成を図るものである。（施行面積 74.7ha）
----------------	--

令和7年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

①西部第二土地区画整理事業【重要事業】

■取組内容

- ・本地区は、事業の進捗に伴い宅地化が進行しているため、雨水排水能力の強化が必要とされているが、幹線排水路の整備が遅れているところであり、幹線排水路が布設される道路用地を確保するため、地権者の理解を得られるかが課題となっている。
- ・西部三号線、西部二号線、富士原線等の都市計画道路の整備を行うとともに、宅地の利用増進を図るため、土地の区画形質の変更、ならびに区画道路、水路、公園等の公共施設の整備を計画的に行う。

■主要な事業

- ・画地確定測量等委託料
- ・工事費（歩道築造・側溝布設・道路改良等）
- ・配水管布設工事負担金
- ・補償費（建物移転等）

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和7年度	令和8年度	令和9年度
事業 スケジュール	①西部第二土地区画整理事業【重】	①西部第二土地区画整理事業【重】	①西部第二土地区画整理事業【重】	①西部第二土地区画整理事業【重】
	・画地確定測量（建物調査）等委託	・画地確定測量（建物調査）等委託	・画地確定測量（建物調査）等委託	・画地確定測量（建物調査）等委託
	・工事（都市計画道路及び区画道路等）	・工事（都市計画道路及び区画道路等）	・工事（都市計画道路及び区画道路等）	・工事（都市計画道路及び区画道路等）
	・配水管布設工事	・配水管布設工事	・配水管布設工事	・配水管布設工事
	・補償（建物移転等）	・補償（建物移転等）	・補償（建物移転等）	・補償（建物移転等）
事業費		259,610	310,000	310,000
財源	国庫	114,430	135,000	135,000
	県費	750	2,000	2,000
	市債	102,300	126,000	126,000
	その他	24,891	8,000	8,000
	一般財源	17,239	39,000	39,000

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
総合計画 指標	西部第二土地区画整理事業事業進捗率 (事業費ベース)	44.9	目標値	47.2	48.4	49.5	50.7	51.9
		単位：%	実績値	51.3	54.8	56.9		
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和7年度事業】実施計画書

整理番号	112	重要事業	○	総合戦略		担当部署	つつじのまち観光課 つつじが岡公園係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R5)	当初予算額 (R6)	当初予算額 (R7)	
7・1・5	つつじ保護育成事業			6,562千円	6,437千円	6,451千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶IV_都市と自然が調和し人と産業が躍動する魅力あるまち
施策目的	▶21_多くの人から愛される活力と魅力あふれるまちになる
施策の方向	▶5_観光資源の保護・保存・育成と普及啓発

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	日本一と言われる国指定名勝「躑躅ヶ岡」を後世に伝えるため、各種調査研究を進めるとともに、徹底したつつじ保護育成と適正管理を行う。また、つつじは本市における歴史・文化的にも重要な財産であることから、普及啓発に努める。
----------------	---

令和7年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

○つつじ保護育成事業【重要事業】	
<ul style="list-style-type: none"> ・ つつじの保護管理（病害虫防除、整枝剪定、施肥、灌水などの肥培管理） ・ 樹勢回復、開花保持のための調査（開花調査、土中水分調査、花芽調査、着蕾率調査等） ・ 後継木の育成（品種の保持、歴史的文化的価値の継承、観賞的価値の高い品種の育成） ・ 館林のつつじ啓発活動（歴史的文化的価値の理解促進つつじガイド指導育成、館林つつじサポーターズ倶楽部事務局運営） ・ 文化財保護（文化財の保護、行為申請、保存活用計画策定準備のための関係機関協議） 	

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和7年度	令和8年度	令和9年度	
事業 スケジュール	事業スケジュール	○つつじ保護育成【重】 ・ つつじ保護育成対策委員会 ・ つつじ後継木育成 ・ つつじの着花等に関する調査の実施 ・ 土壌分析業務の実施 ・ ツツジ移植工事の実施	○つつじ保護育成【重】 ・ つつじ保護育成対策委員会 ・ つつじ後継木育成 ・ つつじの着花等に関する調査の実施 ・ 土壌分析業務の実施 ・ ツツジ移植工事の実施	○つつじ保護育成【重】 ・ つつじ保護育成対策委員会 ・ つつじ後継木育成 ・ つつじの着花等に関する調査の実施 ・ 土壌分析業務の実施 ・ ツツジ移植工事の実施	
	事業費	6,451	6,451	6,451	
	財源	国庫	0	0	0
		県費	0	0	0
		市債	0	0	0
その他		1,254	1,254	1,254	
一般財源	5,197	5,197	5,197		

【関連する指標】

総合戦略 KPI	指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
	つつじまつり入園者数	129,242	目標値	65,000	78,000	93,600	112,320	134,784
		単位：人	実績値	62,283	90,111	102,826		
	つつじサポーターズ倶楽部個人会員数	551	目標値	571	581	591	601	611
		単位：人	実績値	426	416	399		
			目標値					
			実績値					

【令和7年度事業】実施計画書

整理番号	113	重要事業	○	総合戦略		担当部署	緑のまち推進課 緑化政策係
款・項・目	事業名				当初予算額 (R5)	当初予算額 (R6)	当初予算額 (R7)
8・5・1	緑化推進一般事業				16,959 千円	4,523 千円	4,756 千円

【総合計画との関連】

基本目的	▶IV_都市と自然が調和し人と産業が躍動する魅力あるまち
施策目的	▶26_花と緑に囲まれ.憩いと安らぎのあふれた.ガーデンシティと言われるまちになる
施策の方向	▶4_市民協働による緑化推進

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	豊かな緑が守られるよう、市民にとってかけがえのない良好な緑化環境を市民協働で保全・創出・啓発する。
----------------	---

令和7年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

緑化推進事業【重要事業】

- ・ 誕生記念樹の配布や、小学生を対象にした緑化ポスターコンクールを実施し、緑化の啓発に努める。
- ・ 市民協働による緑化推進や、ぐんま緑の県民基金を活用した緑に親しむための啓発事業を行う。
- ・ 自然環境の保全を図るため、樹木・樹林・生垣を保存指定し、保存樹木等維持管理補助による支援を行う。
- ・ 一般家庭や工場、事業所の緑化に対し、樹木生垣植栽補助による支援を行う。
- ・ 緑の少年団へ必要な支援を行う。

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和7年度	令和8年度	令和9年度
事業 スケジュール	緑化推進一般事業【重】	<ul style="list-style-type: none"> ・ 誕生記念樹の交付 ・ 緑化ポスターコンクール ・ ぐんま緑の県民基金市町村提案型事業 ・ シビックガーデンアドバイザー事業 ・ 保存樹木・樹林・生垣の指定及び維持 ・ 樹木・生垣植栽事業費補助 ・ 緑化団体運営事業費補助 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 誕生記念樹の交付 ・ 緑化ポスターコンクール ・ ぐんま緑の県民基金市町村提案型事業 ・ シビックガーデンアドバイザー事業 ・ 保存樹木・樹林・生垣の指定及び維持 ・ 樹木・生垣植栽事業費補助 ・ 緑化団体運営事業費補助 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 誕生記念樹の交付 ・ 緑化ポスターコンクール ・ ぐんま緑の県民基金市町村提案型事業 ・ シビックガーデンアドバイザー事業 ・ 保存樹木・樹林・生垣の指定及び維持 ・ 樹木・生垣植栽事業費補助 ・ 緑化団体運営事業費補助
	事業費	4,756	4,076	4,076
財源	国庫	0	0	0
	県費	905	565	565
	市債	0	0	0
	その他	560	220	220
	一般財源	3,291	3,291	3,291

【関連する指標】

	指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	緑化推進事業補助件数	5	目標値	10	10	10	10	10
		単位：件	実績値	8	5	6		
活動指標	啓発活動事業開催回数	9	目標値	12	12	12	12	12
		単位：回	実績値	5	6	6		
			目標値					
			実績値					

【令和7年度事業】実施計画書

整理番号	114	重要事業	○	総合戦略		担当部署	緑のまち推進課 緑化政策係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R5)	当初予算額 (R6)	当初予算額 (R7)	
8・5・1	花と緑推進事業			3,170 千円	2,163 千円	2,130 千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶IV_都市と自然が調和し人と産業が躍動する魅力あるまち
施策目的	▶26_花と緑に囲まれ.憩いと安らぎのあふれた.ガーデンシティと言われるまちになる
施策の方向	▶4_市民協働による緑化推進

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	市民協働によるイベント開催や飾花、地域ボランティアによる地域花壇の維持管理を通じて花と緑の豊かなまちづくりを推進する。
----------------	---

令和7年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

花と緑推進事業【重要事業】

①イベント開催

花と緑の館林づくり協議会による市民協働での『花と緑のフェスティバル』を開催し、花と緑の豊かなまちづくりと緑化意識の高揚を図る。例年単体で実施していた『苗木配布会』も令和7年度から、同時開催とする。

②ボランティア活動の推進

地域花壇の維持管理を行う「花ねっと」、まちなか緑地の維持管理を行う「花緑ふやし隊」の団体育成を図る。

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和7年度	令和8年度	令和9年度
事業 スケジュール	花と緑推進事業【重】	花と緑推進事業【重】	花と緑推進事業【重】	花と緑推進事業【重】
	①イベントの開催	①イベントの開催	①イベントの開催	①イベントの開催
	・花と緑のフェスティバル	・花と緑のフェスティバル	・花と緑のフェスティバル	・花と緑のフェスティバル
	・苗木配布	・苗木配布	・苗木配布	・苗木配布
	・各種コンテンツの実施	・各種コンテンツの実施	・各種コンテンツの実施	・各種コンテンツの実施
②ボランティア活動の推進	②ボランティア活動の推進	②ボランティア活動の推進	②ボランティア活動の推進	
・花緑ふやし隊、花ねっと活動補助	・花緑ふやし隊、花ねっと活動補助	・花緑ふやし隊、花ねっと活動補助	・花緑ふやし隊、花ねっと活動補助	
事業費		2,130	2,130	2,130
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	2,130	2,130	2,130

【関連する指標】

指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
			R3	R4	R5	R6	R7
		目標値					
	単位：	実績値					
		目標値					
	単位：	実績値					

基本目的Ⅴ 行政経営
「公民連携を推進し 地域経営の視点を持つ 持続可能なまち」

◆27 市民協働
施策目的 市民と行政が共創して発展できるまちになる

◆28 人権の尊重
施策目的 市民一人一人の人権が尊重され、
誰もが安心して平和に暮らせるまちになる

◆29 行政活動
施策目的 時代に対応できる自立した持続可能なまちになる

◆30 情報の共有
施策目的 市政の透明性を高め、
誰もがまちへの愛着と誇りのあるまちになる

【令和7年度事業】実施計画書

整理番号	115	重要事業	○	総合戦略		担当部署	行政課	行政係
款・項・目	事業名				当初予算額 (R5)	当初予算額 (R6)	当初予算額 (R7)	
2・1・10	区行政運営				81,596 千円	81,830 千円	81,347 千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶V_公民連携を推進し地域経営の視点を持つ持続可能なまち
施策目的	▶27.市民と行政が共創して発展できるまちになる
施策の方向	▶1.地域活動の活性化

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	行政区（66区）は、市民の日常生活の利便と各種行政事務の処理を円滑に進めることを設置目的としており、地域コミュニティ活動における自治意識を高めるため、運営活動に助成等を行う。
----------------	---

令和7年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

○区行政運営【重要事業】	<ul style="list-style-type: none"> ・ 区長、副区長事務委託料 行政区運営規則に基づき、行政と市民のパイプ役として区長・副区長を委嘱し、事務費を交付する。 令和7年度：区長（66人）26,050,000円、副区長（180人）20,980,000円 ・ 区助成交付金 交付要綱に基づき、66行政区の運営・活動に要する経費として助成金を交付する。 令和7年度：行政区（66区）30,784,000円 ・ 一区一彩事業助成金 地域力向上のため、各行政区が創意工夫をこらして企画する区民総参加の事業に対して、交付要綱に基づき助成金を交付する。 令和7年度：行政区（60区分を予算計上）1,800,000円 ・ 次世代を担う地域リーダー育成事業 地域役員の担い手不足や高齢化・固定化を解消するため、新たな地域リーダーの育成を目的に講座を開催する。
--------------	---

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和7年度	令和8年度	令和9年度	
事業 スケジュール	事業費	81,347	81,347	81,347	
	財源	国庫	0	0	0
		県費	0	0	0
		市債	0	0	0
		その他	0	0	0
	一般財源	81,347	81,347	81,347	

【関連する指標】

	指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	一区一彩事業助成金の活用	49	目標値	50	51	52	52	53
		単位：区	実績値	14	21	52		
			目標値					
			単位：	実績値				

【令和7年度事業】実施計画書

整理番号	116	重要事業	○	総合戦略		担当部署	共生社会推進課 市民相談係
款・項・目	事業名				当初予算額 (R5)	当初予算額 (R6)	当初予算額 (R7)
2・1・7	市民活動推進事業				3,055千円	2,255千円	2,236千円

【総合計画との関連】

基本目的	▶V_公民連携を推進し地域経営の視点を持つ持続可能なまち
施策目的	▶27.市民と行政が共創して発展できるまちになる
施策の方向	▶2.市民協働の推進

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	市民と行政がそれぞれの役割と責任を自覚し、地域課題の解決に向けて協働で取り組むことで活力あるまちづくりを推進する。
----------------	---

令和7年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

- ①市民活動推進事業
 - ・市民活動支援 地域課題の解決に取り組む市民活動の支援や活動に関する相談の受付を行う。
 - ・市民協働の啓発 市民協働に関する理解促進及び意識向上を図るため情報提供や講座などを開催する。
- ②NPO・ボランティア活動支援【重要事業】
 - ・NPO相談・認証等事務 NPOに関する相談業務、報告の受付、事務処理指導を行う。
 - ・ボランティア支援 気軽にボランティアに参加できるよう情報提供を行うほか、セミナーなどを開催し、人材育成及び団体同士の連携を支援する。
- ③市民活動推進事業補助金
 - ・市民活動推進事業補助金 課題解決型の市民活動を支援するため補助金を交付する。

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和7年度	令和8年度	令和9年度
事業 スケジュール	①市民活動推進事業 市民活動支援 市民協働の啓発	①市民活動推進事業 市民活動支援 市民協働の啓発 ②NPO・ボランティア活動支援【重】 NPO相談・認証等事務 ボランティア支援 ③市民活動推進事業補助金	①市民活動推進事業 市民活動支援 市民協働の啓発 ②NPO・ボランティア活動支援【重】 NPO相談・認証等事務 ボランティア支援 ③市民活動推進事業補助金	①市民活動推進事業 市民活動支援 市民協働の啓発 ②NPO・ボランティア活動支援【重】 NPO相談・認証等事務 ボランティア支援 ③市民活動推進事業補助金
	②NPO・ボランティア活動支援【重】			
	NPO相談・認証等事務			
	ボランティア支援			
	③市民活動推進事業補助金			
事業費		2,236	2,236	2,236
財源	国庫	0	0	0
	県費	198	198	198
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	2,038	2,038	2,038

【関連する指標】

総合計画 指標	指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
総合計画 指標	市民活動に関する問合せ件数	67	目標値	71.3	73.5	75.7	77.9	80.0
		単位：件	実績値	76.0	127.0	150.0		
総合計画 指標	【市民アンケート】 まちづくり（市民と行政の協働・共創など）の活発さ・充実度の満足度	17.5	目標値	-	-	21.5	-	23.5
		単位：%	実績値	-	-	-		
			目標値					
			単位：	実績値				

【令和7年度事業】実施計画書

整理番号	117	重要事業	○	総合戦略		担当部署	共生社会推進課 多文化共生係
款・項・目	事業名				当初予算額 (R5)	当初予算額 (R6)	当初予算額 (R7)
2・1・7	男女共同参画推進事業				570千円	562千円	741千円

【総合計画との関連】

基本目的	▶V_公民連携を推進し地域経営の視点を持つ持続可能なまち
施策目的	▶28.市民一人一人の人権が尊重され、誰もが安心して平和に暮らせるまちになる
施策の方向	▶3.男女共同参画の推進

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	社会のあらゆる分野に男女が共に参画し活躍できる男女共同参画社会の実現を目指す。
----------------	---

令和7年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

男女共同参画推進事業【重要事業】

- ①基本計画の進行管理 第6次館林市男女共同参画基本計画（計画年度 令和4年度～令和8年度）
 - ・計画に掲げた施策の実施状況及び事業の自己評価等を調査し報告書にまとめ、進行管理を行う。
 - ・調査結果を男女共同参画審議会及び庁内の推進会議に報告する。
- ②男女共同参画審議会
 - ・計画に基づく男女共同参画の推進について審議を行う。
- ③男女共同参画の啓発
 - ・男女共同参画の意識向上のため講演会や講座などを行うほか、DV問題について周知する。
- ④基本計画策定のための市民意識調査
 - ・第7次基本計画策定に向けた市民意識調査

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和7年度	令和8年度	令和9年度
事業 スケジュール	事業費	741	741	741
	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
財源	741	741	741	
	一般財源	741	741	741

【関連する指標】

指標	現状値 (R元年度)	区分	年度					
			R3	R4	R5	R6	R7	
総合計画 指標	【市民アンケート】人権尊重（人権尊重・男女共同参画など）の充実度	18.3	目標値	-	-	22.3	-	24.3
		単位：%	実績値	-	-	-		
			目標値					
			単位：	実績値				

【令和7年度事業】実施計画書

整理番号	118	重要事業	○	総合戦略		担当部署	企画課	政策推進係
款・項・目	事業名				当初予算額 (R5)	当初予算額 (R6)	当初予算額 (R7)	
2・1・6	政策調整推進事業				6,011 千円	6,482 千円	10,872 千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶V_公民連携を推進し地域経営の視点を持つ持続可能なまち
施策目的	▶29_時代に対応できる自立した持続可能なまちになる
施策の方向	▶1_総合計画及び総合戦略の着実な実施

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	総合計画の着実な実施と適切な進捗管理を行うほか、庁内プロジェクトの推進、部局を超えた取組の調整、行政改革、広域行政、地方分権等を推進する。
----------------	---

令和7年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

①政策調整推進事業【重要事業】	<ul style="list-style-type: none"> ・各部門横断的な課題・政策の管理を行う。 ・特命事項をはじめとした各種調整業務を行う。 ・各種協議会事業の実施（例）渡良瀬川及び利根川架橋促進協議会、両毛地域東武鉄道沿線活性化協議会 ・アドバイザーボードの実施 <p>市長と有識者とが行政課題について意見交換を行う中で、専門的な知見によるアドバイスをいただき、今後の市政運営に役立てるもの。</p>
②総合計画策定事務	<ul style="list-style-type: none"> ・総合計画審議会の実施 ・第6次総合計画（後期）策定、冊子作成
③行政改革推進事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ネーミングライツの推進 <p>自主財源確保のため、ネーミングライツ（市有施設に企業等の愛称を付け、その対価として）を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・行政改革の推進 <p>限られた予算と人員で効率的・効果的に事業を推進するため、第七次行政改革大綱を中心とした行政改革を推進するとともに第八次行政改革大綱を作成する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民クラウドファンディング利用補助金
④広域連携推進事業	<ul style="list-style-type: none"> ・各種協議会により広域的な連携を図り、地域住民の福祉を増進する。（例）館林邑楽総合開発促進協議会など

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和7年度	令和8年度	令和9年度
		事業スケジュール	事業スケジュール	事業スケジュール
事業スケジュール		①政策調整推進事業【重】 <ul style="list-style-type: none"> ・総合計画の進行管理 ・各種施策の総合調整 ②総合計画策定事務 <ul style="list-style-type: none"> ・総合計画審議会の実施 ・総合計画冊子作成 ③行政改革推進事業 <ul style="list-style-type: none"> ・ネーミングライツの推進 ・行政改革の推進 ・市民クラウドファンディング利用補助金 ④広域連携推進事業 <ul style="list-style-type: none"> ・各種協議会事業の実施 	①政策調整推進事業【重】 <ul style="list-style-type: none"> ・総合計画の進行管理 ・各種施策の総合調整 ②総合計画調査事務 <ul style="list-style-type: none"> ・市民アンケート調査の実施 ③行政改革推進事業 <ul style="list-style-type: none"> ・ネーミングライツの推進 ・行政改革の推進 ・市民クラウドファンディング利用補助金 ④広域連携推進事業 <ul style="list-style-type: none"> ・各種協議会事業の実施 	①政策調整推進事業【重】 <ul style="list-style-type: none"> ・総合計画の進行管理 ・各種施策の総合調整 ②行政改革推進事業 <ul style="list-style-type: none"> ・ネーミングライツの推進 ・行政改革の推進 ・市民クラウドファンディング利用補助金 ③広域連携推進事業 <ul style="list-style-type: none"> ・各種協議会事業の実施
事業費		10,872	4,265	4,165
財源	国庫	0	0	0
	県費	30	30	30
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	10,842	4,235	4,135

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
総合計画 指標	第6次総合計画指標達成率	53.0	目標値	62.0	66.5	71.0	75.5	80.0
		単位：%	実績値	42.2	43.2	42.0		
総合計画 指標	第七次行政改革大綱の取組状況割合	70.0	目標値	80.0	85.0	90.0	95.0	100
		単位：%	実績値	83.3	83.3	88.0		

【令和7年度事業】実施計画書

整理番号	119	重要事業	○	総合戦略	○	担当部署	企画課	政策推進係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R5)	当初予算額 (R6)	当初予算額 (R7)		
2・1・6	まちひとしごと創生推進事業			24,798 千円	25,452 千円	31,090 千円		

【総合計画との関連】

基本目的	▶IV_都市と自然が調和し人と産業が躍動する魅力あるまち
施策目的	▶22_人が集まり市民自らがつくるにぎわいと魅力あるまちになる
施策の方向	▶1_地方創生施策の推進

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	急激な少子高齢化の進展に対応し、人口減少に歯止めをかけるとともに、東京への人口一極集中を是正し、持続可能な社会形成を行うために、「第2期館林市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づき、各施策を着実に実施する。
----------------	--

令和7年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

まちひとしごと創生推進事業【重要事業】	
<ul style="list-style-type: none"> ・第2期総合戦略の進行管理及び事業の検証を行うとともに、次期総合戦略を策定する。 ・ふるさと回帰支援センターや群馬県等と連携し、移住相談会を実施するなど、UIJターンのための情報提供を行う。 ・各種移住定住施策等を推進し、人口減少の緩和、交流人口の拡大及び関係人口の創出を図る。 （移住コーディネーター）移住コーディネーター制度を導入し、移住希望者への情報収集・発信を行う。 （婚活支援事業補助金）男女の出会いの場を提供する事業や結婚を促進するための事業を行う団体に対し、事業費の一部を補助する。 （館林市出会い創出支援金）【新規事業】マッチングアプリサービスの利用料の一部を補助し、市民の出会いの機会を創出することにより、本市の婚姻数及び出生数の増加を図る。 （わくわく地方生活実現支援金）地域経済の活性化と移住・定住の促進を図るため、東京圏からの移住者等に対し支援金を支給する。 （市有地活用移住定住支援金）移住者が市有地を購入し、居住住宅を建設した場合に支援金を支給する。 （ライフスタートアップ支援金）移住前においては移住希望者が本市により関心を深められるよう実際に現地を訪れること、移住後においては移住者が本市でより快適な生活を送れるよう支援する。 （移住定住ウェルカム支援金）県外より移住し住宅を取得したかたに支援金を支給し、新生活を応援する。 （館林市地方就職学生支援金）東京都内に本部を置く大学の学生が、地方へUIJターンすることを促進するため、地方の企業において実施される就職活動に参加するための交通費・移転費を支援する。 （定住促進通学支援金）若者の定住を促進するため、市内から東京都等に通学する者に対して支援金を支給する。 （たてばやし応援隊・たてばやし応援店）市民等による本市の任意応援隊員を募集し、市民・民間活力を用い、SNSを中心とした本市の魅力発信を行うとともに、都市のブランド力を高める。 	

（単位：千円）

		令和7年度	令和8年度	令和9年度
事業 スケジュール	まちひとしごと創生推進事業【重】	まちひとしごと創生推進事業【重】	まちひとしごと創生推進事業【重】	まちひとしごと創生推進事業【重】
	・第2期総合戦略の進行管理及び事業の検証 ・次期総合戦略の策定 ・ふるさと回帰支援センターや群馬県等との連携推進 ・各種移住定住施策等の推進	・第2期総合戦略に基づく各種施策の実施 ・第2期総合戦略の事業の検証 ・ふるさと回帰支援センターや群馬県等との連携推進 ・各種移住定住施策等の推進	・次期総合戦略の進行管理及び事業の検証 ・ふるさと回帰支援センターや群馬県等との連携推進 ・各種移住定住施策等の推進	・次期総合戦略の進行管理及び事業の検証 ・ふるさと回帰支援センターや群馬県等との連携推進 ・各種移住定住施策等の推進
事業費		31,090	31,090	31,090
財源	国庫	17,121	17,121	17,121
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	13,969	13,969	13,969

【関連する指標】

指標	現状値 (R元年度)	区分	年度					
			R3	R4	R5	R6	R7	
総合戦略 KPI	移住定住の相談人数（累計）	27	目標値	30	60	90	120	150
		単位：人	実績値	27	80	145		
総合戦略 KPI	東京都でのPR活動回数（累計）	2	目標値	2	4	6	8	10
		単位：回	実績値	7	9	11		
総合戦略 KPI	市の支援による婚活イベント参加者数（累計）	65	目標値	89	178	267	356	445
		単位：人	実績値	0	62	148		
総合戦略 KPI	市の支援による婚活事業でのカップル成立数（累計）	5	目標値	10	20	30	40	50
		単位：組	実績値	0	5	17		

【令和7年度事業】実施計画書

整理番号	120	重要事業	○	総合戦略	○	担当部署	企画課	政策推進係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R5)	当初予算額 (R6)	当初予算額 (R7)		
2・1・6	ふるさと納税事業			50,420 千円	92,913 千円	93,785 千円		

【総合計画との関連】

基本目的	▶V_公民連携を推進し地域経営の視点を持つ持続可能なまち
施策目的	▶29_時代に対応できる自立した持続可能なまちになる
施策の方向	▶7_自主財源の確保

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	ふるさと納税制度は、寄附というかたちでふるさとに貢献する、または自分の意思で自治体を応援する制度で、寄附をしていただいた方に市の特産品をお礼として贈り、寄附促進により自主財源を確保するとともに、地元特産品のPRや販路拡大により地場産業の振興を図る。
----------------	--

令和7年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

①ふるさと納税事業【重要事業】	<ul style="list-style-type: none"> ○個人版ふるさと納税 <ul style="list-style-type: none"> ・新たな返礼品の追加 登録事業者の開拓を行い、特産品PR及び地場産業の促進を図る。 ・返礼品のPRによる寄附促進 事業者との連携、特集記事作成、メールマガジンの発行等を行い、ふるさと納税市場における露出増加を狙う。 ・ふるさと納税ポータルサイト追加の検討 計12サイトで運用を行っているが、更なるポータルサイトの追加を検討する。 ・寄附金の使い道検討 「その他市長が必要と認めるもの」（市長にお任せ）において、時代の流れやニーズに見合った使い道を随時設定する。 ・ガバメントクラウドファンディングを活用した企画の検討 株式会社トラストバンクの運営するガバメントクラウドファンディング（GCF）を活用し、資金調達を行う。 (1)個人や団体から市による事業実施の提案があった場合、寄附金調達額の範囲内で事業化 ○企業版ふるさと納税 <ul style="list-style-type: none"> ・企業版ふるさと納税の寄附額増加に係る取組 企業版ふるさと納税の寄附額増加に向け、企業版ふるさと納税ポータルサイトの活用等、他自治体の動向等も参考としながら各種取組を研究・検討し、有効な取組を推進する。
-----------------	---

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和7年度	令和8年度	令和9年度
事業 スケジュール		①ふるさと納税事業【重】 ○個人版ふるさと納税 ・新たな返礼品の追加 ・返礼品のPRによる寄附促進 ・ふるさと納税ポータルサイト追加の検討 ・寄附金の使い道検討 ・ガバメントクラウドファンディングを活用した企画の検討 ○企業版ふるさと納税 ・企業版ふるさと納税の寄附額増加に係る取組	①ふるさと納税事業【重】 ○個人版ふるさと納税 ・新たな返礼品の追加 ・返礼品のPRによる寄附促進 ・ふるさと納税ポータルサイト追加の検討 ・寄附金の使い道検討 ・ガバメントクラウドファンディングを活用した企画の検討 ○企業版ふるさと納税 ・企業版ふるさと納税の寄附額増加に係る取組	①ふるさと納税事業【重】 ○個人版ふるさと納税 ・新たな返礼品の追加 ・返礼品のPRによる寄附促進 ・ふるさと納税ポータルサイト追加の検討 ・寄附金の使い道検討 ・ガバメントクラウドファンディングを活用した企画の検討 ○企業版ふるさと納税 ・企業版ふるさと納税の寄附額増加に係る取組
	事業費	93,785	93,785	93,785
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	93,785	93,785	93,785

【関連する指標】

指標	現状値 (R元年度)	区分	年度					
			R3	R4	R5	R6	R7	
総合計画 指標	経常収支比率	98.2	目標値	97.3	96.9	96.5	96.1	95.6
		単位：%	実績値	89.8	94.8	96.4		
総合戦略 KPI	ふるさと納税寄附金額（累計）	100,494	目標値	100,000	200,000	300,000	400,000	500,000
		単位：千円	実績値	59,032	171,856	363,847		
活動指標	ふるさと納税寄附件数（累計）	787	目標値	2,000	4,000	6,000	8,000	10,000
		単位：件	実績値	3,168	11,268	26,037		
活動指標	企業版ふるさと納税寄附金額（累計）	5,500	目標値	5,000	10,000	15,000	20,000	25,000
		単位：千円	実績値	4,700	21,300	53,150		

【令和7年度事業】実施計画書

整理番号	121	重要事業	○	総合戦略	○	担当部署	企画課 デジタル戦略係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R5)	当初予算額 (R6)	当初予算額 (R7)	
2・1・8	情報化推進事業			109,062千円	151,392千円	466,969千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶V_公民連携を推進し地域経営の視点を持つ持続可能なまち
施策目的	▶29_時代に対応できる自立した持続可能なまちになる
施策の方向	▶10 ICT化の推進

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	市民の情報を安全に管理し、市の業務を効率よく円滑に進めるため、機器の整備や運用・管理を行う。
----------------	--

令和7年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

情報化推進事業【重要事業】	<ul style="list-style-type: none"> ・スマート窓口推進事業 窓口業務支援システムを活用した「書かない」「待たない」「迷わない」窓口のためのサービスの管理 (対象部署：市庁舎1階の窓口業務を所管する全10課) ・電子申請システムの活用事業 令和6年度にリニューアルした電子申請システムを活用し、対象手続き数・申請数の増加を目指す ・館林市公式LINE活用事業 市の公式LINEのを活用した情報発信の強化と行政手続きのオンライン化に関する事業 ・デジタルデバインド対策の推進（スマートフォン講座） 高齢者などデジタル技術に不慣れな方を対象にしたスマートフォンの使い方講座 ・自治体情報システムの標準化・共通化に関する事業 基幹系業務システムを標準準拠システムへ移行するための事前準備業務・導入後の運用管理 ・デジタルツール利用促進業務 AI-OCR・RPA、AI議事録作成システム、ビジネスチャット、生成AI等を活用した業務効率化 ・イントラネットシステム保守 市内各施設を結ぶイントラネット網に係る保守
---------------	--

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和7年度	令和8年度	令和9年度
事業 スケジュール	情報化推進事業【重】	<ul style="list-style-type: none"> ・スマート窓口推進事業 ・電子申請システムの活用事業 ・館林市公式LINE活用事業 ・デジタルデバインド対策の推進 ・自治体情報システムの標準化・共通化に関する事業 ・デジタルツール利用促進業務 ・イントラネットシステム保守 	<ul style="list-style-type: none"> ・スマート窓口推進事業 ・電子申請システムの活用事業 ・館林市公式LINE活用事業 ・デジタルデバインド対策の推進 ・自治体情報システムの標準化・共通化に関する事業 ・デジタルツール利用促進業務 ・イントラネットシステム保守 	<ul style="list-style-type: none"> ・スマート窓口推進事業 ・電子申請システムの活用事業 ・館林市公式LINE活用事業 ・デジタルデバインド対策の推進 ・自治体情報システムの標準化・共通化に関する事業 ・デジタルツール利用促進業務 ・イントラネットシステム保守
	事業費	466,969	224,182	224,182
財源	国庫	242,787	0	0
	県費	420	420	420
	市債	0	0	0
	その他	260	260	260
	一般財源	223,502	223,502	223,502

【関連する指標】

指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
			R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	電子申請利用件数（累計）	目標値	10,000	20,000	30,000	40,000	50,000
		実績値	7,368	14,487	20,107		
		目標値					
		実績値					

【令和7年度事業】実施計画書

整理番号	122	重要事業	○	総合戦略	○	担当部署	財政課 管財係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R5)	当初予算額 (R6)	当初予算額 (R7)	
2・1・5	市有財産管理費			16,231千円	17,077千円	21,703千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶V_公民連携を推進し地域経営の視点を持つ持続可能なまち
施策目的	▶29_時代に対応できる自立した持続可能なまちになる
施策の方向	▶6_公共施設等の最適化

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	公共施設の老朽化が進む一方で、多様化する市民ニーズに対応するとともに行政サービスの水準を確保するため、公共施設の計画的な更新・統合・長寿命化を推進し、施設の適正配置や財政負担の軽減・平準化を図る。また、市有財産を有効活用し、歳入を確保する。
----------------	--

令和7年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

○市有財産管理事業【重要事業】	<ul style="list-style-type: none"> ・市有財産の適正管理及び有効活用 ・未利用市有地の処分・貸付などの推進 ・未利用市有地の定期的な巡回及び除草管理 ・公共施設等マネジメント庁内推進委員会による公共施設等総合管理計画等の進捗管理
-----------------	---

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和7年度	令和8年度	令和9年度	
事業 スケジュール	事業費	21,703	21,703	21,703	
	財源	国庫	0	0	0
		県費	0	0	0
		市債	0	0	0
		その他	21,703	21,703	21,703
	一般財源	0	0	0	

【関連する指標】

活動指標	指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	市有財産の適正管理（巡回数）	12	目標値	12	12	12	12	12
		単位：回	実績値	12	12	12		
活動指標	市有財産の有効活用（売払い件数）	2	目標値	1	1	1	1	1
		単位：件	実績値	0	2	1		
			目標値					
			単位：	実績値				

【令和7年度事業】実施計画書

整理番号	123	重要事業	○	総合戦略	○	担当部署	秘書課 シティプロモーション係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R5)	当初予算額 (R6)	当初予算額 (R7)	
2・1・2	広聴広報事業			38,839千円	37,927千円	46,372千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶V_公民連携を推進し地域経営の視点を持つ持続可能なまち
施策目的	▶30.市政の透明性を高め、誰もがまちへの愛着と誇りのあるまちになる
施策の方向	▶1.市政情報の提供と共有

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	広報紙やホームページ、X（旧Twitter）、YouTube等の各種媒体を活用して、市政に関する情報や市の事業、イベント等に関する情報を発信することで、市政への理解を深めてもらうとともに、市民参加によるまちづくりを推進する。
----------------	--

令和7年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

- ①広聴広報事業【重要事業】
- ・広報紙発行：毎月1日（年12回）
 - ・くらしのこよみ（カレンダー）発行
 - ・市公式X（旧ツイッター）・動画チャンネルの管理運用
 - ・「地方創生人材支援制度」及び「地域活性化起業人制度」を活用し、外部人材として「広報専門官」を登用【新規事業】
- ②非核平和事業
- ・平和のためのパネル展開催
 - ・中学2年生を対象とした非核平和啓発作文募集及び優秀作文集の作成配付
- ③ホームページ事業【重要事業】
- ・市公式ホームページの管理運用

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和7年度	令和8年度	令和9年度	
事業 スケジュール	事業スケジュール	①広聴広報事業【重】 ・広報紙発行（年12回） ・くらしのこよみ発行 ・市公式X・Youtube管理運用 ・「広報専門官」の登用【新】 ②非核平和事業 ・パネル展開催 ・啓発作文募集、優秀作文集の作成・配付 ③ホームページ事業【重】 ・市ホームページ管理運用	①広聴広報事業【重】 ・広報紙発行（年12回） ・くらしのこよみ発行 ・市公式X・Youtube管理運用 ・「広報専門官」の登用 ②非核平和事業 ・パネル展開催 ・啓発作文募集、優秀作文集の作成・配付 ③ホームページ事業【重】 ・市ホームページ管理運用	①広聴広報事業【重】 ・広報紙発行（年12回） ・くらしのこよみ発行 ・市公式X・Youtube管理運用 ②非核平和事業 ・パネル展開催 ・啓発作文募集、優秀作文集の作成・配付 ③ホームページ事業【重】 ・市ホームページ管理運用	
	事業費	46,372	46,372	37,372	
	財源	国庫	0	0	0
		県費	0	0	0
		市債	0	0	0
その他		1,813	1,813	1,813	
一般財源		44,559	44,559	35,559	

【関連する指標】

指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
			R3	R4	R5	R6	R7
総合計画 指標	ホームページへのアクセス数【総合戦略KPIを兼ねる】	目標値	3,011,521	3,262,481	3,513,441	3,764,401	4,015,361
		実績値	6,083,703	5,364,361	4,774,587		
総合計画 指標	SNSのフォロワー数【総合戦略KPIを兼ねる】	目標値	2,520	3,020	3,520	4,020	4,520
		実績値	3,721	3,947	4,250		
		目標値					
		実績値					

6. 参考資料

総合計画指標一覧

基本的 目的	分野	No.	指標の名称	現状値 年度	現状値	目標値 (R7年度)	単位
I 危機対応能力が高く 良好な生活環境で暮らせる 安全安心なまち							
安全・ 環境	防災	1	自主防災組織の組織率	R1	92.4	100	%
		2	準用河川及び幹線排水路の整備率	R1	78.4	78.8	%
		3	公共下水道雨水きよの整備率	R1	74.4	75.6	%
		4	建物火災の平均鎮圧時間	R1	33	30	分
		5	救急事案の平均病院到着時間	R1年	39	37(R7年)	分
		6	住宅用火災警報器の設置率	R1年	50	100(R7年)	%
		7	【市民アンケート】災害(風水害、地震、土砂災害、火災など)の対策の満足度	R1	31.0	37.0	%
	防犯	8	刑法犯認知件数	R1年	602	520(R7年)	件
		9	消費生活センター出前講座回数	R1	17	20	回
		10	【市民アンケート】防犯(犯罪からの安全、パトロール)の対策の満足度	R1	27.1	33.1	%
	自然 環境	11	下水道水洗化率	R1	89.6	91.4	%
		12	BOD数値(城沼中央の水質)	R1	8.3	5.0以下	mg/ℓ
		13	汚水処理率	R1	79.3	89.2	%
		14	環境にやさしい暮らしを実践している市民の割合	H30	93.6	96.8	%
		15	【市民アンケート】自然環境(大気・水環境、動物・植物など)の豊かさや保全の満足度	R1	60.6	66.6	%
		16	【市民アンケート】下水道(生活排水処理、合併処理浄化槽など)の整備の満足度	R1	48.1	54.1	%
	ごみ・ 資源	17	1人1日当たりのごみ排出量	R1	944	732	g/人・日
		18	リサイクル率	R1	20.8	36.1	%
		19	【市民アンケート】ごみ処理・リサイクル(収集・処理、再利用など)の充実度の満足度	R1	49.4	55.4	%
II 地域で支え合い 生涯現役で暮らせる 幸福感の高いまち							
福祉・ 健康	地域 福祉	20	福祉ボランティア登録者数	R1	461	556	人
		21	福祉NPO法人数	R1	15	15	法人
		22	民生委員・児童委員相談支援件数	R1	1,619	1,660	件
		23	生活保護受給世帯から自立した世帯数	R1	19	19	世帯
		24	【市民アンケート】地域福祉(近隣での見守り・助け合い・社会参加など)の対策の満足度	R1	26.0	32.0	%
	高齢 者	25	コミュニティサロンの件数	R1	39	45	件
		26	通いの場の件数	R1	32	60	件
		27	認知症初期集中支援推進事業件数	R1	8	13	件
		28	【市民アンケート】高齢者(福祉・介護サービス、社会参加など)の対策の満足度	R1	25.2	31.2	%
	障 がい	29	相談支援専門員数	R1	13	20	人
30		【市民アンケート】障がい福祉サービスの満足度	H28	48.2	60.0	%	

総合計画指標一覧

基本目的	分野	No.	指標の名称	現状値年度	現状値	目標値(R7年度)	単位
福祉・健康	社会保障	31	児童扶養手当受給者のうち自立支援のための能力開発及び資格取得のための各種支援事業を活用している人数	R1	10	12	人
		32	特定健診の受診率(国民健康保険)	R1	37.8	60.0	%
		33	【市民アンケート】社会保障(国民健康保険、年金、生活困窮者、母子・父子家庭など)の対策の満足度	R1	19.2	25.2	%
	健康	34	健康づくりグループ活動団体数	R1	17	21	団体
		35	健康づくりグループ活動人数	R1	324	390	人
		36	大腸がん検診受診率	R1	6.9	40.0	%
		37	子宮頸がん検診受診率	R1	18.5	50.0	%
		38	乳がん検診受診率	R1	20.1	50.0	%
		39	生活習慣病予防健康診査のうち、要指導、要医療者の割合	R1	78.3	71.1	%
		40	メタボリックシンドロームの該当者及び予備軍の割合	R1	30.8	30.0	%
		41	かかりつけ医所持率	R1	69.9	73.0	%
		42	スポーツ実施率(週1回以上)	R1	31.3	50.0	%
		43	【市民アンケート】保健活動(健康診査、健康相談・教室、健康づくり活動など)の充実度の満足度	R1	40.8	46.8	%
	医療	44	救急救命士の有資格数	R1	52	56	人
		45	救命講習受講者数	R1	735(R1年)	1000(R7年)	人
		46	館林市夜間急病診療所の認知度	R1	92.6	95.0	%
		47	たてばやし健康ダイヤルの認知度	R1	33.7	40.0	%
		48	【市民アンケート】医療体制(地域医療、休日医療など)の充実度の満足度	R1	24.9	30.9	%
III 育てる喜びと 生涯にわたり学び続ける 家庭と文化を築くまち							
子育て・学び	子育て	49	妊婦家庭訪問率	R1	90.4	93.4	%
		50	乳幼児健康診査受診率	R1	98.3	98.5	%
		51	地域子育て支援センター利用登録率	R1	79.4	85.0	%
		52	保育施設等の入所率	R1	96.3	97.0	%
		53	【市民アンケート】子育て環境(保育施設、相談、交流の場など)の充実度の満足度	R1	30.1	36.1	%

総合計画指標一覧

基本目的	分野	No.	指標の名称	現状値年度	現状値	目標値(R7年度)	単位		
子育て・学び	学校教育	54	標準学力テストで全国平均を上回る学校数	R1	小学校 11 中学校 3	小学校 11 中学校 5	校		
		55	新体学力テストで全国平均を上回る学校数	R1	小学校 男子6 女子5 中学校 男子2 女子3	小学校 男子11 女子11 中学校 男子5 女子5	校		
		56	小中学生の豊かな心の育成の達成度	R1	小学校 3 中学校 2	小学校 11 中学校 5	校		
		57	学校における教育の情報化		H30	現状値(全国平均値)		全指標において全国平均を上回る	—
			・教育用コンピュータ1台当たりの児童生徒数			5.7(5.4)	人/台		
			・普通教室の無線LAN整備率			0(41.0)	%		
			・インターネット接続率			100(93.9)	%		
			・普通教室の大型掲示装置整備率			61.6(52.2)	%		
			・統合型校務支援システム整備率			100(57.5)	%		
		・教員のICT活用指導力		82.9(69.7)	%				
	青少年	58	放課後子ども教室開設数	R1	1	6	箇所		
		59	公民館で開催する少年少女教室の参加者数	R1	1,697	2,000	人		
		60	インターネット問題に関する講座への参加率	R1	3.4	20.0	%		
	生涯学習	61	ふるさとづくり出前講座件数	R1	198	205	件		
		62	生涯学習ボランティア登録数	R1	個人 90 企業・団体 7	個人100 企業・団体 10	件		
		63	向井千秋記念子ども科学館利用者数(平均値)	H27～ R1	入館者 62,812 観覧者 25,006	入館者 66,000 観覧者 27,000	人		
		64	図書館資料延べ貸出点数	R1	227,537	228,500	点		
		65	【市民アンケート】生涯学習活動(学習機会、公民館活動など)の充実度の満足度	R1	36.4	42.4	%		
	文化	66	芸術文化施設における市民1人当たり年間利用回数	R1	2.5	2.5	回		
		67	歴史文化施設における市民1人当たり年間利用回数	R1	0.3	0.3	回		
		68	【市民アンケート】文化活動(文化・芸術、伝統文化、地域活動など)の充実度の満足度	R1	30.5	36.5	%		
	スポーツ	69	スポーツ実施率(週1回以上)	R1	31.3	50.0	%		
		70	各種スポーツ教室への参加者数	R1	706	1,000	人		
		71	スポーツ施設に関する満足度	R1	45.3	50.0	%		
	IV 都市と自然が調和し 人と産業が躍動する 魅力あるまち								
	経済・都市	産業	72	企業立地及び設備投資件数	R1	4	(累計)20	件	
			73	従業員1人当たりの付加価値額	H30	1,194	1,230	万円	
74			製造品出荷額等	H30	2,842	2,845	億円		
75			【市民アンケート】企業誘致・起業(新規企業誘致、起業など)の振興の満足度	R1	11.3	17.3	%		
76			【市民アンケート】商工業(経営改善、跡取り、担い手など)の振興の満足度	R1	6.7	12.7	%		

総合計画指標一覧

基本目的	分野	No.	指標の名称	現状値年度	現状値	目標値(R7年度)	単位
経済・都市	商業	77	小売業・卸売業の1店舗当たりの年間商品販売額	H28	337	340	百万円
		78	商店店舗診断件数	R1	2	(累計)15	件
		79	遊休不動産の利活用件数	R1	2	(累計)15	件
		80	【市民アンケート】買物(商店、スーパーなど)の利便さ、まちなかのにぎわいの満足度	R1	28.5	34.5	%
		81	【市民アンケート】商工業(経営改善、跡取り、担い手など)の振興の満足度	R1	6.7	12.7	%
	労働環境	82	企業ガイダンス参加者数	H30	507	(累計)2,500	人
		83	UIターン支援奨励金の受給労働者数	R1	46	(累計)200	人
		84	【市民アンケート】労働環境(勤労者支援、ワーク・ライフ・バランスなど)の充実度の満足度	R1	9.8	15.8	%
	農業	85	担い手の農地利用集積状況	R1	58.2	65.0	%
		86	農業産出額	R1	59.5(H30年)	61(R7年)	億円
		87	農用地利用集積面積	R1	840	1,020	ha
		88	荒廃農地面積	R1	35	17	ha
		89	【市民アンケート】農林業(担い手の育成、生産性の向上、農地の整備など)の振興の満足度	R1	8.5	14.5	%
	観光	90	観光入込客数	R1	1,489,539	1,650,000	人
		91	つつじまつり外国人訪問者数	R1	10,600	12,000	人
		92	観光ボランティアガイドの登録者数	R1	65	80	人
		93	【市民アンケート】観光産業(観光資源の活用、PRなど)の振興の満足度	R1	15.1	21.1	%
	まちなかのにぎわい	94	居住誘導区域の人口密度	H27	39	39	人/ha
		95	空き家バンク登録物件利活用件数	R1	2	(累計)20	件
		96	遊休不動産の利活用件数(再掲)	R1	2	(累計)15	件
		97	【市民アンケート】買物(商店、スーパーなど)の利便さ、まちなかのにぎわいの満足度	R1	28.5	34.5	%
	土地利用	98	居住誘導区域の人口密度(再掲)	H27	39	39	人/ha
		99	【市民アンケート】景観(まちなみ、自然・農地の風景など)の美しさの満足度	R1	42.9	48.9	%
	道路・交通	100	路線バスの年間利用者数	R1	248,074	300,000	人
		101	交通事故発生件数	R1	283(R1年)	280(R7年)	件
102		市道の整備率	R1	38.4	39.1	%	
103		【市民アンケート】交通安全(意識啓発、交通安全施設などの整備)の対策の満足度	R1	28.0	34.0	%	
104		【市民アンケート】道路網(国道、県道、市道など)の充実度の満足度	R1	36.4	42.4	%	
105		【市民アンケート】公共交通(鉄道・バスなど)の充実度の満足度	R1	17.9	23.9	%	

総合計画指標一覧

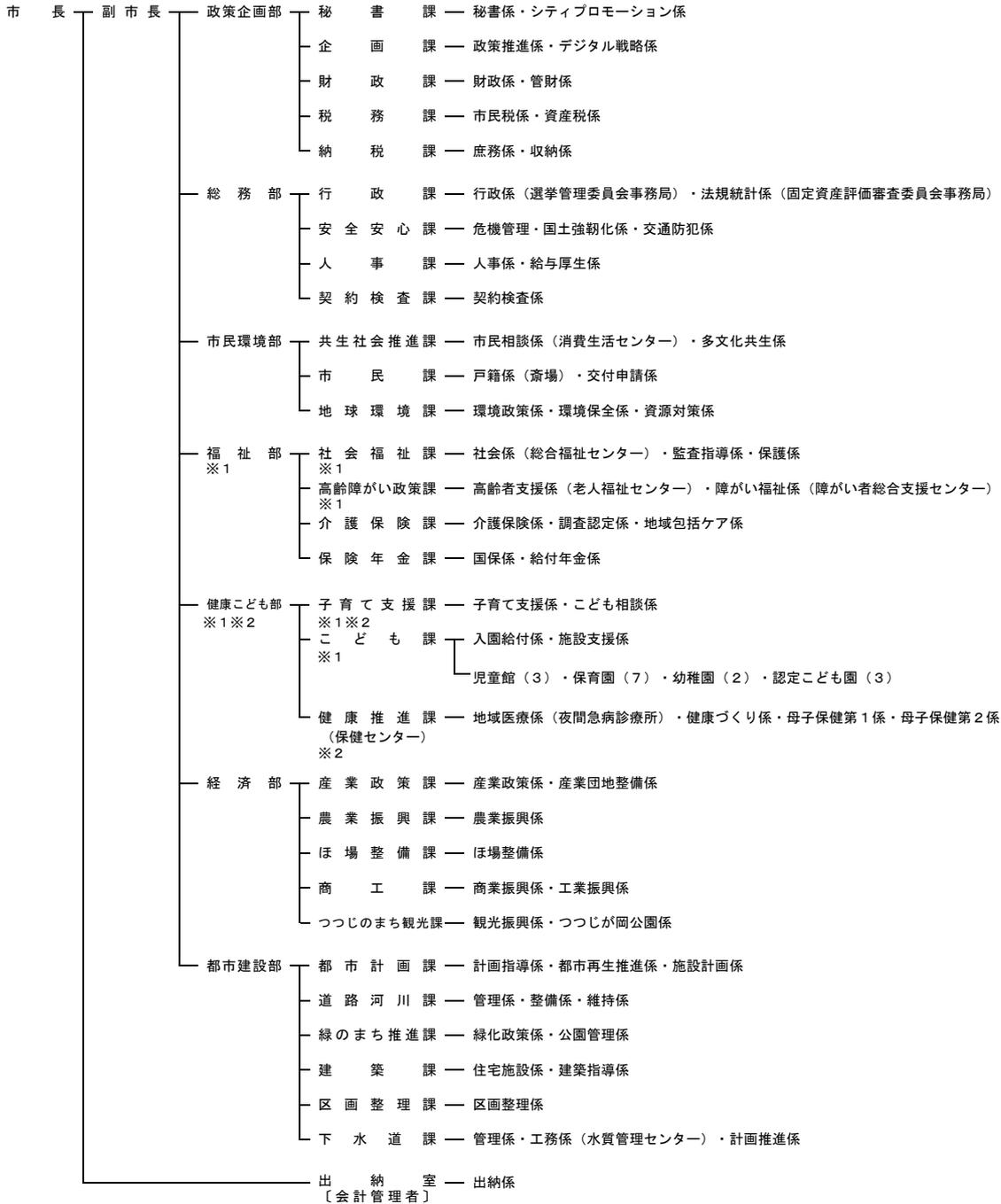
基本目的	分野	No.	指標の名称	現状値年度	現状値	目標値 (R7年度)	単位
経済・都市	居住環境	106	空き家バンク登録物件利活用件数(再掲)	R1	2	(累計)20	件
		107	西部第一南土地区画整理事業 事業進捗率(事業費ベース)	R1	90.6	94.0	%
		108	西部第一中土地区画整理事業 事業進捗率(事業費ベース)	R1	89.7	93.0	%
		109	西部第二土地区画整理事業 事業進捗率(事業費ベース)	R1	44.9	51.9	%
		110	【市民アンケート】上水道(安全安心な水の安定供給など) の整備の満足度	R1	67.7	73.7	%
		111	【市民アンケート】情報基盤(インターネット環境など) の充実度の満足度	R1	22.1	28.1	%
	緑地・公園	112	【市民アンケート】公園・緑地など緑の充実度の満足度	R1	50.2	56.2	%
V 公民連携を推進し 地域経営の視点を持つ 持続可能なまち							
行政経営	市民協働	113	市民活動に関する問合せ件数	R1	67	80	件
		114	【市民アンケート】まちづくり(市民と行政との協働・共創など) の活発さ・充実度の満足度	R1	17.5	23.5	%
	人権の尊重	115	国際交流協会個人会員数	R1	234	250	人
		116	国際交流関係事業の参加者数	R1	472	600	人
		117	【市民アンケート】人権尊重(人権尊重、男女共同参画など) の充実度の満足度	R1	18.3	24.3	%
	行政活動	118	第6次総合計画指標達成率	R1	53.0	80.0	%
		119	第七次行政改革大綱の取組状況割合	R1	70.0	100	%
		120	経常収支比率	R1	98.2	95.6	%
		121	資金運用の総合計額	R1	500	(累計)2,750	万円
		122	【市民アンケート】行政サービス(高品質・迅速・正確なサービスなど) の充実度の満足度	R1	21.1	27.1	%
		123	【市民アンケート】行財政(組織や事務事業などの見直し、健全な財政など) の運営の満足度	R1	16.8	22.8	%
	情報の共有	124	ホームページへのアクセス数	R1	2,509,601	4,015,361	件
		125	SNSのフォロワー数	R1	1,520	4,520	人
126		【市民アンケート】住民参加(広報・広聴活動、参加機会、 情報公開など)の充実度の満足度	R1	25.5	31.5	%	

総合戦略 重要業績評価指標(KPI)一覧

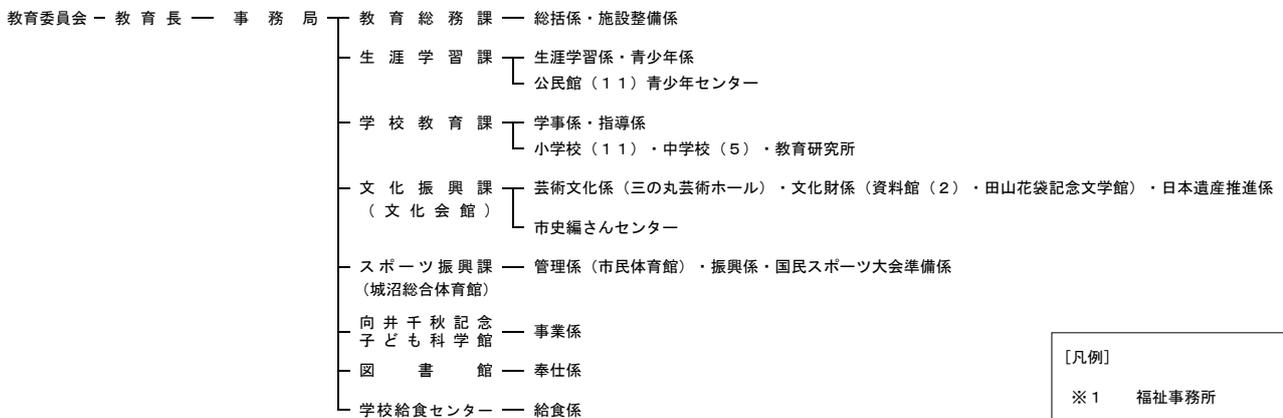
基本目標 / 総合計画関連分野	NO.	成果指標・重要業績評価指標(KPI)	現状値(R1年度)	R7年度目標値	単位
豊かな地域をつくるとともに、安心して働けるようにする	1	従業員1人当たりの付加価値額	1194(H30年度)	1,230	万円
		就職率	7.6	9.0	%
産業	1-1	新規産業団地などの造成	—	56.2	ha
	1-2	企業立地及び設備投資件数	4	累計20	件
商業	1-3	既存商店店舗診断の件数	2	累計15	件
	1-4	遊休不動産の利活用件数	2	累計15	件
	1-5	小売業・卸売業の1店舗当たりの年間商品販売額	337(H28年度)	340	百万円
労働環境	1-6	企業ガイダンス参加者数	507(H30年度)	累計2,500	人
	1-7	Uターン支援奨励金の受給労働者数	46	累計200	人
農業	1-8	担い手の農地利用集積状況	58.2	65.0	%
	1-9	農業産出額	59.5(H30年)	61(R7年)	億円
	1-10	農用地利用集積面積	840	1,020	ha
本市とのつながりを築き、新しい人の流れをつくる	2	社会増減数	△48	△22	人
観光	2-1	観光入込客数	1,489,539	1,650,000	人
	2-2	つつじまつり入園者数	129,242	140,000	人
	2-3	観光ボランティアガイドの登録者数	65	80	人
まちのにぎわい	2-4	遊休不動産の利活用件数(再掲)	2	累計15	件
	2-5	移住定住の相談人数	27	累計150	人
	2-6	東京都でのPR活動回数	2	累計10	49.4
	2-7	空き家バンク登録物件利活用件数	2	累計20	件
情報の共有	2-9	SNSのフォロワー数	1,520	4,520	人
結婚・出産・子育ての希望をかなえる	3	合計特殊出生率	1.19	1.6	—
		婚姻数	315	360	件
まちのにぎわい	3-1	市の支援による婚活イベント参加者数	65	累計445	人
	3-2	市の支援による婚活事業でのカップル成立数	5	累計50	組
	3-3	ファミリー・サポート・センターの延べ登録者数	345	645	人
子育て	3-4	病児・病後児保育事業の登録者数	227	403	人
	3-5	子育て支援モバイルサービス登録率	61.8	67.8	%
人が集う、安心して暮らすことができる魅力的な地域をつくる	4	住みよさランキング	287	200位以内	位
防災	4-1	自主防災組織の組織率	92.4	100	%
道路・交通	4-2	交通事故発生件数	283(R1年)	280(R7年)	件
	4-3	路線バスの年間利用者数	248,074	300,000	人
文化	4-4	芸術文化施設における市民1人当たりの年間利用回数	2.5	2.5	回
	4-5	歴史文化施設における市民1人当たりの年間利用回数	0.3	0.3	回
スポーツ	4-6	スポーツ実施率(週1回以上)	31.3	50.0	%
行政活動	4-7	ふるさと納税寄附金額	1億49万4000円	累計5億円	円

※出典元の集計結果公表の時期により現時点で把握できない数値は、把握できる最新年・年度の値を記入してあります。

令和7年度 館林市行政機構図



市議会 — 議長 — 議会事務局 — 庶務係・議事調査係



監査委員 — 監査委員事務局 — 監査係

農業委員会 — 農業委員会事務局 — 農地係

[凡例]
 ※1 福祉事務所
 ※2 こども家庭センター
 — 係相当施設
 () 上記課又は左記係にて事務を執行する施設等

